

令和2年度使用

小学校教科用図書選定資料

令和元年6月

大分県教育委員会

***** も く じ *****

< 種 目 >	< 掲載ページ >
基 本 方 針	1
調査研究の観点	2
国 語	3 ~ 5
書 写	6 ~ 9
社 会	10 ~ 13
地 図	14 ~ 15
算 数	16 ~ 20
理 科	21 ~ 24
生 活	25 ~ 29
音 楽	30 ~ 31
図 画 工 作	32 ~ 33
家 庭	34 ~ 35
体育(保健領域)	36 ~ 39
道 徳	40 ~ 44
外国語(英語)	45 ~ 49

※種目の掲載は、大分県教育委員会による

令和2年度使用教科用図書採択に関する基本方針

- 1 採択権者は、その権限と責任において、主体的に採択を行うこと。
- 2 調査研究のための組織の構成、調査員の人選等は公正中立に行い、法令の趣旨に沿って採択の手順、手続きの適正化を図ること。
- 3 採択に当たっては、採択権者は教科書についての十分かつ綿密な調査研究に基づいて適正かつ公正な採択を行うこととし、宣伝等にまどわされることなく採択の適正を期すること。
- 4 地域の実態や自然的・文化的諸条件を考慮し、地区内の児童生徒に適した教科書の採択を行うこと。
- 5 採択終了後は採択結果及び採択理由等を公表するなど、採択に関する情報の公開に努め、開かれた採択を推進すること。

調査研究の観点 [小学校]

教育基本法、学校教育法に示す教育の目標の達成に資するよう、調査研究にあたり、次の主眼を設定する。

- 1 学習指導要領に示された目標や内容に基づいて、そのねらいを達成しやすくするために、編集の上でどのような配慮がなされているか。
- 2 児童が、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、能動的に学び続けることができるように配慮されているか。

また、主眼に基づき全教科共通観点及び各教科独自観点を設定して調査することとし、全ての教科書を比較検討し、それぞれの特色をまとめる。

【全教科共通観点】

1 単元・題材の構成及び内容の取扱い

- (1) 学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。
- (2) 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。
- (3) 思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。
- (4) 主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。

2 文章表現、資料等

- (1) 文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。
- (2) 資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。

3 挿絵・図表及び紙質・造本

- (1) 挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。
- (2) 紙質・造本については、どのように示されているか。

【各教科（種目）独自観点】

- 学習指導要領に示された目標に基づいた各教科（種目）独自の観点を設定する。
※各教科（種目）の最初のページを参照のこと。

1 学習指導要領に示された目標

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【各学年の目標】

	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
技能 知識及び び	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
表現力等 思考力、 判断力	(2) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを持つことができるようにする。	(2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。	(2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
関性 かうび 等に 向	(3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	(3) 言葉のもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	(3) 言葉のもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 「情報の扱い方に関する事項」の内容	① 文章等に含まれる情報と情報の関係を捉えて理解することについて、どのように示されているか。 ② 情報の取り出し方や整理の仕方及びそのための具体的な手段について、どのように示されているか。
(2) 「A 話すこと・聞くこと」の内容	① 言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。 ② 互いの意見や考えを関わらせながら考えをまとめたり広げたりすることが、どのように示されているか。
(3) 「B 書くこと」の内容	① 言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。 ② 自分の考えを伝えるための言葉の選択や文と文、段落相互のつながり等に注意して記述の仕方を工夫することについて、どのように示されているか。
(4) 「C 読むこと」の内容	① 言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。 ② 学校図書館を利用して分かったことを報告することについて、どのように示されているか。

【 国 語 】

観点		発行者	2 東 書	11 学 図																																																																														
教科 共通	単元・ 題材の 構成及 び内容 の取扱 い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>単元数</td><td>15</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>8</td><td>59</td></tr> </table> (※単元は各章の表題となっているものとする) 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	単元数	15	9	9	9	9	8	59	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>単元数</td><td>9</td><td>14</td><td>12</td><td>11</td><td>11</td><td>10</td><td>67</td></tr> </table> (※単元は各章の表題となっているものとする) 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	単元数	9	14	12	11	11	10	67																																														
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																									
		単元数	15	9	9	9	9	8	59																																																																									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																											
単元数	9	14	12	11	11	10	67																																																																											
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年、各領域の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>領域</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>話・聞</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>34</td></tr> <tr><td>書く</td><td>7</td><td>9</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>40</td></tr> <tr><td>読む</td><td>15</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>74</td></tr> <tr><td>知・技</td><td>26</td><td>12</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td><td>9</td><td>77</td></tr> </table> 	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	話・聞	8	6	5	5	5	5	34	書く	7	9	7	6	6	5	40	読む	15	12	12	12	12	11	74	知・技	26	12	11	10	9	9	77	<ul style="list-style-type: none"> 各学年、各領域の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>領域</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>話・聞</td><td>4</td><td>8</td><td>7</td><td>8</td><td>5</td><td>5</td><td>37</td></tr> <tr><td>書く</td><td>10</td><td>12</td><td>12</td><td>10</td><td>8</td><td>8</td><td>60</td></tr> <tr><td>読む</td><td>13</td><td>15</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>12</td><td>78</td></tr> <tr><td>知・技</td><td>34</td><td>25</td><td>28</td><td>25</td><td>28</td><td>26</td><td>166</td></tr> </table> 	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	話・聞	4	8	7	8	5	5	37	書く	10	12	12	10	8	8	60	読む	13	15	12	13	13	12	78	知・技	34	25	28	25	28	26	166
領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																											
話・聞	8	6	5	5	5	5	34																																																																											
書く	7	9	7	6	6	5	40																																																																											
読む	15	12	12	12	12	11	74																																																																											
知・技	26	12	11	10	9	9	77																																																																											
領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																											
話・聞	4	8	7	8	5	5	37																																																																											
書く	10	12	12	10	8	8	60																																																																											
読む	13	15	12	13	13	12	78																																																																											
知・技	34	25	28	25	28	26	166																																																																											
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 単元の終わりに「言葉の力」として習得すべき内容を示している。 児童の思考・判断・表現を促す学習課題を設定するとともに、活動の各所において児童が考えたことを伝え合う場面を示している。 各単元の学習で身に付けたい力を「言葉の力」として冒頭と単元末で示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の終わりに「国語のカギ」として、習得すべき内容と語句を示している。 「読む」教材の後に「書く」教材を配置し、関連した学習ができるようにするとともに、活動の各所において意見や感想を伝え合う場面を設定している。 単元のはじめに学習の見通しとめあてを示している。 																																																																																
挿図 絵表 及び 紙造 質本	文章表現、 資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年末の1ページ文字数と行数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1ページの文字数</th><th>1ページの行数</th></tr> <tr><td>1年末</td><td>260</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年末</td><td>672</td><td>16</td></tr> </table> 		1ページの文字数	1ページの行数	1年末	260	10	6年末	672	16	<ul style="list-style-type: none"> 各学年末の1ページ文字数と行数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1ページの文字数</th><th>1ページの行数</th></tr> <tr><td>1年末</td><td>286</td><td>11</td></tr> <tr><td>6年末</td><td>540</td><td>15</td></tr> </table> 		1ページの文字数	1ページの行数	1年末	286	11	6年末	540	15																																																												
			1ページの文字数	1ページの行数																																																																														
		1年末	260	10																																																																														
6年末	672	16																																																																																
	1ページの文字数	1ページの行数																																																																																
1年末	286	11																																																																																
6年末	540	15																																																																																
②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年まで全単元分ち書き。 巻末付録として、読書教材、目的に応じた文章の書き方、言語事項、学習用語、学習のまとめ等を示している。 3学年より関連資料閲覧の2次元コードを付している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年上巻第4単元まで分ち書き。 巻末資料編として古典教材、読書教材、図書紹介、言語事項、学習用語、学習のまとめ等を示している。 全学年、関連資料閲覧の2次元コードを付している。 																																																																																
③主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教材文と関連して取上げられている図表、統計資料数は次のとおりである。(写真に含まない) <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>資料数</td><td>0</td><td>5</td><td>6</td><td>3</td><td>16</td><td>13</td><td>43</td></tr> </table> 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	資料数	0	5	6	3	16	13	43	<ul style="list-style-type: none"> 教材文と関連して取上げられている図表、統計資料数は次のとおりである。(写真に含まない) <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>資料数</td><td>0</td><td>11</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td><td>12</td><td>36</td></tr> </table> 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	資料数	0	11	1	5	7	12	36																																																
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																											
資料数	0	5	6	3	16	13	43																																																																											
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																											
資料数	0	11	1	5	7	12	36																																																																											
教科 独自	情報 の扱 い 方	①紙質・造本については、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> B5版 1~4年 2冊(上下) 5・6年 1冊 各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>上巻</td><td>280</td><td>300</td><td>320</td><td>320</td><td>520</td><td>520</td></tr> <tr><td>下巻</td><td>315</td><td>320</td><td>320</td><td>320</td><td></td><td></td></tr> </table> 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上巻	280	300	320	320	520	520	下巻	315	320	320	320			<ul style="list-style-type: none"> B5版 1~6年 2冊(上下) 各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>上巻</td><td>250</td><td>260</td><td>295</td><td>295</td><td>315</td><td>300</td></tr> <tr><td>下巻</td><td>235</td><td>250</td><td>270</td><td>280</td><td>300</td><td>295</td></tr> </table> 		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上巻	250	260	295	295	315	300	下巻	235	250	270	280	300	295																																				
			1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																										
		上巻	280	300	320	320	520	520																																																																										
下巻	315	320	320	320																																																																														
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																												
上巻	250	260	295	295	315	300																																																																												
下巻	235	250	270	280	300	295																																																																												
②文章等に含まれる情報と情報の関係を捉えて理解することについて、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 2学年以上の4月「書くこと」の単元において、小単元を位置付け、情報の関係性を理解することについて視覚的に捉えられるように示している。 2学年以上においてカードの分類、3年生以上において、それに加えて、表化、図化、KJ法を具体例として示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 3学年以上で情報を論理的に捉える教材と自由な発想で情報を結び付け見方や考え方を広げる教材を位置付けている。 2学年以上において表化、カードの分類、3年生以上において、それに加えて、マッピング、KJ法を具体的に示している。 																																																																																
③情報の取り出し方や整理の仕方及びそのための具体的な手段について、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>夏休みの思い出を紹介しよう うれくなる言葉を紹介しよう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>外国のことを紹介しよう グループで話し合いをしよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>グループで話題に沿って話し合いをしよう プレゼンテーションをしよう</td></tr> </table> 	1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう うれくなる言葉を紹介しよう	3・4年	外国のことを紹介しよう グループで話し合いをしよう	5・6年	グループで話題に沿って話し合いをしよう プレゼンテーションをしよう	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>夏休みの思い出を紹介しよう ほしいものを考え紹介しよう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>自分のお気に入りの本を紹介しよう 安全マップを作り、話し合おう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>討論会をしよう パネルディスカッションをしよう</td></tr> </table> 	1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう ほしいものを考え紹介しよう	3・4年	自分のお気に入りの本を紹介しよう 安全マップを作り、話し合おう	5・6年	討論会をしよう パネルディスカッションをしよう																																																																				
1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう うれくなる言葉を紹介しよう																																																																																	
3・4年	外国のことを紹介しよう グループで話し合いをしよう																																																																																	
5・6年	グループで話題に沿って話し合いをしよう プレゼンテーションをしよう																																																																																	
1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう ほしいものを考え紹介しよう																																																																																	
3・4年	自分のお気に入りの本を紹介しよう 安全マップを作り、話し合おう																																																																																	
5・6年	討論会をしよう パネルディスカッションをしよう																																																																																	
A 話 す こ と ・ 聞 く こ と	B 書 く こ と	①言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 活動の中で考えを持つ様子や伝え合う場面での具体的な発信例を示している。 付箋を使った話し合いの方法や考えの整理の仕方をイラスト等で示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の中で考えを持つ様子や伝え合う場面での具体的な発信例を示している。 メモや資料を活用した話し合いの方法や話し合いの場面での発信例をイラスト等で示している。 																																																																														
		②互いの意見や考えを聞かせながら考えをまとめたり広げたりすることが、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>発見したことをメモし文章を書こう 遊び方を説明する文章を書こう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>調べて書こう、わたしのレポート リーフレットであるさとの食を伝えよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>資料を活用して環境問題を報告しよう 防災ポスターをつくろう</td></tr> </table> 	1・2年	発見したことをメモし文章を書こう 遊び方を説明する文章を書こう	3・4年	調べて書こう、わたしのレポート リーフレットであるさとの食を伝えよう	5・6年	資料を活用して環境問題を報告しよう 防災ポスターをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>乗り物調べをし、表にまとめ文章を書こう おもちゃの作り方を文章にしよう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>「はてな」を調べて報告文を書こう クラブ紹介のチラシをつくろう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>説得力のある意見文を書こう 日本の魅力が伝わる提案文を書こう</td></tr> </table> 	1・2年	乗り物調べをし、表にまとめ文章を書こう おもちゃの作り方を文章にしよう	3・4年	「はてな」を調べて報告文を書こう クラブ紹介のチラシをつくろう	5・6年	説得力のある意見文を書こう 日本の魅力が伝わる提案文を書こう																																																																		
		1・2年	発見したことをメモし文章を書こう 遊び方を説明する文章を書こう																																																																															
3・4年	調べて書こう、わたしのレポート リーフレットであるさとの食を伝えよう																																																																																	
5・6年	資料を活用して環境問題を報告しよう 防災ポスターをつくろう																																																																																	
1・2年	乗り物調べをし、表にまとめ文章を書こう おもちゃの作り方を文章にしよう																																																																																	
3・4年	「はてな」を調べて報告文を書こう クラブ紹介のチラシをつくろう																																																																																	
5・6年	説得力のある意見文を書こう 日本の魅力が伝わる提案文を書こう																																																																																	
③自分の考えを伝えるための言葉の選択や文と文、段落相互のつながり等に注意して記述の仕方を工夫することについて、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> メモ等を活用した記述内容の整理・構成やマッピング等を用いた言葉の選択を発達段階に応じ示している。 推敲の視点を発達段階に応じ、示している学年がある。 	<ul style="list-style-type: none"> メモ等を活用した記述内容の整理・構成やマッピング等を用いた言葉の選択を発達段階に応じ、図や絵で示している。 推敲の視点を発達段階に応じ、全学年で示している。 																																																																																
C 読 む こ と	C 読 む こ と	①言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>登場人物に手紙を書こう 役割を決めて人物の様子を声や動きで表そう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>あらすじカードを書こう 紹介文を書こう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>物語の面白さの秘密を解説しよう 文章を読み比べ自分の考えをまとめよう</td></tr> </table> 	1・2年	登場人物に手紙を書こう 役割を決めて人物の様子を声や動きで表そう	3・4年	あらすじカードを書こう 紹介文を書こう	5・6年	物語の面白さの秘密を解説しよう 文章を読み比べ自分の考えをまとめよう	<ul style="list-style-type: none"> 特徴的な言語活動は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>役割を決めて音読しよう 感想を伝え合おう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>物語の終わり方について話し合おう 友達の感想でよかったところを話し合おう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>自分自身と重ねて読んだ感想を伝え合おう 自分の考えを友達と共有しよう</td></tr> </table> 	1・2年	役割を決めて音読しよう 感想を伝え合おう	3・4年	物語の終わり方について話し合おう 友達の感想でよかったところを話し合おう	5・6年	自分自身と重ねて読んだ感想を伝え合おう 自分の考えを友達と共有しよう																																																																		
		1・2年	登場人物に手紙を書こう 役割を決めて人物の様子を声や動きで表そう																																																																															
		3・4年	あらすじカードを書こう 紹介文を書こう																																																																															
5・6年	物語の面白さの秘密を解説しよう 文章を読み比べ自分の考えをまとめよう																																																																																	
1・2年	役割を決めて音読しよう 感想を伝え合おう																																																																																	
3・4年	物語の終わり方について話し合おう 友達の感想でよかったところを話し合おう																																																																																	
5・6年	自分自身と重ねて読んだ感想を伝え合おう 自分の考えを友達と共有しよう																																																																																	
②学校図書館を利用して分かったことを報告することについて、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことをカードに書いて紹介する(1・2年) 調べたことを紹介文に書く(3・4年) 読んだ本を紹介したり読書生活を振り返ったりする(5・6年) 	<ul style="list-style-type: none"> 読んだ本をカードに書いて紹介する(1・2年) 本の魅力を紹介する(ポップ)(3・4年) 気に入った本を紹介する(私の一節等)(5・6年) 																																																																																

【 国 語 】

観点		発行者	17 教 出	38 光 村																																																																																																																
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科 共通	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・各学年の単元数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>単元数</td><td>7</td><td>15</td><td>13</td><td>14</td><td>10</td><td>10</td><td>69</td></tr> </table> <p>(※単元は各章の表題となっているものとする)</p> <p>・各学年、各領域の教材数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>領域</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>話・聞</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>8</td><td>56</td></tr> <tr><td>書く</td><td>17</td><td>19</td><td>25</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>132</td></tr> <tr><td>読む</td><td>25</td><td>16</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>12</td><td>91</td></tr> <tr><td>知・技</td><td>19</td><td>13</td><td>15</td><td>13</td><td>12</td><td>13</td><td>85</td></tr> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	単元数	7	15	13	14	10	10	69	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	話・聞	10	10	10	10	8	8	56	書く	17	19	25	25	24	22	132	読む	25	16	12	13	13	12	91	知・技	19	13	15	13	12	13	85	<p>・各学年の単元数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>単元数</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>47</td></tr> </table> <p>(※単元は各章の表題となっているものとする)</p> <p>・各学年、各領域の教材数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>領域</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>話・聞</td><td>13</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>39</td></tr> <tr><td>書く</td><td>11</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>38</td></tr> <tr><td>読む</td><td>19</td><td>15</td><td>21</td><td>18</td><td>18</td><td>21</td><td>112</td></tr> <tr><td>知・技</td><td>24</td><td>19</td><td>19</td><td>18</td><td>18</td><td>16</td><td>114</td></tr> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	単元数	8	9	8	8	7	7	47	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	話・聞	13	6	5	5	5	5	39	書く	11	7	5	5	5	5	38	読む	19	15	21	18	18	21	112	知・技	24	19	19	18	18	16	114
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																										
単元数	7	15	13	14	10	10	69																																																																																																													
領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																													
話・聞	10	10	10	10	8	8	56																																																																																																													
書く	17	19	25	25	24	22	132																																																																																																													
読む	25	16	12	13	13	12	91																																																																																																													
知・技	19	13	15	13	12	13	85																																																																																																													
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																													
単元数	8	9	8	8	7	7	47																																																																																																													
領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																													
話・聞	13	6	5	5	5	5	39																																																																																																													
書く	11	7	5	5	5	5	38																																																																																																													
読む	19	15	21	18	18	21	112																																																																																																													
知・技	24	19	19	18	18	16	114																																																																																																													
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年末の1ページ文字数と行数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1ページの文字数</th><th>1ページの行数</th></tr> <tr><td>1年末</td><td>308</td><td>11</td></tr> <tr><td>6年末</td><td>532</td><td>14</td></tr> </table> <p>・第2学年上巻 4単元まで分ち書き。</p> <p>・巻末付録として読書教材、図書紹介、言語事項、古典教材、目的に応じた文章の書き方、学習用語、学習のまとめ等を示している。</p> <p>・全学年、関連資料閲覧の2次元コードを付している。</p> <p>・教材文と関連して取上げられている図表、統計資料数は次のとおりである。(写真は含まない)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>資料数</td><td>0</td><td>8</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>12</td><td>38</td></tr> </table> <p>・B5版 1~6年 2冊(上下)</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>上巻</td><td>280</td><td>300</td><td>300</td><td>300</td><td>285</td><td>310</td></tr> <tr><td>下巻</td><td>330</td><td>320</td><td>300</td><td>340</td><td>330</td><td>310</td></tr> </table>		1ページの文字数	1ページの行数	1年末	308	11	6年末	532	14		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	資料数	0	8	4	6	8	12	38		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上巻	280	300	300	300	285	310	下巻	330	320	300	340	330	310	<p>・各学年末の1ページ文字数と行数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1ページの文字数</th><th>1ページの行数</th></tr> <tr><td>1年末</td><td>240</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年末</td><td>504</td><td>14</td></tr> </table> <p>・第2学年下巻 3単元まで分ち書き。</p> <p>・巻末付録として読書教材、古典教材、図書紹介、言語事項、話す・聞く・書く題材、情報、学習用語、言葉のまとめ等を示している。</p> <p>・全学年、関連資料閲覧の2次元コードを付している。</p> <p>・教材文と関連して取上げられている図表、統計資料数は次のとおりである。(写真は含まない)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>資料数</td><td>0</td><td>8</td><td>5</td><td>12</td><td>27</td><td>7</td><td>59</td></tr> </table> <p>・B5版 1~4年 2冊(上下) 5・6年 1冊</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>上巻</td><td>250</td><td>280</td><td>290</td><td>295</td><td>520</td><td>535</td></tr> <tr><td>下巻</td><td>250</td><td>290</td><td>290</td><td>300</td><td></td><td></td></tr> </table>		1ページの文字数	1ページの行数	1年末	240	10	6年末	504	14		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	資料数	0	8	5	12	27	7	59		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上巻	250	280	290	295	520	535	下巻	250	290	290	300																							
	1ページの文字数	1ページの行数																																																																																																																		
1年末	308	11																																																																																																																		
6年末	532	14																																																																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																													
資料数	0	8	4	6	8	12	38																																																																																																													
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																														
上巻	280	300	300	300	285	310																																																																																																														
下巻	330	320	300	340	330	310																																																																																																														
	1ページの文字数	1ページの行数																																																																																																																		
1年末	240	10																																																																																																																		
6年末	504	14																																																																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																													
資料数	0	8	5	12	27	7	59																																																																																																													
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																														
上巻	250	280	290	295	520	535																																																																																																														
下巻	250	290	290	300																																																																																																																
挿絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等は、どのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・全学年において情報活用を重点的に学習する「書くこと」単元を設け、情報の収集・選択について示している。</p> <p>・情報を探るための例をポイントを絞って示している。</p> <p>・2学年以上においてカードを使った整理、3年生以上において、それに加えて、マッピングやベン図・座標軸等の具体例を示している。</p>	<p>・2学年以上において情報と情報との関係について「考える時に使おう」「集める時に使おう」「調べる時に使おう」「関係を捉えよう」の4系列に整理して示している。</p> <p>・2学年以上においてカードの分類、3年生以上において、それに加えて、表化、マッピング、KJ法、ベン図、同心円チャート等を示している。</p>																																																																																																																	
情報の扱い方に関する事項	<p>①文章等に含まれる情報と情報の関係を捉えて理解することについて、どのように示されているか。</p> <p>②情報の取り出し方や整理の仕方及びそのための具体的な手段について、どのように示されているか。</p>	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>夏休みの思い出を紹介しよう 昔の遊びを説明しよう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>宝物を紹介しよう 調べて分かったことを発表しよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>ミニディベートをしよう パネルディスカッションをしよう</td></tr> </table> <p>・活動の中で考えを持つ様子や伝え合う場面での具体的な発信例を示している。</p> <p>・話す・聞くときの大事なポイントや話し合いの場面での役割分担、進め方等をイラスト等で示している。</p>	1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう 昔の遊びを説明しよう	3・4年	宝物を紹介しよう 調べて分かったことを発表しよう	5・6年	ミニディベートをしよう パネルディスカッションをしよう	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>友だちを紹介しよう クイズを出そう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>役割を決めて話し合おう 調べて分かったことを発表しよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>立場を明確にして話し合おう 資料を使ってスピーチをしよう</td></tr> </table> <p>・活動の中で考えを持つ様子や伝え合う場面での具体的な発信例を示している。</p> <p>・話し合いの場面での役割分担や進め方の例、発信例や意見の整理の仕方をイラスト等で示している。</p>	1・2年	友だちを紹介しよう クイズを出そう	3・4年	役割を決めて話し合おう 調べて分かったことを発表しよう	5・6年	立場を明確にして話し合おう 資料を使ってスピーチをしよう																																																																																																					
1・2年	夏休みの思い出を紹介しよう 昔の遊びを説明しよう																																																																																																																			
3・4年	宝物を紹介しよう 調べて分かったことを発表しよう																																																																																																																			
5・6年	ミニディベートをしよう パネルディスカッションをしよう																																																																																																																			
1・2年	友だちを紹介しよう クイズを出そう																																																																																																																			
3・4年	役割を決めて話し合おう 調べて分かったことを発表しよう																																																																																																																			
5・6年	立場を明確にして話し合おう 資料を使ってスピーチをしよう																																																																																																																			
A 話す・聞くこと	<p>①言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。</p> <p>②互いの意見や考えを関わらせながら考えをまとめたり広げたりすることが、どのように示されているか。</p>	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>乗り物の役割やつくりをカードにしよう おもちゃの説明書を書こう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>「はつとしたこと」を課に書こう 写真等を入れた新聞をつくらう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>町自慢のポスターをつくらう 地域の防災のパンフレットをつくらう</td></tr> </table> <p>・付箋等を活用した記述内容の整理、構成やマッピング等を用いた言葉の選択を発達段階に応じて示している。</p> <p>・推敲の視点を発達段階に応じ、全学年で示している。</p>	1・2年	乗り物の役割やつくりをカードにしよう おもちゃの説明書を書こう	3・4年	「はつとしたこと」を課に書こう 写真等を入れた新聞をつくらう	5・6年	町自慢のポスターをつくらう 地域の防災のパンフレットをつくらう	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>自動車区鑑をつくらう おもちゃの作り方を説明する文章を書こう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>仕事の工夫を見つけ報告文を書こう 伝統工芸のリーフレットをつくらう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>グラフや表を用いて書こう 日本文化を伝えるパンフレットを作らう</td></tr> </table> <p>・メモや図、思考ツール等を活用した記述内容の整理、構成や、言葉の選択を発達段階に応じて示している。</p> <p>・推敲の視点を発達段階に応じ、全学年で示している。</p>	1・2年	自動車区鑑をつくらう おもちゃの作り方を説明する文章を書こう	3・4年	仕事の工夫を見つけ報告文を書こう 伝統工芸のリーフレットをつくらう	5・6年	グラフや表を用いて書こう 日本文化を伝えるパンフレットを作らう																																																																																																					
1・2年	乗り物の役割やつくりをカードにしよう おもちゃの説明書を書こう																																																																																																																			
3・4年	「はつとしたこと」を課に書こう 写真等を入れた新聞をつくらう																																																																																																																			
5・6年	町自慢のポスターをつくらう 地域の防災のパンフレットをつくらう																																																																																																																			
1・2年	自動車区鑑をつくらう おもちゃの作り方を説明する文章を書こう																																																																																																																			
3・4年	仕事の工夫を見つけ報告文を書こう 伝統工芸のリーフレットをつくらう																																																																																																																			
5・6年	グラフや表を用いて書こう 日本文化を伝えるパンフレットを作らう																																																																																																																			
B 書くこと	<p>①言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。</p> <p>②自分の考えを伝えるための言葉の選択や文と文、段落相互のつながり等に注意して記述の仕方を工夫することについて、どのように示されているか。</p>	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう</td></tr> </table> <p>・読んだ本をカードで紹介する(1・2年)</p> <p>・テーマに沿って本を選んで紹介する(ブックトーク)(3・4年)</p> <p>・読んだ本を推薦する(書評等)(5・6年)</p>	1・2年	登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう	3・4年	宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう	5・6年	やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう</td></tr> </table> <p>・調べたことを図鑑を作って伝える(1・2年)</p> <p>・本の魅力を紹介する(ポップや帯)(3・4年)</p> <p>・テーマに沿って本を選んで紹介する(ブックトーク)(5・6年)</p>	1・2年	感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう	3・4年	感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう	5・6年	自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう																																																																																																					
1・2年	登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう																																																																																																																			
3・4年	宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう																																																																																																																			
5・6年	やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう																																																																																																																			
1・2年	感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう																																																																																																																			
3・4年	感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう																																																																																																																			
5・6年	自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう																																																																																																																			
C 読むこと	<p>①言語活動を通して指導事項を身に付けられるよう、どのように内容・構成の工夫がなされているか。</p> <p>②学校図書館を利用して分かったことを報告することについて、どのように示されているか。</p>	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう</td></tr> </table> <p>・読んだ本をカードで紹介する(1・2年)</p> <p>・テーマに沿って本を選んで紹介する(ブックトーク)(3・4年)</p> <p>・読んだ本を推薦する(書評等)(5・6年)</p>	1・2年	登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう	3・4年	宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう	5・6年	やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう	<p>・特徴的な言語活動は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><td>1・2年</td><td>感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう</td></tr> <tr><td>3・4年</td><td>感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう</td></tr> <tr><td>5・6年</td><td>自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう</td></tr> </table> <p>・調べたことを図鑑を作って伝える(1・2年)</p> <p>・本の魅力を紹介する(ポップや帯)(3・4年)</p> <p>・テーマに沿って本を選んで紹介する(ブックトーク)(5・6年)</p>	1・2年	感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう	3・4年	感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう	5・6年	自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう																																																																																																					
1・2年	登場人物になって吹き出しの言葉を書こう 感想を発表し合おう																																																																																																																			
3・4年	宣伝ポスターを書こう 興味を持ったことを紹介する文章を書こう																																																																																																																			
5・6年	やま場の場面を見付けて発表し合おう 自分の考えを伝え合おう																																																																																																																			
1・2年	感想をグループで話し合おう 音読劇で表そう																																																																																																																			
3・4年	感じ方の同じところ違うところを話し合おう 物語の魅力を紹介しよう																																																																																																																			
5・6年	自分の生き方について考えよう 筆者の主張を捉え話し合おう																																																																																																																			

1 学習指導要領に示された目標

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【各学年における書写に関する事項】

	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
(ア)	姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書くこと。	文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと。	用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと。
(イ)	点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。	漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。	毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。
(ウ)	点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書くこと。	毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。	目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。

【書写の指導における配慮事項】

- (ア) 文字を正しく整えて書くことができるようにするとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるよう配慮すること。
- (イ) 硬筆を使用する書写の指導は各学年で行うこと。
- (ウ) 毛筆を使用する書写の指導は第3学年以上の各学年で行い、各学年年間30単位時間程度を配当するとともに、毛筆を使用する書写の指導は硬筆による書写の能力の基礎を養うよう指導すること。
- (エ) 第1学年及び第2学年の(3)のウの(イ)の指導については、適切に運筆する能力の向上につながるよう、指導を工夫すること。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 文字を書く基礎	① 「姿勢」や「筆記具の持ち方」、「点画の書き方」、「筆順」などの、文字を正しく整えて書く基礎についてどのように示されているか。
(2) 文字の集まりの書き方	① 「文字の大きさ」や「配列」などの、文字相互や用紙全体との関係に注意して語句、文、文章などを書くことについてどのように示されているか。
(3) 目的や状況に応じた書き方	① 「書く速さ」や「目的に応じた筆記具選び」などの、目的や状況に応じて書き方を判断して書くことについてどのように示されているか。

【 書 写 】

観点		発行者	2 東 書	1 1 学 図																																																																						
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・内容別ページ数及び割合は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1・2年</th> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>硬筆の取立て</td> <td>53 (57%)</td> <td>5 (4%)</td> <td>6 (6%)</td> <td>62 (20%)</td> </tr> <tr> <td>毛筆の取立て</td> <td></td> <td>46 (42%)</td> <td>29 (27%)</td> <td>75 (24%)</td> </tr> <tr> <td>日常化</td> <td>16 (17%)</td> <td>27 (25%)</td> <td>31 (29%)</td> <td>76 (25%)</td> </tr> <tr> <td>言語文化</td> <td>5 (5%)</td> <td>5 (4%)</td> <td>4 (4%)</td> <td>14 (4%)</td> </tr> <tr> <td>資料等</td> <td>20 (21%)</td> <td>27 (25%)</td> <td>36 (34%)</td> <td>83 (27%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94 (100%)</td> <td>110 (100%)</td> <td>106 (100%)</td> <td>310 (100%)</td> </tr> </table> <p>(段：ページ数、下段：割合%)</p> <p>・学習の導入に係るページ数12（第1学年の硬筆6、第3学年の毛筆6）。</p> <p>・「書写のかぎ」で、学習事項の要点を示している。</p> <p>・学習過程を次のとおり示している。 「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「話し合おう」「広げよう」</p> <p>・毛筆で学習したことを硬筆で書く枠を設けている。</p> <p>・「生活に広げよう」で、日常化につながる題材を34種類取り上げている。</p>		1・2年	3・4年	5・6年	合計	硬筆の取立て	53 (57%)	5 (4%)	6 (6%)	62 (20%)	毛筆の取立て		46 (42%)	29 (27%)	75 (24%)	日常化	16 (17%)	27 (25%)	31 (29%)	76 (25%)	言語文化	5 (5%)	5 (4%)	4 (4%)	14 (4%)	資料等	20 (21%)	27 (25%)	36 (34%)	83 (27%)	合計	94 (100%)	110 (100%)	106 (100%)	310 (100%)	<p>・内容別ページ数及び割合は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1・2年</th> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>硬筆の取立て</td> <td>49 (51%)</td> <td>7 (8%)</td> <td>10 (10%)</td> <td>66 (21%)</td> </tr> <tr> <td>毛筆の取立て</td> <td></td> <td>56 (51%)</td> <td>39 (37%)</td> <td>95 (30%)</td> </tr> <tr> <td>日常化</td> <td>14 (14%)</td> <td>25 (23%)</td> <td>25 (24%)</td> <td>64 (21%)</td> </tr> <tr> <td>言語文化</td> <td>3 (3%)</td> <td>5 (4%)</td> <td>1 (1%)</td> <td>9 (3%)</td> </tr> <tr> <td>資料等</td> <td>31 (32%)</td> <td>17 (16%)</td> <td>29 (28%)</td> <td>77 (25%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>97 (100%)</td> <td>110 (100%)</td> <td>104 (100%)</td> <td>311 (100%)</td> </tr> </table> <p>(段：ページ数、下段：割合%)</p> <p>・学習の導入に係るページ数13（第1学年の硬筆6、第3学年の毛筆7）。</p> <p>・「書き方のカギ」で、学習事項の要点を示している。</p> <p>・学習過程を次のとおり示している。 「確かめて書こう」「考えて書こう」「生かして書こう」「ふり返ろう」</p> <p>・毛筆で学習したことを硬筆で書く枠を設けている。</p> <p>・「書写の資料館」で、日常化につながる題材を35種類取り上げている。</p>		1・2年	3・4年	5・6年	合計	硬筆の取立て	49 (51%)	7 (8%)	10 (10%)	66 (21%)	毛筆の取立て		56 (51%)	39 (37%)	95 (30%)	日常化	14 (14%)	25 (23%)	25 (24%)	64 (21%)	言語文化	3 (3%)	5 (4%)	1 (1%)	9 (3%)	資料等	31 (32%)	17 (16%)	29 (28%)	77 (25%)	合計	97 (100%)	110 (100%)	104 (100%)	311 (100%)
		1・2年	3・4年	5・6年	合計																																																																					
	硬筆の取立て	53 (57%)	5 (4%)	6 (6%)	62 (20%)																																																																					
毛筆の取立て		46 (42%)	29 (27%)	75 (24%)																																																																						
日常化	16 (17%)	27 (25%)	31 (29%)	76 (25%)																																																																						
言語文化	5 (5%)	5 (4%)	4 (4%)	14 (4%)																																																																						
資料等	20 (21%)	27 (25%)	36 (34%)	83 (27%)																																																																						
合計	94 (100%)	110 (100%)	106 (100%)	310 (100%)																																																																						
	1・2年	3・4年	5・6年	合計																																																																						
硬筆の取立て	49 (51%)	7 (8%)	10 (10%)	66 (21%)																																																																						
毛筆の取立て		56 (51%)	39 (37%)	95 (30%)																																																																						
日常化	14 (14%)	25 (23%)	25 (24%)	64 (21%)																																																																						
言語文化	3 (3%)	5 (4%)	1 (1%)	9 (3%)																																																																						
資料等	31 (32%)	17 (16%)	29 (28%)	77 (25%)																																																																						
合計	97 (100%)	110 (100%)	104 (100%)	311 (100%)																																																																						
資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・教科書体とユニバーサルデザイン書体。</p> <p>・点画を判別しやすいよう、色の明度を変えている。</p> <p>・資料のページ数68「硬筆と毛筆の漢字一覧表」「世界の文字」等を取り上げている。</p>	<p>・教科書体とユニバーサルデザイン書体。</p> <p>・硬筆、毛筆ともに同一の書き手による課題文字。</p> <p>・資料のページ数98「いろいろな書体」「都道府県名」等を取り上げている。</p> <p>・第1、2学年に、学習のめあてを自己評価するためのシールを添付している。</p>																																																																							
挿絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・取立て指導における1教材あたりの図版数4（絵図1、写真3）。</p> <p>・インターネットアクセスコンテンツ数83。</p> <p>・AB判ワイド。</p> <p>・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>140</td> <td>130</td> <td>150</td> <td>140</td> <td>130</td> <td>140</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	140	130	150	140	130	140	<p>・取立て指導における1教材あたりの図版数5.5（絵図2.5、写真3）。</p> <p>・インターネットアクセスコンテンツ数42。</p> <p>・B5判。</p> <p>・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>115</td> <td>110</td> <td>125</td> <td>135</td> <td>135</td> <td>120</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	115	110	125	135	135	120																																															
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																					
140	130	150	140	130	140																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																					
115	110	125	135	135	120																																																																					
教科独自	文字を書く基礎	<p>①「姿勢」や「筆記具の持ち方」、「点画の書き方」、「筆順」などの、文字を正しく整えて書く基礎についてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>姿勢や筆記具の持ち方</td> <td>31</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>点画の書き方</td> <td>70</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>字形や文字の組立て</td> <td>51</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>筆順</td> <td>63</td> <td>531</td> </tr> <tr> <td>筆圧</td> <td>16</td> <td>48</td> </tr> </table> <p>・点画の書き方や筆圧の違いをキャラクターの動きやオノマトペを用いて示している。</p> <p>・文字の概形を、三角形などの図形で示している。</p> <p>・第3、6学年でローマ字の筆順を示している。</p> <p>・第4学年まで、すべての教材の筆順を番号で示している。</p> <p>・筆圧の強さを、フォントの大きさを示している。</p> <p>・第1、2学年に、水書用紙を添付している。</p>	指導事項	ページ	図版	姿勢や筆記具の持ち方	31	70	点画の書き方	70	225	字形や文字の組立て	51	195	筆順	63	531	筆圧	16	48	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>姿勢や筆記具の持ち方</td> <td>27</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>点画の書き方</td> <td>74</td> <td>159</td> </tr> <tr> <td>字形や文字の組立て</td> <td>35</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>筆順</td> <td>72</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td>筆圧</td> <td>8</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>・点画の書き方や筆圧の違いを、オノマトペを用いて示している。</p> <p>・文字の概形を、三角形などの図形で示している。</p> <p>・新出漢字の筆順を、番号と色で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	姿勢や筆記具の持ち方	27	64	点画の書き方	74	159	字形や文字の組立て	35	227	筆順	72	388	筆圧	8	25																																		
	指導事項	ページ	図版																																																																							
	姿勢や筆記具の持ち方	31	70																																																																							
点画の書き方	70	225																																																																								
字形や文字の組立て	51	195																																																																								
筆順	63	531																																																																								
筆圧	16	48																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
姿勢や筆記具の持ち方	27	64																																																																								
点画の書き方	74	159																																																																								
字形や文字の組立て	35	227																																																																								
筆順	72	388																																																																								
筆圧	8	25																																																																								
文字の集まりの書き方	<p>①「文字の大きさ」や「配列」などの、文字相互や用紙全体との関係に注意して語句、文、文章などを書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>文字の大きさと配列</td> <td>51</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>穂先の動き</td> <td>15</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>点画のつながり</td> <td>22</td> <td>104</td> </tr> </table> <p>・文字の大きさと配列で、硬筆と毛筆の両方を扱い、エラーモデルとの比較を促している。</p> <p>・穂先の動きを、朱墨と薄墨、筆の写真で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	文字の大きさと配列	51	93	穂先の動き	15	46	点画のつながり	22	104	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>文字の大きさと配列</td> <td>33</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>穂先の動き</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>点画のつながり</td> <td>9</td> <td>36</td> </tr> </table> <p>・文字の大きさと配列で、硬筆と毛筆の両方を扱い、正しいモデルを示している。</p> <p>・穂先の動きを、かご字の太線で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	文字の大きさと配列	33	28	穂先の動き	3	14	点画のつながり	9	36																																															
指導事項	ページ	図版																																																																								
文字の大きさと配列	51	93																																																																								
穂先の動き	15	46																																																																								
点画のつながり	22	104																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
文字の大きさと配列	33	28																																																																								
穂先の動き	3	14																																																																								
点画のつながり	9	36																																																																								
目的や状況に応じた書き方	<p>①「書く速さ」や「目的に応じた筆記具選び」などの、目的や状況に応じて書き方を判断して書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>書く速さ</td> <td>2</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>筆記具選び</td> <td>11</td> <td>34</td> </tr> </table> <p>・書く速さについては、第6学年の単元で扱っている。</p> <p>・手書き文字を生かす場面は15例、6種類の筆記具を取り上げている。</p>	指導事項	ページ	図版	書く速さ	2	11	筆記具選び	11	34	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>書く速さ</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>筆記具選び</td> <td>3</td> <td>31</td> </tr> </table> <p>・資料「書写の資料館」に、「書く速さ」に気を付けることを明記している。</p> <p>・手書き文字を生かす場面は15例、8種類の筆記具を取り上げている。</p>	指導事項	ページ	図版	書く速さ	0	0	筆記具選び	3	31																																																					
指導事項	ページ	図版																																																																								
書く速さ	2	11																																																																								
筆記具選び	11	34																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
書く速さ	0	0																																																																								
筆記具選び	3	31																																																																								

【 書 写 】

観 点		発 行 者	17 教 出	38 光 村																																																																						
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・内容別ページ数及び割合は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1・2年</th> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>硬筆の取立て</td> <td>51 (57%)</td> <td>13 (11%)</td> <td>7 (7%)</td> <td>71 (22%)</td> </tr> <tr> <td>毛筆の取立て</td> <td></td> <td>48 (39%)</td> <td>32 (30%)</td> <td>80 (25%)</td> </tr> <tr> <td>日常化</td> <td>14 (15%)</td> <td>32 (26%)</td> <td>34 (32%)</td> <td>80 (25%)</td> </tr> <tr> <td>言語文化</td> <td>2 (2%)</td> <td>5 (4%)</td> <td>5 (5%)</td> <td>12 (4%)</td> </tr> <tr> <td>資料等</td> <td>23 (26%)</td> <td>24 (20%)</td> <td>28 (26%)</td> <td>75 (24%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>90 (100%)</td> <td>122 (100%)</td> <td>106 (100%)</td> <td>318 (100%)</td> </tr> </table> <p>(段：ページ数、下段：割合%)</p> <p>・学習の導入に係るページ数13（第1学年の硬筆6、第3学年の毛筆7）。</p> <p>・「ここが大切」で、学習事項の要点を示している。</p> <p>・学習過程を次のとおり示している。 「めあて」「ためし書き」「考えよう」「ここが大切」「まとめ書き」「生かそう」「ふり返ろう」</p> <p>・毛筆学習の始めと終わりに硬筆で書く枠を設けている。</p> <p>・「レツトライ」と「書いて伝えよう」で、日常化につながる題材を36種類取り上げている。</p>		1・2年	3・4年	5・6年	合計	硬筆の取立て	51 (57%)	13 (11%)	7 (7%)	71 (22%)	毛筆の取立て		48 (39%)	32 (30%)	80 (25%)	日常化	14 (15%)	32 (26%)	34 (32%)	80 (25%)	言語文化	2 (2%)	5 (4%)	5 (5%)	12 (4%)	資料等	23 (26%)	24 (20%)	28 (26%)	75 (24%)	合計	90 (100%)	122 (100%)	106 (100%)	318 (100%)	<p>・内容別ページ数及び割合は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1・2年</th> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>硬筆の取立て</td> <td>49 (57%)</td> <td>7 (6%)</td> <td>3 (3%)</td> <td>59 (19%)</td> </tr> <tr> <td>毛筆の取立て</td> <td></td> <td>46 (42%)</td> <td>22 (20%)</td> <td>68 (23%)</td> </tr> <tr> <td>日常化</td> <td>12 (14%)</td> <td>19 (17%)</td> <td>34 (32%)</td> <td>65 (21%)</td> </tr> <tr> <td>言語文化</td> <td>4 (5%)</td> <td>5 (5%)</td> <td>7 (6%)</td> <td>16 (5%)</td> </tr> <tr> <td>資料等</td> <td>21 (24%)</td> <td>33 (30%)</td> <td>42 (39%)</td> <td>96 (32%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86 (100%)</td> <td>110 (100%)</td> <td>108 (100%)</td> <td>304 (100%)</td> </tr> </table> <p>(段：ページ数、下段：割合%)</p> <p>・学習の導入に係るページ数12（第1学年の硬筆6、第3学年の毛筆6）。</p> <p>・「たいせつ」で、学習事項の要点を示している。</p> <p>・学習過程を次のとおり示している。 「考えよう」「確かめよう」「生かそう」</p> <p>・毛筆で学習したことを硬筆で書けるように課題文字を示している。</p> <p>・「もっと知りたい」と教科の関連を示すマークで、日常化につながる題材を32種類取り上げている。</p>		1・2年	3・4年	5・6年	合計	硬筆の取立て	49 (57%)	7 (6%)	3 (3%)	59 (19%)	毛筆の取立て		46 (42%)	22 (20%)	68 (23%)	日常化	12 (14%)	19 (17%)	34 (32%)	65 (21%)	言語文化	4 (5%)	5 (5%)	7 (6%)	16 (5%)	資料等	21 (24%)	33 (30%)	42 (39%)	96 (32%)	合計	86 (100%)	110 (100%)	108 (100%)	304 (100%)
		1・2年	3・4年	5・6年	合計																																																																					
	硬筆の取立て	51 (57%)	13 (11%)	7 (7%)	71 (22%)																																																																					
	毛筆の取立て		48 (39%)	32 (30%)	80 (25%)																																																																					
日常化	14 (15%)	32 (26%)	34 (32%)	80 (25%)																																																																						
言語文化	2 (2%)	5 (4%)	5 (5%)	12 (4%)																																																																						
資料等	23 (26%)	24 (20%)	28 (26%)	75 (24%)																																																																						
合計	90 (100%)	122 (100%)	106 (100%)	318 (100%)																																																																						
	1・2年	3・4年	5・6年	合計																																																																						
硬筆の取立て	49 (57%)	7 (6%)	3 (3%)	59 (19%)																																																																						
毛筆の取立て		46 (42%)	22 (20%)	68 (23%)																																																																						
日常化	12 (14%)	19 (17%)	34 (32%)	65 (21%)																																																																						
言語文化	4 (5%)	5 (5%)	7 (6%)	16 (5%)																																																																						
資料等	21 (24%)	33 (30%)	42 (39%)	96 (32%)																																																																						
合計	86 (100%)	110 (100%)	108 (100%)	304 (100%)																																																																						
文章表現	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・教科書体とユニバーサルデザイン書体。</p> <p>・点画を判別しやすいよう、色の明度を変えている。</p> <p>・資料のページ数63「行書」「墨・硯・紙の製作過程」等を取り上げている。</p>	<p>・教科書体とユニバーサルデザイン書体。</p> <p>・点画を判別しやすいよう、色の明度を変えている。</p> <p>・資料のページ数96「インタビューメモの書き方」「速く書く書き方」等を取り上げている。</p> <p>・第3学年に、学習のめあてを自己評価するためのシールを添付している。</p> <p>・第6学年に、6年間の学習事項をまとめた小冊子を添付している。</p>																																																																							
挿絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・取立て指準における1教材あたりの図版数6（絵図3、写真3）。</p> <p>・インターネットアクセスコンテンツ数49。</p> <p>・B5判。</p> <p>・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>115</td> <td>95</td> <td>130</td> <td>110</td> <td>105</td> <td>110</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	115	95	130	110	105	110	<p>・取立て指準における1教材あたりの図版数5（絵図2.5、写真2.5）。</p> <p>・インターネットアクセスコンテンツ数102。</p> <p>・B5判。</p> <p>・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>110</td> <td>95</td> <td>130</td> <td>100</td> <td>105</td> <td>120</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	110	95	130	100	105	120																																															
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																					
115	95	130	110	105	110																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																					
110	95	130	100	105	120																																																																					
文字を書く基礎	<p>①「姿勢」や「筆記具の持ち方」、「点画の書き方」、「筆順」などの、文字を正しく整えて書く基礎についてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>姿勢や筆記具の持ち方</td> <td>21</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>点画の書き方</td> <td>85</td> <td>339</td> </tr> <tr> <td>字形や文字の組立て</td> <td>41</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>筆順</td> <td>90</td> <td>534</td> </tr> <tr> <td>筆圧</td> <td>26</td> <td>173</td> </tr> </table> <p>・点画の書き方や筆圧の違いを、オノマトペを用いて、示している。</p> <p>・文字の概形を、三角形などの図形で示している。</p> <p>・一部の漢字の筆順を、番号と色で示している。</p> <p>・筆圧の強さを、3段階の数値で示している。</p> <p>・第1学年に、水書用紙を添付している。</p>	指導事項	ページ	図版	姿勢や筆記具の持ち方	21	69	点画の書き方	85	339	字形や文字の組立て	41	179	筆順	90	534	筆圧	26	173	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>姿勢や筆記具の持ち方</td> <td>25</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>点画の書き方</td> <td>74</td> <td>398</td> </tr> <tr> <td>字形や文字の組立て</td> <td>37</td> <td>157</td> </tr> <tr> <td>筆順</td> <td>52</td> <td>301</td> </tr> <tr> <td>筆圧</td> <td>21</td> <td>133</td> </tr> </table> <p>・点画の書き方や筆圧の違いを、キャラクターの動きやオノマトペを用いて示している。</p> <p>・文字の概形を、三角形などの図形とキャラクターで示している。</p> <p>・新出漢字の筆順を、番号で示している。</p> <p>・筆圧の強さを、3段階の数値で示している。</p> <p>・第1、2学年に、水書用紙を添付している。</p>	指導事項	ページ	図版	姿勢や筆記具の持ち方	25	62	点画の書き方	74	398	字形や文字の組立て	37	157	筆順	52	301	筆圧	21	133																																			
指導事項	ページ	図版																																																																								
姿勢や筆記具の持ち方	21	69																																																																								
点画の書き方	85	339																																																																								
字形や文字の組立て	41	179																																																																								
筆順	90	534																																																																								
筆圧	26	173																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
姿勢や筆記具の持ち方	25	62																																																																								
点画の書き方	74	398																																																																								
字形や文字の組立て	37	157																																																																								
筆順	52	301																																																																								
筆圧	21	133																																																																								
文字の集まりの書き方	<p>①「文字の大きさ」や「配列」などの、文字相互や用紙全体との関係に注意して語句、文、文章などを書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>文字の大きさと配列</td> <td>76</td> <td>159</td> </tr> <tr> <td>穂先の動き</td> <td>11</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>点画のつながり</td> <td>12</td> <td>21</td> </tr> </table> <p>・文字の大きさと配列で、硬筆と毛筆の両方を扱い、エラーモデルとの比較を促している。</p> <p>・穂先の動きを、朱墨と薄墨、筆の写真で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	文字の大きさと配列	76	159	穂先の動き	11	47	点画のつながり	12	21	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>文字の大きさと配列</td> <td>43</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>穂先の動き</td> <td>14</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>点画のつながり</td> <td>19</td> <td>72</td> </tr> </table> <p>・文字の大きさと配列で、硬筆と毛筆の両方を扱い、エラーモデルとの比較を促している。</p> <p>・穂先の動きを、朱墨と薄墨、筆の写真で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	文字の大きさと配列	43	88	穂先の動き	14	34	点画のつながり	19	72																																															
指導事項	ページ	図版																																																																								
文字の大きさと配列	76	159																																																																								
穂先の動き	11	47																																																																								
点画のつながり	12	21																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
文字の大きさと配列	43	88																																																																								
穂先の動き	14	34																																																																								
点画のつながり	19	72																																																																								
目的や状況に応じた書き方	<p>①「書く速さ」や「目的に応じた筆記具選び」などの、目的や状況に応じて書き方を判断して書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>書く速さ</td> <td>5</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>筆記具選び</td> <td>9</td> <td>41</td> </tr> </table> <p>・書く速さについては、第5、6学年の単元で扱っている。</p> <p>・手書き文字を生かす場面は17例、12種類の筆記具を取り上げている。</p>	指導事項	ページ	図版	書く速さ	5	11	筆記具選び	9	41	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>書く速さ</td> <td>4</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>筆記具選び</td> <td>8</td> <td>45</td> </tr> </table> <p>・書く速さについては、第5学年の単元で扱っている。</p> <p>・手書き文字を生かす場面は9例、9種類の筆記具を取り上げている。</p>	指導事項	ページ	図版	書く速さ	4	14	筆記具選び	8	45																																																					
指導事項	ページ	図版																																																																								
書く速さ	5	11																																																																								
筆記具選び	9	41																																																																								
指導事項	ページ	図版																																																																								
書く速さ	4	14																																																																								
筆記具選び	8	45																																																																								

【 書 写 】

観 点		発行者	116 日 文																																			
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・内容別ページ数及び割合は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1・2年</th> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>硬筆の取立て</td> <td>48 (60%)</td> <td>13 (11%)</td> <td>11 (10%)</td> <td>72 (24%)</td> </tr> <tr> <td>毛筆の取立て</td> <td></td> <td>49 (44%)</td> <td>27 (26%)</td> <td>76 (26%)</td> </tr> <tr> <td>日常化</td> <td>14 (17%)</td> <td>29 (26%)</td> <td>35 (34%)</td> <td>78 (26%)</td> </tr> <tr> <td>言語文化</td> <td>0 (0%)</td> <td>0 (0%)</td> <td>6 (6%)</td> <td>6 (2%)</td> </tr> <tr> <td>資料等</td> <td>18 (23%)</td> <td>21 (19%)</td> <td>25 (24%)</td> <td>64 (22%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80 (100%)</td> <td>112 (100%)</td> <td>104 (100%)</td> <td>296 (100%)</td> </tr> </table> <p>(段：ページ数、下段：割合%)</p> <p>・学習の導入に係るページ数 16 (第1学年の硬筆6、第3学年の毛筆10)。</p> <p>・電球マークの枠囲みで、学習事項の要点を示している。</p> <p>・学習過程を次のとおり示している。 「試し書きをする」「考える」「確かめる」「まとめ書きをする」「生かす」「ふり返る」</p> <p>・毛筆で学習したことを硬筆で書けるように、課題文字を示している。</p> <p>・「生活と書写」と「国語の広場」で、日常化につながる題材を44種類取り上げている。</p>		1・2年	3・4年	5・6年	合計	硬筆の取立て	48 (60%)	13 (11%)	11 (10%)	72 (24%)	毛筆の取立て		49 (44%)	27 (26%)	76 (26%)	日常化	14 (17%)	29 (26%)	35 (34%)	78 (26%)	言語文化	0 (0%)	0 (0%)	6 (6%)	6 (2%)	資料等	18 (23%)	21 (19%)	25 (24%)	64 (22%)	合計	80 (100%)	112 (100%)	104 (100%)	296 (100%)
		1・2年	3・4年	5・6年	合計																																	
	硬筆の取立て	48 (60%)	13 (11%)	11 (10%)	72 (24%)																																	
	毛筆の取立て		49 (44%)	27 (26%)	76 (26%)																																	
日常化	14 (17%)	29 (26%)	35 (34%)	78 (26%)																																		
言語文化	0 (0%)	0 (0%)	6 (6%)	6 (2%)																																		
資料等	18 (23%)	21 (19%)	25 (24%)	64 (22%)																																		
合計	80 (100%)	112 (100%)	104 (100%)	296 (100%)																																		
資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・教科書体とゴシック体。</p> <p>・点画を判別しやすいよう、色の明度を変えている。</p> <p>・資料のページ数66「文字の成り立ちや歴史」「筆の製作過程」等を取り上げている。</p>																																				
挿絵表及び紙造本	<p>①挿絵・図表・統計等ほどどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・取立て指導における1教材あたりの図版数3.5 (絵図0.5、写真3)。</p> <p>・B5判。</p> <p>・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>120</td> <td>120</td> <td>130</td> <td>130</td> <td>125</td> <td>120</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	120	120	130	130	125	120																								
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																	
120	120	130	130	125	120																																	
文字を書く基礎	<p>①「姿勢」や「筆記具の持ち方」、「点画の書き方」、「筆順」などの、文字を正しく整えて書く基礎についてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>姿勢や筆記具の持ち方</td> <td>24</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>点画の書き方</td> <td>79</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>字形や文字の組立て</td> <td>44</td> <td>217</td> </tr> <tr> <td>筆順</td> <td>83</td> <td>524</td> </tr> <tr> <td>筆圧</td> <td>19</td> <td>59</td> </tr> </table> <p>・点画の書き方や筆圧の違いを、キャラクターの動きや表情、オノマトペを用いて示している。</p> <p>・文字の概形を三角形などの図形で示している。</p> <p>・すべての教材の筆順を番号で示している。</p> <p>・筆圧の強さを、キャラクターの大きさと示している。</p> <p>・第1、2学年に、水書用紙を添付している。</p>	指導事項	ページ	図版	姿勢や筆記具の持ち方	24	62	点画の書き方	79	355	字形や文字の組立て	44	217	筆順	83	524	筆圧	19	59																		
指導事項	ページ	図版																																				
姿勢や筆記具の持ち方	24	62																																				
点画の書き方	79	355																																				
字形や文字の組立て	44	217																																				
筆順	83	524																																				
筆圧	19	59																																				
文字の集まりの書き方	<p>①「文字の大きさ」や「配列」などの、文字相互や用紙全体との関係に注意して語句、文、文章などを書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>文字の大きさと配列</td> <td>70</td> <td>188</td> </tr> <tr> <td>穂先の動き</td> <td>15</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>点画のつながり</td> <td>14</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>・文字の大きさと配列で、硬筆と毛筆の両方を扱い、エラーモデルとの比較を促している。</p> <p>・穂先の動きを、朱墨と薄墨、筆の写真で示している。</p>	指導事項	ページ	図版	文字の大きさと配列	70	188	穂先の動き	15	36	点画のつながり	14	18																								
指導事項	ページ	図版																																				
文字の大きさと配列	70	188																																				
穂先の動き	15	36																																				
点画のつながり	14	18																																				
目的や状況に応じた書き方	<p>①「書く速さ」や「目的に応じた筆記具選び」などの、目的や状況に応じて書き方を判断して書くことについてどのように示されているか。</p>	<p>・指導事項別のページと図版の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>指導事項</th> <th>ページ</th> <th>図版</th> </tr> <tr> <td>書く速さ</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>筆記具選び</td> <td>3</td> <td>36</td> </tr> </table> <p>・書く速さについては、第5、6学年の単元で扱っている。</p> <p>・手書き文字を生かす場面は13例、10種類の筆記具を取り上げている。</p>	指導事項	ページ	図版	書く速さ	3	2	筆記具選び	3	36																											
指導事項	ページ	図版																																				
書く速さ	3	2																																				
筆記具選び	3	36																																				

1 学習指導要領に示された目標

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切にまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

【各学年の目標】

資質・能力	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
知識及び技能	(1) 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	(1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	(1) 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	(1) 我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 学びに向かう力、人間性等 </p>	<p>(3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。</p>	<p>(3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。</p>	<p>(3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。</p>	<p>(3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。</p>
---	--	--	---	--

2 教科独自の調査研究の観点

<p>(1) 3学年 地域社会に関する学習 (身近な地域・市区町村)</p>	<p>地域の安全を守る諸活動について、どのように示されているか。</p>
<p>(2) 4学年 地域社会に関する学習 (都道府県)</p>	<p>自然災害から人々の安全を守るための諸活動について、どのように示されているか。</p>
<p>(3) 5学年 我が国の国土の地理的環境や産業に関する学習</p>	<p>我が国の産業の現状や情報化と産業の関わり、自然災害について、どのように示されているか。</p>
<p>(4) 6学年 我が国の政治、歴史、国際理解に関する学習</p>	<p>国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や文化遺産、我が国と関係の深国の生活について、どのように示されているか。</p>

観点		発行者	2 東 書	1 7 教 出																				
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・各学年のページ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>148</td><td>180</td><td>272</td><td>276</td><td>876</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	148	180	272	276	876	・各学年のページ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>172</td><td>214</td><td>252</td><td>276</td><td>914</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	172	214	252	276	914
		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																		
		148	180	272	276	876																		
		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																		
172	214	252	276	914																				
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・学年別の索引の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>30</td><td>40</td><td>243</td><td>270</td><td>583</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	30	40	243	270	583	・学年別の索引の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>30</td><td>51</td><td>112</td><td>292</td><td>485</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	30	51	112	292	485		
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
30	40	243	270	583																				
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
30	51	112	292	485																				
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・まとめる方法の記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>7</td><td>7</td><td>19</td><td>17</td><td>50</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	7	7	19	17	50	・まとめる方法の記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>8</td><td>10</td><td>13</td><td>15</td><td>46</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	8	10	13	15	46		
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
7	7	19	17	50																				
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
8	10	13	15	46																				
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	・登場人物による会話で思考を促している記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>10</td><td>25</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	4	6	5	10	25	・登場人物による会話で思考を促している記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>8</td><td>25</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	6	6	5	8	25		
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
4	6	5	10	25																				
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																				
6	6	5	8	25																				
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・見開き1ページの中央に本文、上部・両端に資料が配置されている。 ・本文の1行の文字数は第3学年19文字、第6学年22文字。	・見開き1ページの中央に本文、上部・両端に資料が配置されている。 ・本文の1行の文字数は第3学年23文字、第6学年25文字。																					
	②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・第3・4学年、第5学年の上巻、第6学年の政治・国際編には、「学習のすすめ方」というページがあり、社会科の学習の仕方を示している。	・各学年に、「社会科の学習のすすめ方」というページがあり、社会科の学習の仕方を示している。																					
挿絵表及び紙造質本	①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。	・項目別資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>地 図</th><th>年 表</th><th>写 真</th><th>統計資料</th><th>解説資料</th></tr> <tr><td>332</td><td>40</td><td>2211</td><td>166</td><td>109</td></tr> </table>	地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料	332	40	2211	166	109	・項目別資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>地 図</th><th>年 表</th><th>写 真</th><th>統計資料</th><th>解説資料</th></tr> <tr><td>272</td><td>30</td><td>2045</td><td>181</td><td>142</td></tr> </table>	地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料	272	30	2045	181	142	
	地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料																			
332	40	2211	166	109																				
地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料																				
272	30	2045	181	142																				
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・再生紙、植物インクを使用。カラーユニバーサルデザイン。サイズはAB版。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである（g）。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th></tr> <tr><td rowspan="2">300</td><td rowspan="2">360</td><td>上 270</td><td>政治・国際編 250</td></tr> <tr><td>下 300</td><td>歴史編 340</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	300	360	上 270	政治・国際編 250	下 300	歴史編 340	・再生紙、植物インクを使用。カラーユニバーサルデザイン。サイズはAB版。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである（g）。 <table border="1"> <tr><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th></tr> <tr><td>350</td><td>430</td><td>500</td><td>560</td></tr> </table>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	350	430	500	560				
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																					
300	360	上 270	政治・国際編 250																					
		下 300	歴史編 340																					
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																					
350	430	500	560																					
教科独自	地域社会に関する学習（身近な地域・市区町村）	①地域の安全を守る諸活動について、どのように示されているか。	・地域の安全を守るために人々が行っている事例数及び安全を守るための施設・設備の記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>事例</th><th>施設・設備</th></tr> <tr><td>火災</td><td>9</td><td>11</td></tr> <tr><td>事故</td><td>9</td><td>3</td></tr> </table>		事例	施設・設備	火災	9	11	事故	9	3	・地域の安全を守るために人々が行っている事例数及び安全を守るための施設・設備の記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>事例</th><th>施設・設備</th></tr> <tr><td>火災</td><td>9</td><td>14</td></tr> <tr><td>事故</td><td>14</td><td>9</td></tr> </table>		事例	施設・設備	火災	9	14	事故	14	9		
		事例	施設・設備																					
	火災	9	11																					
事故	9	3																						
	事例	施設・設備																						
火災	9	14																						
事故	14	9																						
地域社会に関する学習（都道府県）	①自然災害から人々の安全を守るための諸活動について、どのように示されているか。	・自然災害から人々の安全を守るための活動の記載数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>地震・津波災害</th><th>風水害</th><th>火山災害</th><th>雪 害</th></tr> <tr><td>9</td><td>4</td><td>2</td><td>0</td></tr> </table>	地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害	9	4	2	0	・自然災害から人々の安全を守るための事例数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>地震・津波災害</th><th>風水害</th><th>火山災害</th><th>雪 害</th></tr> <tr><td>8</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td></tr> </table>	地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害	8	5	2	2					
地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害																					
9	4	2	0																					
地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害																					
8	5	2	2																					
我が国の国土の地理的環境や産業に関する学習	①我が国の産業の現状や情報化と産業の関わり、自然災害について、どのように示されているか。	・食糧生産、工業生産、自然災害の学習で上げられている地域の数。 <table border="1"> <tr><th>食料生産</th><th>工業生産</th><th>自然災害</th></tr> <tr><td>27</td><td>45</td><td>23</td></tr> </table>	食料生産	工業生産	自然災害	27	45	23	・食糧生産、工業生産、自然災害の学習で上げられている地域の数。 <table border="1"> <tr><th>食料生産</th><th>工業生産</th><th>自然災害</th></tr> <tr><td>40</td><td>30</td><td>15</td></tr> </table>	食料生産	工業生産	自然災害	40	30	15									
食料生産	工業生産	自然災害																						
27	45	23																						
食料生産	工業生産	自然災害																						
40	30	15																						
我が国の政治、歴史、国際理解に関する学習	①国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や文化遺産、我が国と関係の深い国の生活について、どのように示されているか。	・我が国の歴史の発展に寄与した事例数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>教科書で取り上げられている先人の数</th><td>61</td></tr> <tr><th>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</th><td>22</td></tr> </table>	教科書で取り上げられている先人の数	61	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	22	・我が国の歴史の発展に寄与した事例数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>教科書で取り上げられている先人の数</th><td>70</td></tr> <tr><th>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</th><td>26</td></tr> </table>	教科書で取り上げられている先人の数	70	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	26													
教科書で取り上げられている先人の数	61																							
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	22																							
教科書で取り上げられている先人の数	70																							
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	26																							
		・日本と関係の深い国としてアメリカ、中国、韓国、サウジアラビア、の順で4カ国取り上げ、発展学習でインド、ブラジルを取り上げている。	・日本と関係の深い国としてアメリカ、中国、ブラジル、サウジアラビアの順で4カ国取り上げ、発展学習で韓国を取り上げている。																					

【 社 会 】

観点		発行者	116 日文																																																		
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・各学年のページ数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>158</td> <td>196</td> <td>280</td> <td>270</td> <td>904</td> </tr> </table> <p>・学年別の索引の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>55</td> <td>79</td> <td>83</td> <td>350</td> <td>567</td> </tr> </table> <p>・まとめる方法の記載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>23</td> </tr> </table> <p>・登場人物による会話で思考を促している記載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>13</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>73</td> </tr> </table> <p>・学び方・調べ方を示したコーナーの記載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>27</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>75</td> </tr> </table> <p>・インターネットアドレスの数20。</p>	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	158	196	280	270	904	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	55	79	83	350	567	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	5	6	2	10	23	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	7	13	26	27	73	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	27	21	17	10	75
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																
	158	196	280	270	904																																																
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																
55	79	83	350	567																																																	
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																	
5	6	2	10	23																																																	
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																	
7	13	26	27	73																																																	
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																	
27	21	17	10	75																																																	
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・見開き1ページの中央に本文、上部・両端に資料が配置されている。</p> <p>・本文の1行の文字数は第3学年21文字、第6学年24文字。</p> <p>・各学年に、「この教科書の使い方」というページがあり、社会科の学習の仕方を示している。</p>																																																			
挿絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・項目別資料数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>地 図</th> <th>年 表</th> <th>写 真</th> <th>統計資料</th> <th>解説資料</th> </tr> <tr> <td>295</td> <td>36</td> <td>1939</td> <td>197</td> <td>55</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物インクを使用。カラーユニバーサルデザイン。サイズはAB版。</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである (g)。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> <tr> <td>320</td> <td>380</td> <td>540</td> <td>535</td> </tr> </table>	地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料	295	36	1939	197	55	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	320	380	540	535																																	
地 図	年 表	写 真	統計資料	解説資料																																																	
295	36	1939	197	55																																																	
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																		
320	380	540	535																																																		
教科独自	地域社会に関する学習(身近な地域・市区町村)	<p>①地域の安全を守る諸活動について、どのように示されているか。</p>	<p>・地域の安全を守るために人々が行っている事例数及び安全を守るための施設・設備の記載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>事例</th> <th>施設・設備</th> </tr> <tr> <th>火災</th> <td>20</td> <td>11</td> </tr> <tr> <th>事故</th> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </table>		事例	施設・設備	火災	20	11	事故	16	15																																									
		事例	施設・設備																																																		
	火災	20	11																																																		
事故	16	15																																																			
地域社会に関する学習(都道府県)	<p>①自然災害から人々の安全を守るための諸活動について、どのように示されているか。</p>	<p>・自然災害から人々の安全を守るための事例数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>地震・津波災害</th> <th>風水害</th> <th>火山災害</th> <th>雪 害</th> </tr> <tr> <td>9</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </table>	地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害	9	8	2	4																																											
地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害																																																		
9	8	2	4																																																		
我が国の国土の地理的環境や産業に関する学習	<p>①我が国の産業の現状や情報化と産業の関わり、自然災害について、どのように示されているか。</p>	<p>・食糧生産、工業生産、自然災害の学習で取り上げられている地域の数。</p> <table border="1"> <tr> <th>食料生産</th> <th>工業生産</th> <th>自然災害</th> </tr> <tr> <td>38</td> <td>17</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>・予測情報や医療情報ネットワークなど情報化と産業との関わりを示した事例数8。</p>	食料生産	工業生産	自然災害	38	17	17																																													
食料生産	工業生産	自然災害																																																			
38	17	17																																																			
我が国の政治、歴史、国際理解に関する学習	<p>①国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や文化遺産、我が国と関係の深い国の生活について、どのように示されているか。</p>	<p>・我が国の歴史の発展に寄与した事例数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>教科書で取り上げられている先人の数</th> <td>65</td> </tr> <tr> <th>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</th> <td>21</td> </tr> </table> <p>・日本と関係の深い国としてアメリカ、中国、ブラジル、韓国の順で4カ国を取り上げている。</p>	教科書で取り上げられている先人の数	65	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	21																																															
教科書で取り上げられている先人の数	65																																																				
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	21																																																				

1 学習指導要領に示された目標

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

【各学年の目標】

領域	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
地 図	身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の政治の考え方や仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

2 教科独自の調査研究の観点

地図の活用を通して、情報を適切に調べまとめる技能	① 地図から社会的事象の特色をとらえる読図に関する技能を高めることについて、どのように示されているか。 ② 社会的事象に関する情報を適切に調べ、白地図などにまとめる技能を身につけるためにどのように示しているか。
--------------------------	--

【 地 図 】

観点		発行者	2 東 書	4 6 帝 国																																																																																																																												
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るため、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・地図等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>日 本</th><th>世 界</th></tr> <tr><td>総 ペ ー ジ 数</td><td colspan="2">1 0 2</td></tr> <tr><td>日本（世界）全図の数</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>地方別（州別）地図の数</td><td>1 5</td><td>6</td></tr> <tr><td>諸 島 図 の 数</td><td>1 7</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他の地図の数</td><td>7</td><td>0</td></tr> <tr><td>地 図 数 の 合 計</td><td colspan="2">49</td></tr> <tr><td>索引に掲載されている日本（世界）の地名数</td><td>2,164</td><td>461</td></tr> </table> <p>・目的別資料図の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>国土利</th><th>人ロ</th><th>農林</th><th>鉱工業</th><th>歴史</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> <tr><td>用自然</td><td>交通</td><td>水産業</td><td></td><td>生活</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>環境</td><td>貿易</td><td></td><td></td><td>文化</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>3</td><td>9</td><td>10</td><td>45</td></tr> </table> <p>・北方領土、竹島、尖閣諸島について、写真入りでわが国の固有の領土であることを明確に示している。</p> <p>・導入学年である3年生に、「地図の使い方」という学習の場を設け、地図記号、方位、縮尺などの地図の基礎的な見方を学ぶ構成になっている。</p> <p>・地図帳の活用を図るために、「地図帳の使い方」のコーナーを2ページ設定し、地図帳の約束事や使い方を示している。</p> <p>・北海道を除き、地方別の地図が縮尺100万分の1に統一されており、地方ごとの比較ができる。</p> <p>・「日本の自然災害」のコーナーを設定し、思考・判断・表現を促す資料を示している。</p> <p>・統計資料等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>統 計 資 料 等 の 数</th></tr> <tr><td>写 真</td><td>7 2</td></tr> <tr><td>表・グラフ</td><td>4 5</td></tr> <tr><td>主題図（分布図）</td><td>1 6</td></tr> <tr><td>絵地図・鳥瞰図</td><td>7</td></tr> </table> <p>・「どこにある？」「さくいんの見方」のコーナーを設定している。</p> <p>・「日本の歴史と世界とのかかわり」で年表を示し、各時代の世界地図や世界遺産等を6ページ示して「地図」とリンクする活動を設定している。</p> <p>・タブレットを利用した学習や家庭での学習を促す、二次元コードの数12。</p>		日 本	世 界	総 ペ ー ジ 数	1 0 2		日本（世界）全図の数	3	1	地方別（州別）地図の数	1 5	6	諸 島 図 の 数	1 7	0	その他の地図の数	7	0	地 図 数 の 合 計	49		索引に掲載されている日本（世界）の地名数	2,164	461	国土利	人ロ	農林	鉱工業	歴史	その他	合計	用自然	交通	水産業		生活			環境	貿易			文化			10	8	5	3	9	10	45		統 計 資 料 等 の 数	写 真	7 2	表・グラフ	4 5	主題図（分布図）	1 6	絵地図・鳥瞰図	7	<p>・地図等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>日 本</th><th>世 界</th></tr> <tr><td>総 ペ ー ジ 数</td><td colspan="2">1 2 0</td></tr> <tr><td>日本（世界）全図の数</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>地方別（州別）地図の数</td><td>2 6</td><td>5</td></tr> <tr><td>諸 島 図 の 数</td><td>1 3</td><td>1</td></tr> <tr><td>その他の地図の数</td><td>1 2</td><td>1</td></tr> <tr><td>地 図 数 の 合 計</td><td colspan="2">62</td></tr> <tr><td>索引に掲載されている日本（世界）の地名数</td><td>2,138</td><td>399</td></tr> </table> <p>・目的別資料図の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>国土利</th><th>人ロ</th><th>農林</th><th>鉱工業</th><th>歴史</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> <tr><td>用自然</td><td>交通</td><td>水産業</td><td></td><td>生活</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>環境</td><td>貿易</td><td></td><td></td><td>文化</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>5</td><td>8</td><td>36</td></tr> </table> <p>・北方領土、竹島、尖閣諸島について、写真入りでわが国の固有の領土であることを明確に示している。</p> <p>・導入学年である3年生に、「地図の使い方」という学習の場を設け、地図記号、方位、縮尺などの地図の基礎的な見方を学ぶ構成になっている。</p> <p>・日本の各地を広く概観するための「広く見わたす地図」を9ページ設定している。</p> <p>・地図帳の活用を図るために、「地図帳の使い方」のコーナーを10ページ設定し、地図帳の約束事や使い方を示している。</p> <p>・地方別の地図（北海道については一部）が縮尺100万分の1に統一されており、地方ごとの比較ができる。</p> <p>・「日本の自然災害と防災」のコーナーを設定し、思考・判断・表現を促す資料を示している。</p> <p>・統計資料等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>統 計 資 料 等 の 数</th></tr> <tr><td>写 真</td><td>6 8</td></tr> <tr><td>表・グラフ</td><td>6 8</td></tr> <tr><td>主題図（分布図）</td><td>2 0</td></tr> <tr><td>絵地図・鳥瞰図</td><td>2 6</td></tr> </table> <p>・「さくいんを使おう」「さくいんの見かた」のコーナーを設定している。</p> <p>・「日本の歴史と世界遺産」を2ページ示し、「地図」とリンクする活動を設定している。</p> <p>・タブレットを利用した学習や家庭での学習を促す、二次元コードの数34。</p>		日 本	世 界	総 ペ ー ジ 数	1 2 0		日本（世界）全図の数	3	1	地方別（州別）地図の数	2 6	5	諸 島 図 の 数	1 3	1	その他の地図の数	1 2	1	地 図 数 の 合 計	62		索引に掲載されている日本（世界）の地名数	2,138	399	国土利	人ロ	農林	鉱工業	歴史	その他	合計	用自然	交通	水産業		生活			環境	貿易			文化			10	5	5	3	5	8	36		統 計 資 料 等 の 数	写 真	6 8	表・グラフ	6 8	主題図（分布図）	2 0	絵地図・鳥瞰図	2 6
				日 本	世 界																																																																																																																											
			総 ペ ー ジ 数	1 0 2																																																																																																																												
			日本（世界）全図の数	3	1																																																																																																																											
地方別（州別）地図の数	1 5	6																																																																																																																														
諸 島 図 の 数	1 7	0																																																																																																																														
その他の地図の数	7	0																																																																																																																														
地 図 数 の 合 計	49																																																																																																																															
索引に掲載されている日本（世界）の地名数	2,164	461																																																																																																																														
国土利	人ロ	農林	鉱工業	歴史	その他	合計																																																																																																																										
用自然	交通	水産業		生活																																																																																																																												
環境	貿易			文化																																																																																																																												
10	8	5	3	9	10	45																																																																																																																										
	統 計 資 料 等 の 数																																																																																																																															
写 真	7 2																																																																																																																															
表・グラフ	4 5																																																																																																																															
主題図（分布図）	1 6																																																																																																																															
絵地図・鳥瞰図	7																																																																																																																															
	日 本	世 界																																																																																																																														
総 ペ ー ジ 数	1 2 0																																																																																																																															
日本（世界）全図の数	3	1																																																																																																																														
地方別（州別）地図の数	2 6	5																																																																																																																														
諸 島 図 の 数	1 3	1																																																																																																																														
その他の地図の数	1 2	1																																																																																																																														
地 図 数 の 合 計	62																																																																																																																															
索引に掲載されている日本（世界）の地名数	2,138	399																																																																																																																														
国土利	人ロ	農林	鉱工業	歴史	その他	合計																																																																																																																										
用自然	交通	水産業		生活																																																																																																																												
環境	貿易			文化																																																																																																																												
10	5	5	3	5	8	36																																																																																																																										
	統 計 資 料 等 の 数																																																																																																																															
写 真	6 8																																																																																																																															
表・グラフ	6 8																																																																																																																															
主題図（分布図）	2 0																																																																																																																															
絵地図・鳥瞰図	2 6																																																																																																																															
教科独自	文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・地図中の地名及び地図資料には、ふりがなが付けられている。</p> <p>・等高線図の色分けの数は、最大で陸地の高さが11、海の深さは7。</p> <p>・索引にチェック欄を設定している。</p> <p>・分布図と統計資料等をリンクさせている。</p>	<p>・地図中の地名及び地図資料には、ふりがなが付けられている。</p> <p>・等高線図の色分けの数は、最大で陸地の高さが7、海の深さは6。</p> <p>・「地図マスターへの道」「集まれ！世界の子どもたち」のコーナーを設定し、各国の自然・生活・文化を紹介している。</p>																																																																																																																												
			<p>①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・掲載されている国旗数197で、地図上の国々の位置と関連させている。</p> <p>・日本の各地図において、その地図が日本全体どこにあるか位置図を示している。</p> <p>・紙は再生紙、インキは植物油インキを使用している。A4判、教科書の重さは、376g。</p>	<p>・掲載されている国旗数197で、地図上の国々の位置と関連させている。</p> <p>・日本の各地図において、その地図が日本全体どこにあるか位置図を示している。</p> <p>・紙は再生紙、インキは植物油インキを使用している。A4判、教科書の重さは、337g。</p>																																																																																																																											
教科独自	地図の活用を通して、情報を適切に調べ	<p>①地図から社会的現象の特色をとらえる読図に関する技能を高めることについて、どのように示されているか。</p> <p>②社会的現象に関する情報を適切に調べ、白地図などにまとめる技術を身につけるために、どのように示しているか。</p>	<p>・示されている読図の視点についての数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>日 本</th><th>世 界</th><th>合 計</th></tr> <tr><td>キャラクターによる問いかけ・着目点</td><td>7 3</td><td>4 6</td><td rowspan="2">141</td></tr> <tr><td>キャラクター以外による問いかけ・着目点</td><td>1 7</td><td>5</td></tr> </table> <p>・用いられている地図の記号は凡例として146示されている。</p> <p>・地球儀の活用が図られるように、緯度と経度、方位、距離、面積等を調べられるように、2ページで扱っている。</p> <p>・「自然災害と防災」として、調べたことを地図にまとめる手がかりを示している。</p>		日 本	世 界	合 計	キャラクターによる問いかけ・着目点	7 3	4 6	141	キャラクター以外による問いかけ・着目点	1 7	5	<p>・示されている読図の視点についての数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>日 本</th><th>世 界</th><th>合 計</th></tr> <tr><td>キャラクターによる問いかけ・着目点</td><td>8 7</td><td>2 9</td><td rowspan="2">180</td></tr> <tr><td>キャラクター以外による問いかけ・着目点</td><td>5 6</td><td>8</td></tr> </table> <p>・用いられている地図の記号は凡例として141示されている。</p> <p>・地球儀の活用が図られるように、緯度と経度、方位、距離、面積等を調べられるように、2ページで扱っている。</p> <p>・「防災マップづくり」として、調べたことを地図にまとめる活動を取り上げている。</p>		日 本	世 界	合 計	キャラクターによる問いかけ・着目点	8 7	2 9	180	キャラクター以外による問いかけ・着目点	5 6	8																																																																																																						
				日 本	世 界	合 計																																																																																																																										
キャラクターによる問いかけ・着目点	7 3	4 6	141																																																																																																																													
キャラクター以外による問いかけ・着目点	1 7	5																																																																																																																														
	日 本	世 界	合 計																																																																																																																													
キャラクターによる問いかけ・着目点	8 7	2 9	180																																																																																																																													
キャラクター以外による問いかけ・着目点	5 6	8																																																																																																																														

1 学習指導要領に示された目標

【算数科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【各学年の目標】

	第1学年	第2学年	第3学年
知識 及び 技能	数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。	数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の内容、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。	数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の内容、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、 判断力、 表現力等	ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。	数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。	数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
学びに向 かう力、 人間性等	数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

	第4学年	第5学年	第6学年
知識及び技能	小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。	整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。	分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。	数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。	数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力を養う。
学びに向かう力、人間性等	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) データの活用	データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、データの特徴や傾向をつかみ、見いだしたことを表現したり、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察したりできることについて、どのように示されているか。
(2) 数学的活動	事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程について、どのように示されているか。
(3) プログラミング教育	プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるための活動について、どのように示されているか。

【算数】

観点		発行者	2 東書	4 大日本																																																																																																																																																								
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科共通	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>138</td> <td>172</td> <td>177</td> <td>169</td> <td>97</td> <td>59</td> <td>58.2</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>31</td> <td>73</td> <td>96</td> <td>63</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>18</td> <td>29</td> <td>35</td> <td>10</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>13.3</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>36</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>169</td> <td>225</td> <td>260</td> <td>274</td> <td>263</td> <td>205</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、98</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>35</td> <td>82</td> <td>101</td> <td>84</td> <td>87</td> <td>66</td> <td>455</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>15</td> <td>27</td> <td>70</td> <td>76</td> <td>55</td> <td>55</td> <td>298</td> </tr> </table> <p>・「めあて」を双葉マーク、「まとめや振り返り」を四葉マークで示している。 ・キャラクターの吹き出して解決の手立てとなる「見通しやヒント」を提示している。</p>	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	138	172	177	169	97	59	58.2	図形	10	20	31	73	96	63	21.0	測定・変化と関係	18	29	35	10	47	47	13.3	データの活用	3	4	17	22	23	36	7.5	合計	169	225	260	274	263	205	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	35	82	101	84	87	66	455	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	15	27	70	76	55	55	298	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>169</td> <td>151</td> <td>162</td> <td>158</td> <td>88</td> <td>56</td> <td>58.6</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>11</td> <td>19</td> <td>27</td> <td>58</td> <td>98</td> <td>54</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>17</td> <td>43</td> <td>29</td> <td>18</td> <td>42</td> <td>34</td> <td>13.7</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>33</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>201</td> <td>214</td> <td>236</td> <td>256</td> <td>254</td> <td>177</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、100</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>42</td> <td>78</td> <td>113</td> <td>118</td> <td>121</td> <td>94</td> <td>566</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>18</td> <td>41</td> <td>64</td> <td>101</td> <td>86</td> <td>75</td> <td>385</td> </tr> </table> <p>・「めあて」を☆、「発見(まとめ)」を★で示している。 ・キャラクターの吹き出して解決の手立てとなる「見通しやヒント」を示している。</p>	領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	169	151	162	158	88	56	58.6	図形	11	19	27	58	98	54	20.0	測定・変化と関係	17	43	29	18	42	34	13.7	データの活用	4	1	18	22	26	33	7.7	合計	201	214	236	256	254	177	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	42	78	113	118	121	94	566	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	18	41	64	101	86	75	385
			領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																		
数と計算	138	172	177	169	97	59	58.2																																																																																																																																																					
図形	10	20	31	73	96	63	21.0																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	18	29	35	10	47	47	13.3																																																																																																																																																					
データの活用	3	4	17	22	23	36	7.5																																																																																																																																																					
合計	169	225	260	274	263	205	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
35	82	101	84	87	66	455																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
15	27	70	76	55	55	298																																																																																																																																																						
領域	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																					
数と計算	169	151	162	158	88	56	58.6																																																																																																																																																					
図形	11	19	27	58	98	54	20.0																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	17	43	29	18	42	34	13.7																																																																																																																																																					
データの活用	4	1	18	22	26	33	7.7																																																																																																																																																					
合計	201	214	236	256	254	177	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
42	78	113	118	121	94	566																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
18	41	64	101	86	75	385																																																																																																																																																						
文章表現、資料等	教科共通	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>50</td> <td>51</td> <td>56</td> <td>74</td> <td>30</td> <td>267</td> </tr> </table> <p>・重要語句は、全て黒太字で示している。</p> <p>・巻頭巻末に、「ノートの書き方」を例示。 ・単元の最後に「活用、補充、見方・考え方の問題」を設置。 ・巻末に、「補充問題」「振り返りコーナー」を設置。 ・2次元コードあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	50	51	56	74	30	267	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>75</td> <td>70</td> <td>79</td> <td>73</td> <td>40</td> <td>342</td> </tr> </table> <p>・重要語句、公式等は全て黒太字で示している。</p> <p>・巻頭に、「学び方」「ノートの書き方」「話し方」「聞き方」を例示。 ・単元の最後に「補充問題」を設置。 ・巻末に「既習内容」「補充問題」「数直線のかき方」を設置。 ・2次元コードあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	5	75	70	79	73	40	342																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
6	50	51	56	74	30	267																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
5	75	70	79	73	40	342																																																																																																																																																						
挿絵図表及び紙質造本	教科共通	<p>①挿絵・図表・統計等などのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>137</td> <td>180</td> <td>149</td> <td>147</td> <td>147</td> <td>129</td> <td>889</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>31</td> <td>34</td> <td>84</td> <td>93</td> <td>89</td> <td>84</td> <td>415</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物性インキ。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。 ・1年上のみA4版、それ以外はB5版。 ・6年のみ年間1冊、他学年は年間2冊。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>上</td> <td>150</td> <td>250</td> <td>290</td> <td>280</td> <td>280</td> <td rowspan="2">470</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>240</td> <td>230</td> <td>260</td> <td>290</td> <td>270</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	137	180	149	147	147	129	889	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	31	34	84	93	89	84	415		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上	150	250	290	280	280	470	下	240	230	260	290	270	<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>157</td> <td>155</td> <td>164</td> <td>153</td> <td>167</td> <td>158</td> <td>954</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>21</td> <td>55</td> <td>64</td> <td>84</td> <td>75</td> <td>71</td> <td>370</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物性インキ。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。 ・B5版、全学年年間1冊。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td></td> <td>300</td> <td>400</td> <td>440</td> <td>470</td> <td>480</td> <td>440</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	157	155	164	153	167	158	954	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	21	55	64	84	75	71	370		1年	2年	3年	4年	5年	6年		300	400	440	470	480	440																																																														
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
137	180	149	147	147	129	889																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
31	34	84	93	89	84	415																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
上	150	250	290	280	280	470																																																																																																																																																						
下	240	230	260	290	270																																																																																																																																																							
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
157	155	164	153	167	158	954																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
21	55	64	84	75	71	370																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
	300	400	440	470	480	440																																																																																																																																																						
データの活用	教科共通	<p>①データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、データの特徴や傾向をつかみ、見いだしたことを表現したり、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察したりできることについて、どのように示されているか。</p>	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>32</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	2	7	7	6	8	32	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>43</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	2	9	9	9	12	43																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
2	2	7	7	6	8	32																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
2	2	9	9	9	12	43																																																																																																																																																						
数学的活動	教科共通	<p>①事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程について、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>42</td> <td>61</td> <td>54</td> <td>71</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>59</td> <td>37</td> <td>61</td> <td>52</td> <td>45</td> <td>37</td> <td>291</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	42	61	54	71	53	54	335	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	59	37	61	52	45	37	291	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>28</td> <td>46</td> <td>50</td> <td>82</td> <td>62</td> <td>43</td> <td>311</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>73</td> <td>59</td> <td>70</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>39</td> <td>356</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	28	46	50	82	62	43	311	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	73	59	70	59	56	39	356																																																																																																								
			数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																		
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	42	61	54	71	53	54	335																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	59	37	61	52	45	37	291																																																																																																																																																					
数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																					
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	28	46	50	82	62	43	311																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	73	59	70	59	56	39	356																																																																																																																																																					
プログラミング教育	教科共通	<p>①プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるための活動について、どのように示されているか。</p>	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>3の倍数を書き出すプログラムづくり 正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>数を並べかえるプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	5	3の倍数を書き出すプログラムづくり 正多角形をかくプログラムづくり	2	6	数を並べかえるプログラムづくり	2	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>命令を組み合わせて、ゴールをめざすプログラムづくり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>数当てのプログラムづくり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>わり算の答えをもとめるプログラムづくり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>グラフをかくプログラムづくり</td> <td>1</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	1	命令を組み合わせて、ゴールをめざすプログラムづくり	1	2	数当てのプログラムづくり	1	3	わり算の答えをもとめるプログラムづくり	1	4	正多角形をかくプログラムづくり	1	5	グラフをかくプログラムづくり	1																																																																																																																													
			学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																							
5	3の倍数を書き出すプログラムづくり 正多角形をかくプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
6	数を並べかえるプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																										
1	命令を組み合わせて、ゴールをめざすプログラムづくり	1																																																																																																																																																										
2	数当てのプログラムづくり	1																																																																																																																																																										
3	わり算の答えをもとめるプログラムづくり	1																																																																																																																																																										
4	正多角形をかくプログラムづくり	1																																																																																																																																																										
5	グラフをかくプログラムづくり	1																																																																																																																																																										

【算数】

観点		発行者	11 学 園	17 教 出																																																																																																																																																								
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科共通	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>142</td> <td>159</td> <td>170</td> <td>156</td> <td>98</td> <td>69</td> <td>52.8</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>11</td> <td>26</td> <td>37</td> <td>90</td> <td>110</td> <td>71</td> <td>22.9</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>18</td> <td>51</td> <td>44</td> <td>13</td> <td>69</td> <td>42</td> <td>15.8</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>35</td> <td>17</td> <td>42</td> <td>8.5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>175</td> <td>246</td> <td>271</td> <td>294</td> <td>294</td> <td>224</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、112</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>17</td> <td>115</td> <td>132</td> <td>113</td> <td>135</td> <td>88</td> <td>600</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6</td> <td>30</td> <td>32</td> <td>58</td> <td>23</td> <td>154</td> </tr> </table> <p>・「めあて」を双葉マーク、「まとめ」を網掛けで示している。 ・設問ごとに、「話し合う」「説明する」等、具体的な学習活動を示している。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	142	159	170	156	98	69	52.8	図形	11	26	37	90	110	71	22.9	測定・変化と関係	18	51	44	13	69	42	15.8	データの活用	4	10	20	35	17	42	8.5	合計	175	246	271	294	294	224	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	17	115	132	113	135	88	600	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	5	6	30	32	58	23	154	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>139</td> <td>172</td> <td>164</td> <td>155</td> <td>77</td> <td>68</td> <td>53.6</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>12</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>91</td> <td>100</td> <td>79</td> <td>23.5</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>18</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>17</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>13.1</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>33</td> <td>52</td> <td>42</td> <td>9.8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>173</td> <td>233</td> <td>237</td> <td>296</td> <td>277</td> <td>229</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、97</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>45</td> <td>66</td> <td>85</td> <td>75</td> <td>86</td> <td>72</td> <td>429</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>15</td> <td>54</td> <td>84</td> <td>50</td> <td>48</td> <td>38</td> <td>289</td> </tr> </table> <p>・「課題」を?マークで投げかけ、「まとめ」を!マーク、「発展的な課題」を!/?マークで示している。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	139	172	164	155	77	68	53.6	図形	12	25	32	91	100	79	23.5	測定・変化と関係	18	31	36	17	48	40	13.1	データの活用	4	5	5	33	52	42	9.8	合計	173	233	237	296	277	229	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	45	66	85	75	86	72	429	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	15	54	84	50	48	38	289
			学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																		
			数と計算	142	159	170	156	98	69	52.8																																																																																																																																																		
図形	11	26	37	90	110	71	22.9																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	18	51	44	13	69	42	15.8																																																																																																																																																					
データの活用	4	10	20	35	17	42	8.5																																																																																																																																																					
合計	175	246	271	294	294	224	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
17	115	132	113	135	88	600																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
5	6	30	32	58	23	154																																																																																																																																																						
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																					
数と計算	139	172	164	155	77	68	53.6																																																																																																																																																					
図形	12	25	32	91	100	79	23.5																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	18	31	36	17	48	40	13.1																																																																																																																																																					
データの活用	4	5	5	33	52	42	9.8																																																																																																																																																					
合計	173	233	237	296	277	229	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
45	66	85	75	86	72	429																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
15	54	84	50	48	38	289																																																																																																																																																						
文章表現、資料等	挿絵図表及び紙質造本	<p>①文字、行間、解明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>35</td> <td>43</td> <td>59</td> <td>89</td> <td>46</td> <td>278</td> </tr> </table> <p>・重要語句は黒太字、公式は黒太字枠囲みで示している。</p> <p>・巻頭に「学び方」、巻中に「ノートの書き方」を例示。 ・単元の最後に「補充問題」と「活用問題」を設置。 ・巻末に「補充問題」を設置。 ・2次元コードあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	35	43	59	89	46	278	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>38</td> <td>43</td> <td>52</td> <td>56</td> <td>24</td> <td>219</td> </tr> </table> <p>・黒の太字または朱書きで示している。</p> <p>・巻頭に「学び方」「マークの説明」「ノートの書き方」「使いたい考え方」を例示。 ・単元の最後に「2段階の補充問題」を設置。 ・巻末に、「図のかきかた」「器具の使い方」「既習内容」を例示。 ・2次元コードあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	38	43	52	56	24	219																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
6	35	43	59	89	46	278																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
6	38	43	52	56	24	219																																																																																																																																																						
<p>①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>153</td> <td>202</td> <td>153</td> <td>174</td> <td>169</td> <td>123</td> <td>974</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>21</td> <td>36</td> <td>86</td> <td>61</td> <td>87</td> <td>75</td> <td>366</td> </tr> </table> <p>・環境に配慮した紙、植物性インキ。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。 ・A/B版。6年のみ年間1冊+別冊（中学校への移行用）。 ・他学年は年間2冊。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>上</td> <td>240</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>350</td> <td rowspan="2">490</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>210</td> <td>300</td> <td>340</td> <td>340</td> <td>370</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	153	202	153	174	169	123	974	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	21	36	86	61	87	75	366		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上	240	300	300	350	350	490	下	210	300	340	340	370	<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>153</td> <td>179</td> <td>177</td> <td>185</td> <td>178</td> <td>150</td> <td>1022</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>21</td> <td>64</td> <td>75</td> <td>89</td> <td>80</td> <td>85</td> <td>414</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物性インキ。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。 ・B5版。1, 5, 6年は年間1冊。他学年は年間2冊。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>上</td> <td rowspan="2">310</td> <td>260</td> <td>270</td> <td>300</td> <td rowspan="2">500</td> <td rowspan="2">450</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>280</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	153	179	177	185	178	150	1022	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	21	64	75	89	80	85	414		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上	310	260	270	300	500	450	下	250	250	280																																																												
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
153	202	153	174	169	123	974																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
21	36	86	61	87	75	366																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
上	240	300	300	350	350	490																																																																																																																																																						
下	210	300	340	340	370																																																																																																																																																							
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
153	179	177	185	178	150	1022																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
21	64	75	89	80	85	414																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
上	310	260	270	300	500	450																																																																																																																																																						
下		250	250	280																																																																																																																																																								
データの活用	教科独自	<p>①データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、データの特徴や傾向をつかみ、見いだしたことを表現したり、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察したりできることについて、どのように示されているか。</p> <p>②事象を数値的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程について、どのように示されているか。</p>	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>30</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	1	6	4	6	11	30	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>36</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	1	7	9	6	11	36																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
2	1	6	4	6	11	30																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
2	1	7	9	6	11	36																																																																																																																																																						
<p>①プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるための活動について、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>22</td> <td>43</td> <td>39</td> <td>62</td> <td>57</td> <td>40</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>70</td> <td>72</td> <td>80</td> <td>63</td> <td>53</td> <td>51</td> <td>389</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	22	43	39	62	57	40	263	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	70	72	80	63	53	51	389	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>33</td> <td>37</td> <td>62</td> <td>92</td> <td>73</td> <td>51</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>56</td> <td>63</td> <td>70</td> <td>79</td> <td>51</td> <td>32</td> <td>351</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	33	37	62	92	73	51	348	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	56	63	70	79	51	32	351																																																																																																										
数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																					
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	22	43	39	62	57	40	263																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	70	72	80	63	53	51	389																																																																																																																																																					
数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																					
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	33	37	62	92	73	51	348																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	56	63	70	79	51	32	351																																																																																																																																																					
プログラミング教育	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>命令を組み合わせて、ロボくんをうごかすプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>重さを比べるプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一筆書きのプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>数を並べかえるプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	1	命令を組み合わせて、ロボくんをうごかすプログラムづくり	2	2	重さを比べるプログラムづくり	2	3	一筆書きのプログラムづくり	2	4	正多角形をかくプログラムづくり	2	5	数を並べかえるプログラムづくり	2	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>コンピュータで折れ線グラフをつくる</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	4	コンピュータで折れ線グラフをつくる	1	5	正多角形をかくプログラムづくり	2																																																																																																																															
学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																										
1	命令を組み合わせて、ロボくんをうごかすプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
2	重さを比べるプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
3	一筆書きのプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
4	正多角形をかくプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
5	数を並べかえるプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																										
4	コンピュータで折れ線グラフをつくる	1																																																																																																																																																										
5	正多角形をかくプログラムづくり	2																																																																																																																																																										

【算数】

観点		発行者	61 啓林館	116 日 文																																																																																																																																																								
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科共通	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>130</td> <td>167</td> <td>182</td> <td>155</td> <td>102</td> <td>71</td> <td>55.6</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>73</td> <td>89</td> <td>71</td> <td>21.3</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>14</td> <td>44</td> <td>27</td> <td>18</td> <td>48</td> <td>62</td> <td>14.7</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>37</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>161</td> <td>248</td> <td>260</td> <td>276</td> <td>265</td> <td>241</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、107</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>63</td> <td>120</td> <td>126</td> <td>123</td> <td>140</td> <td>85</td> <td>657</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>11</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>99</td> </tr> </table> <p>・「めあて」を朱書き、「まとめ」をオレンジの網掛けで示している。</p> <p>・新しい学習につながる考えや気づきを双葉マークで示している。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	130	167	182	155	102	71	55.6	図形	15	30	31	73	89	71	21.3	測定・変化と関係	14	44	27	18	48	62	14.7	データの活用	2	7	20	30	26	37	8.4	合計	161	248	260	276	265	241	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	63	120	126	123	140	85	657	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	11	20	13	19	15	21	99	<p>・領域別のページ数及び割合は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>割合(%)</th> </tr> <tr> <td>数と計算</td> <td>150</td> <td>168</td> <td>166</td> <td>162</td> <td>93</td> <td>68</td> <td>53.6</td> </tr> <tr> <td>図形</td> <td>9</td> <td>28</td> <td>35</td> <td>89</td> <td>110</td> <td>76</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td>測定・変化と関係</td> <td>19</td> <td>47</td> <td>38</td> <td>13</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td>データの活用</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>31</td> <td>51</td> <td>9.3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>182</td> <td>249</td> <td>261</td> <td>290</td> <td>282</td> <td>243</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>・総単元数は、100</p> <p>・各学年の単元末の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>39</td> <td>115</td> <td>95</td> <td>109</td> <td>112</td> <td>84</td> <td>554</td> </tr> </table> <p>・各学年で数学的な表現を用いて求め方を説明する場面を位置付けている問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7</td> <td>16</td> <td>47</td> <td>35</td> <td>24</td> <td>142</td> </tr> </table> <p>・「めあて」を朱書き、「まとめ」を朱書き囲み、「見通し」をふき出して示している。</p> <p>・大切なきまりやことばを網掛けで示している。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)	数と計算	150	168	166	162	93	68	53.6	図形	9	28	35	89	110	76	23.0	測定・変化と関係	19	47	38	13	48	48	14.1	データの活用	4	6	22	26	31	51	9.3	合計	182	249	261	290	282	243	100	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	39	115	95	109	112	84	554	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	13	7	16	47	35	24	142
			学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																		
数と計算	130	167	182	155	102	71	55.6																																																																																																																																																					
図形	15	30	31	73	89	71	21.3																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	14	44	27	18	48	62	14.7																																																																																																																																																					
データの活用	2	7	20	30	26	37	8.4																																																																																																																																																					
合計	161	248	260	276	265	241	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
63	120	126	123	140	85	657																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
11	20	13	19	15	21	99																																																																																																																																																						
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	割合(%)																																																																																																																																																					
数と計算	150	168	166	162	93	68	53.6																																																																																																																																																					
図形	9	28	35	89	110	76	23.0																																																																																																																																																					
測定・変化と関係	19	47	38	13	48	48	14.1																																																																																																																																																					
データの活用	4	6	22	26	31	51	9.3																																																																																																																																																					
合計	182	249	261	290	282	243	100																																																																																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
39	115	95	109	112	84	554																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
13	7	16	47	35	24	142																																																																																																																																																						
文章表現、資料等	教科共通	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>32</td> <td>42</td> <td>38</td> <td>51</td> <td>25</td> <td>194</td> </tr> </table> <p>・重要語句、公式等は全て黒太字で示している。</p> <p>・巻頭には、「教科書の使い方」「学び方」「ノートの書き方」を例示。</p> <p>・単元の最後に「補充問題」を設置。</p> <p>・巻末に、「考えの説明の仕方や聞き方」「よく使う考え方」「図のかき方」「既習内容」と「本学年での学習内容」を設置。</p> <p>・2次元コードあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	32	42	38	51	25	194	<p>・太字で示した重要語句の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>42</td> <td>41</td> <td>44</td> <td>57</td> <td>30</td> <td>218</td> </tr> </table> <p>・練習の前に大切な決まりを旗マークで提示している。</p> <p>・巻頭で「学び方」「ノートの書き方」「マークの説明」を例示</p> <p>・単元の始めに「レディネス問題」、単元の終わりに「補充問題」を設置。</p> <p>・巻末に「難易度のちがう3段階の補充問題」と「既習内容」を設置。最終ページに、「学び方ガイド」等があり、切り取って使用できる。</p> <p>・Webマークあり。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	4	42	41	44	57	30	218																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
6	32	42	38	51	25	194																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
4	42	41	44	57	30	218																																																																																																																																																						
挿絵図表及び紙質造本	教科共通	<p>①挿絵・図表・統計等どのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>152</td> <td>200</td> <td>164</td> <td>169</td> <td>151</td> <td>140</td> <td>976</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>19</td> <td>47</td> <td>74</td> <td>58</td> <td>83</td> <td>85</td> <td>366</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物性インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。</p> <p>・B5版。1, 5, 6年は年間1冊。他学年は年間2冊。</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>上</td> <td></td> <td>210</td> <td>270</td> <td>300</td> <td></td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>300</td> <td></td> <td>270</td> <td>250</td> <td>250</td> <td></td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	152	200	164	169	151	140	976	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	19	47	74	58	83	85	366		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上		210	270	300		490	下	300		270	250	250		<p>・各学年で学習を補助する挿絵・写真を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>163</td> <td>181</td> <td>167</td> <td>148</td> <td>172</td> <td>169</td> <td>1000</td> </tr> </table> <p>・各学年でテープ図、線分図、数直線等を掲載しているページ数</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>23</td> <td>55</td> <td>62</td> <td>77</td> <td>93</td> <td>82</td> <td>392</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物性インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザインに配慮したフォントや色使い。</p> <p>・B5版。6年のみ年間1冊。他学年は年間2冊。</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>上</td> <td>190</td> <td>280</td> <td>290</td> <td>300</td> <td>270</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>170</td> <td>240</td> <td>240</td> <td>280</td> <td>290</td> <td></td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	163	181	167	148	172	169	1000	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	23	55	62	77	93	82	392		1年	2年	3年	4年	5年	6年	上	190	280	290	300	270	480	下	170	240	240	280	290																																																							
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
152	200	164	169	151	140	976																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
19	47	74	58	83	85	366																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
上		210	270	300		490																																																																																																																																																						
下	300		270	250	250																																																																																																																																																							
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
163	181	167	148	172	169	1000																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
23	55	62	77	93	82	392																																																																																																																																																						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
上	190	280	290	300	270	480																																																																																																																																																						
下	170	240	240	280	290																																																																																																																																																							
データの活用	教科共通	<p>①データの収集とその分析に関する数学的活動を通して、データの特徴や傾向をつかみ、見いだしたことを表現したり、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察したりできることについて、どのように示されているか。</p>	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>49</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1	4	11	10	9	14	49	<p>・絵や図、表、グラフを用いて、データの収集やデータの傾向・特徴を読み取り判断する学年別の問題数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>45</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	3	9	9	9	13	45																																																																																																																												
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																			
1	4	11	10	9	14	49																																																																																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																																																																																						
2	3	9	9	9	13	45																																																																																																																																																						
数学的活動	教科共通	<p>①事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程について、どのように示されているか。</p>	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>60</td> <td>73</td> <td>59</td> <td>89</td> <td>78</td> <td>55</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>132</td> <td>73</td> <td>101</td> <td>68</td> <td>67</td> <td>55</td> <td>496</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	60	73	59	89	78	55	414	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	132	73	101	68	67	55	496	<p>・各学年の数学的活動の種類ごとの問題数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>数学的活動の種類</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動</td> <td>37</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>89</td> <td>70</td> <td>45</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>日常の事象から見いだした問題を解決する活動</td> <td>75</td> <td>58</td> <td>78</td> <td>72</td> <td>60</td> <td>49</td> <td>392</td> </tr> </table>	数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	37	62	62	89	70	45	365	日常の事象から見いだした問題を解決する活動	75	58	78	72	60	49	392																																																																																																								
			数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																		
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	60	73	59	89	78	55	414																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	132	73	101	68	67	55	496																																																																																																																																																					
数学的活動の種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																																																																																																																																					
算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動	37	62	62	89	70	45	365																																																																																																																																																					
日常の事象から見いだした問題を解決する活動	75	58	78	72	60	49	392																																																																																																																																																					
プログラミング教育	教科共通	<p>①プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるための活動について、どのように示されているか。</p>	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>条件に合う整数を見つけるプログラムづくり</td> <td>2</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	5	正多角形をかくプログラムづくり	2	6	条件に合う整数を見つけるプログラムづくり	2	<p>・プログラミング的思考が扱われている学年と単元名、ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>学習内容</th> <th>ページ数</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>正多角形をかくプログラムづくり</td> <td>3</td> </tr> </table>	学年	学習内容	ページ数	5	正多角形をかくプログラムづくり	3																																																																																																																																									
			学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																							
5	正多角形をかくプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
6	条件に合う整数を見つけるプログラムづくり	2																																																																																																																																																										
学年	学習内容	ページ数																																																																																																																																																										
5	正多角形をかくプログラムづくり	3																																																																																																																																																										

1 学習指導要領に示された目標

【理科の目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

【各学年の目標】

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
知識及び技能	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路、身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力、生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路、身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力、生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養う。
学びに向かう力、人間性等	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路、身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。	空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。	物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力、生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) プログラミング教育	① 自分が意図する活動を実現するために、必要な動きの組み合わせを理論的に考えるプログラミング的思考を育成することについて、どのように示されているか。
(2) 自然災害の取扱い	① 天気、川、土地の領域において、自然災害に関する内容との関連について、どのように示されているか。
(3) 学習過程の提示	① 課題を発見し、見通しをもって調べ、その結果を表現し、探究する学習過程をどのように示しているか。

【 理 科 】

観 点		発行者	2 東 書	4 大 日 本																																																																																																																																																						
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・内容区分のページ数は次のとおりである。 (A物質・エネルギー、B生命・地球に区分)</p> <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>10</td> <td>62</td> <td>24</td> <td>40</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>67</td> <td>14</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>62</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>67</td> <td>238</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>10</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>50</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: right;">合計 668</td> </tr> </table> <p>・本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>28</td> <td rowspan="2">82</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>23</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>54</td> </tr> </table> <p>・各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見いだす</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>・巻頭ページに探究過程を3領域、11段階で提示している。</p> <p>・各単元末に、その単元での既習事項から新しく見出した問いを設定している。</p>	区 分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	10	62	24	40	136	エネルギー	67	14	27	34	142	B	生命	62	55	54	67	238	地球	10	46	46	50	152	合計 668								3年	4年	5年	6年	小計	計	A	6	7	4	11	28	82	B	23	2	11	18	54	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見いだす	29	4年	根拠と関係付けて予想する	13	5年	条件を制御して問題を解決する	16	6年	多面的に調べた結果を基に考える	10	<p>・内容区分のページ数は次のとおりである。 (A物質・エネルギー、B生命・地球に区分)</p> <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>14</td> <td>62</td> <td>20</td> <td>38</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>72</td> <td>16</td> <td>32</td> <td>36</td> <td>156</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>66</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>84</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>16</td> <td>56</td> <td>48</td> <td>36</td> <td>156</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: right;">合計 720</td> </tr> </table> <p>・本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>20</td> <td rowspan="2">76</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>56</td> </tr> </table> <p>・各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見いだす</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>・学習過程の紹介や過去の学習を振り返る工夫している。</p> <p>・巻頭ページに探究過程を7段階、3領域で提示している。</p> <p>・各単元の開始ページに学び方のポイントを表示している。</p> <p>・各単元末に、既習事項と日常生活を関連させた問いを設定している。</p>	区 分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	14	62	20	38	134	エネルギー	72	16	32	36	156	B	生命	66	62	62	84	274	地球	16	56	48	36	156	合計 720								3年	4年	5年	6年	小計	計	A	3	7	4	6	20	76	B	10	10	21	15	56	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見いだす	26	4年	根拠と関係付けて予想する	26	5年	条件を制御して問題を解決する	19	6年	多面的に調べた結果を基に考える	11
			区 分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																																																																																																	
			A	物質	10	62	24	40	136																																																																																																																																																	
				エネルギー	67	14	27	34	142																																																																																																																																																	
B	生命	62	55	54	67	238																																																																																																																																																				
	地球	10	46	46	50	152																																																																																																																																																				
合計 668																																																																																																																																																										
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	6	7	4	11	28	82																																																																																																																																																				
B	23	2	11	18	54																																																																																																																																																					
学年	考え方	数																																																																																																																																																								
3年	比較して問題を見いだす	29																																																																																																																																																								
4年	根拠と関係付けて予想する	13																																																																																																																																																								
5年	条件を制御して問題を解決する	16																																																																																																																																																								
6年	多面的に調べた結果を基に考える	10																																																																																																																																																								
区 分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																																																																																																				
A	物質	14	62	20	38	134																																																																																																																																																				
	エネルギー	72	16	32	36	156																																																																																																																																																				
B	生命	66	62	62	84	274																																																																																																																																																				
	地球	16	56	48	36	156																																																																																																																																																				
合計 720																																																																																																																																																										
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	3	7	4	6	20	76																																																																																																																																																				
B	10	10	21	15	56																																																																																																																																																					
学年	考え方	数																																																																																																																																																								
3年	比較して問題を見いだす	26																																																																																																																																																								
4年	根拠と関係付けて予想する	26																																																																																																																																																								
5年	条件を制御して問題を解決する	19																																																																																																																																																								
6年	多面的に調べた結果を基に考える	11																																																																																																																																																								
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・文字ポイントは5段階である。</p> <p>・UDフォントを使用している。</p> <p>・各単元の開始ページの背景やタイトルを黄緑で統一している。</p> <p>・教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>410</td> <td>480</td> <td>485</td> <td>520</td> </tr> </table> <p>・参考資料の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>26</td> <td rowspan="2">78</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>*1つの2次元コードから多数のカテゴリを選択可能</p>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	410	480	485	520	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	5	7	5	9	26	78	B	4	12	14	22	52	2次元コード	1	1	1	1	—	4	<p>・UDフォントを使用している。</p> <p>・各単元のインデックス部分を4区分に色分けしている。</p> <p>・探究の過程を3領域に色分けしている。</p> <p>・教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>435</td> <td>565</td> <td>390</td> <td>470</td> </tr> </table> <p>・「参考資料の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>28</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>20</td> <td>79</td> <td rowspan="2">164</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>9</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>29</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>*1つの2次元コードから多数のカテゴリを選択可能</p>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	435	565	390	470	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	28	15	16	20	79	164	B	9	24	23	29	85	2次元コード	1	1	1	1	—	4																																																																													
		学年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																				
重さ(g)	410	480	485	520																																																																																																																																																						
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	5	7	5	9	26	78																																																																																																																																																				
B	4	12	14	22	52																																																																																																																																																					
2次元コード	1	1	1	1	—	4																																																																																																																																																				
学年	3年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
重さ(g)	435	565	390	470																																																																																																																																																						
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	28	15	16	20	79	164																																																																																																																																																				
B	9	24	23	29	85																																																																																																																																																					
2次元コード	1	1	1	1	—	4																																																																																																																																																				
挿絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等は、どのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>14</td> <td>48</td> <td rowspan="2">109</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>61</td> </tr> </table> <p>・植物油インクを使用。</p>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	16	11	7	14	48	109	B	15	20	12	14	61	<p>・図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>46</td> <td rowspan="2">107</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>61</td> </tr> </table> <p>・UDFONT 認証有。</p> <p>・植物油インクを使用。</p> <p>・抗菌処理をしている。</p>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	15	14	7	10	46	107	B	14	16	14	17	61																																																																																																															
		領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																		
A	16	11	7	14	48	109																																																																																																																																																				
B	15	20	12	14	61																																																																																																																																																					
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	15	14	7	10	46	107																																																																																																																																																				
B	14	16	14	17	61																																																																																																																																																					
教科独自	プログラミング教育	<p>①自分が意図する活動を実現するために、必要な動きの組み合わせを理論的に考えるプログラミング的思考を育成することについて、どのように示されているか。</p>	<p>・プログラミング的思考の内容が示されている学年・区分とページ数は次のとおりである。</p> <p>学年：6年 区分：エネルギー 単元：電気とわたしたちの暮らし ページ数：5 課題解決の過程の中で、プログラミング的思考が扱われている。</p>	<p>・プログラミング的思考の内容が示されている学年・区分とページ数は次のとおりである。</p> <p>学年：6年 区分：エネルギー 単元：私たちの生活と電気 ページ数：4 終末に、プログラミングの具体的場面が紹介されている。</p>																																																																																																																																																						
	自然災害	<p>①天気、川、土地の領域において、自然災害に関する内容との関連について、どのように示されているか。</p>	<p>・自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">項目数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	1	2	1	4			<p>・自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">項目数</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	0	2	1	3																																																																																																																										
	学年	4年	5年	6年																																																																																																																																																						
区分	地球	地球	地球																																																																																																																																																							
項目数	1	2	1																																																																																																																																																							
	4																																																																																																																																																									
学年	4年	5年	6年																																																																																																																																																							
区分	地球	地球	地球																																																																																																																																																							
項目数	0	2	1																																																																																																																																																							
	3																																																																																																																																																									
学習過程	<p>①課題を発見し、見直しをもって調べ、その結果を表現し、探究する学習過程をどのように示しているか。</p>	<p>・「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>53</td> <td rowspan="2">117</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>16</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>64</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	15	14	9	15	53	117	B	16	20	15	13	64	<p>・「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>45</td> <td rowspan="2">111</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>16</td> <td>27</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>66</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	12	14	10	9	45	111	B	16	27	11	12	66																																																																																																															
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	15	14	9	15	53	117																																																																																																																																																				
B	16	20	15	13	64																																																																																																																																																					
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																																																																																				
A	12	14	10	9	45	111																																																																																																																																																				
B	16	27	11	12	66																																																																																																																																																					

【 理 科 】

観点		発行者	11 学図	17 教出																																																																																						
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科共通	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 内容区分のページ数は次のとおりである。(A物質・エネルギー、B生命・地球に区分) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>9</td> <td>56</td> <td>17</td> <td>46</td> <td>128</td> <td rowspan="2">294</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>74</td> <td>16</td> <td>30</td> <td>46</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>58</td> <td>46</td> <td>60</td> <td>64</td> <td>228</td> <td rowspan="2">412</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>16</td> <td>64</td> <td>56</td> <td>48</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: right;">合計</td> <td>706</td> </tr> </table>	区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	9	56	17	46	128	294	エネルギー	74	16	30	46	166	B	生命	58	46	60	64	228	412	地球	16	64	56	48	184	合計							706	<ul style="list-style-type: none"> 内容区分のページ数は次のとおりである。(A物質・エネルギー、B生命・地球に区分) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>10</td> <td>64</td> <td>28</td> <td>44</td> <td>146</td> <td rowspan="2">312</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>70</td> <td>16</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>72</td> <td>62</td> <td>76</td> <td>80</td> <td>290</td> <td rowspan="2">486</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>20</td> <td>70</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>196</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: right;">合計</td> <td>798</td> </tr> </table>	区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	10	64	28	44	146	312	エネルギー	70	16	40	40	166	B	生命	72	62	76	80	290	486	地球	20	70	58	48	196	合計							798
		区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																																		
		A	物質	9	56	17	46	128	294																																																																																	
			エネルギー	74	16	30	46	166																																																																																		
B	生命	58	46	60	64	228	412																																																																																			
	地球	16	64	56	48	184																																																																																				
合計							706																																																																																			
区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																																				
A	物質	10	64	28	44	146	312																																																																																			
	エネルギー	70	16	40	40	166																																																																																				
B	生命	72	62	76	80	290	486																																																																																			
	地球	20	70	58	48	196																																																																																				
合計							798																																																																																			
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>15</td> <td>35</td> <td rowspan="2">91</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>56</td> </tr> </table>		3年	4年	5年	6年	小計	計	A	4	11	5	15	35	91	B	11	6	17	22	56	<ul style="list-style-type: none"> 本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>21</td> <td rowspan="2">69</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>48</td> </tr> </table>		3年	4年	5年	6年	小計	計	A	6	6	2	7	21	69	B	15	5	8	20	48																																																
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	4	11	5	15	35	91																																																																																				
B	11	6	17	22	56																																																																																					
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	6	6	2	7	21	69																																																																																				
B	15	5	8	20	48																																																																																					
③思考力、判断力、表現力等をはぐむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見いだす</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>11</td> </tr> </table>	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見いだす	30	4年	根拠と関係付けて予想する	31	5年	条件を制御して問題を解決する	15	6年	多面的に調べた結果を基に考える	11	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見いだす</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>8</td> </tr> </table>	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見いだす	34	4年	根拠と関係付けて予想する	33	5年	条件を制御して問題を解決する	21	6年	多面的に調べた結果を基に考える	8																																																										
学年	考え方	数																																																																																								
3年	比較して問題を見いだす	30																																																																																								
4年	根拠と関係付けて予想する	31																																																																																								
5年	条件を制御して問題を解決する	15																																																																																								
6年	多面的に調べた結果を基に考える	11																																																																																								
学年	考え方	数																																																																																								
3年	比較して問題を見いだす	34																																																																																								
4年	根拠と関係付けて予想する	33																																																																																								
5年	条件を制御して問題を解決する	21																																																																																								
6年	多面的に調べた結果を基に考える	8																																																																																								
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭ページに探究過程を8段階で提示している。 各単元の開始ページの左側帯状に年間の指導内容と当該単元の位置づけを表示している。 各単元末に、既習事項をもとに説明を求める問いを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭ページに探究過程を8段階で提示している。 登場人物が対話しながら学習を進めるストーリー仕立ての学習展開となっている。 課題解決の後に、登場人物が既習事項をもとに日常生活から新たな疑問を見出す場面を設定している。 実験、観察の手順を矢印で関連付けている。 各単元開始ページの左下の囲みに、関連する他学年の学習内容を表示している。 																																																																																								
文章表現、資料等	挿図絵表及び紙造質本	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ゴシック体、明朝体を使用している。 各単元項目番号の網掛けをA物質・エネルギーとB生命・地球区分で2色に分けている。 課題解決過程の項目番号を矢印線で関連付けている。 実験準備物や手順をチェックリストで表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> UDフォント、角ゴシック、教科書体を使用している。 各単元項名の網掛けをA物質・エネルギーとB生命・地球区分で2色に分けている。 実験準備物をチェックリストで表示している。 																																																																																						
		②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重さは次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>430</td> <td>470</td> <td>460</td> <td>535</td> </tr> </table>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	430	470	460	535	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重さは次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>470</td> <td>540</td> <td>500</td> <td>510</td> </tr> </table>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	470	540	500	510																																																																		
学年	3年	4年	5年	6年																																																																																						
重さ(g)	430	470	460	535																																																																																						
学年	3年	4年	5年	6年																																																																																						
重さ(g)	470	540	500	510																																																																																						
挿図絵表及び紙造質本	自然災害	①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>21</td> <td>73</td> <td rowspan="2">185</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>10</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>32</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>45</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	20	18	14	21	73	185	B	10	32	28	32	112	2次元コード	11	6	16	12	—	45	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>20</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>18</td> <td>80</td> <td rowspan="2">206</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>25</td> <td>28</td> <td>43</td> <td>30</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>18</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	20	16	26	18	80	206	B	25	28	43	30	126	2次元コード	1	2	6	9	—	18																																
		領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																		
A	20	18	14	21	73	185																																																																																				
B	10	32	28	32	112																																																																																					
2次元コード	11	6	16	12	—	45																																																																																				
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	20	16	26	18	80	206																																																																																				
B	25	28	43	30	126																																																																																					
2次元コード	1	2	6	9	—	18																																																																																				
教科独自	学習過程	②紙質・造本については、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>46</td> <td rowspan="2">105</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>59</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	11	14	6	15	46	105	B	11	15	18	15	59	<ul style="list-style-type: none"> 図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>58</td> <td rowspan="2">117</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>59</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	16	16	11	15	58	117	B	12	17	16	14	59																																														
		領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																		
A	11	14	6	15	46	105																																																																																				
B	11	15	18	15	59																																																																																					
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	16	16	11	15	58	117																																																																																				
B	12	17	16	14	59																																																																																					
①自分が意図する活動を実現するために、必要な動きの組み合わせを理論的に考えるプログラミング的思考を育成することについて、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <th>項目数</th> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	0	2	1	3				<ul style="list-style-type: none"> 自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <th>項目数</th> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	0	2	1	3																																																											
学年	4年	5年	6年																																																																																							
区分	地球	地球	地球																																																																																							
項目数	0	2	1																																																																																							
3																																																																																										
学年	4年	5年	6年																																																																																							
区分	地球	地球	地球																																																																																							
項目数	0	2	1																																																																																							
3																																																																																										
①課題を発見し、見通しをもって調べ、その結果を表現し、探究する学習過程をどのように示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>9</td> <td>17</td> <td>61</td> <td rowspan="2">123</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>62</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	18	17	9	17	61	123	B	17	20	12	13	62	<ul style="list-style-type: none"> 「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>54</td> <td rowspan="2">111</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>14</td> <td>19</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>57</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	12	14	14	14	54	111	B	14	19	13	11	57																																																
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	18	17	9	17	61	123																																																																																				
B	17	20	12	13	62																																																																																					
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																																				
A	12	14	14	14	54	111																																																																																				
B	14	19	13	11	57																																																																																					

【 理 科 】

観点		発行者	26 信教	61 啓林館																																																																																
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<p>・内容区分のページ数は次のとおりである。 (A物質・エネルギー、B生命・地球に区分)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>11</td> <td>52</td> <td>18</td> <td>30</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>68</td> <td>16</td> <td>31</td> <td>42</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>63</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>18</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">合計 640</td> </tr> </table>	区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	11	52	18	30	146	エネルギー	68	16	31	42	166	B	生命	54	60	52	63	290	地球	18	45	40	40	195	合計 640							<p>・内容区分のページ数は次のとおりである。 (A物質・エネルギー、B生命・地球に区分)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>区分計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">A</td> <td>物質</td> <td>10</td> <td>56</td> <td>22</td> <td>36</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>エネルギー</td> <td>62</td> <td>12</td> <td>32</td> <td>36</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B</td> <td>生命</td> <td>62</td> <td>54</td> <td>64</td> <td>72</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td>地球</td> <td>18</td> <td>50</td> <td>42</td> <td>40</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">合計 668</td> </tr> </table>	区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計	A	物質	10	56	22	36	124	エネルギー	62	12	32	36	142	B	生命	62	54	64	72	252	地球	18	50	42	40	150	合計 668						
		区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																												
		A	物質	11	52	18	30	146																																																																												
			エネルギー	68	16	31	42	166																																																																												
B	生命	54	60	52	63	290																																																																														
	地球	18	45	40	40	195																																																																														
合計 640																																																																																				
区分	3年	4年	5年	6年	小計	区分計																																																																														
A	物質	10	56	22	36	124																																																																														
	エネルギー	62	12	32	36	142																																																																														
B	生命	62	54	64	72	252																																																																														
	地球	18	50	42	40	150																																																																														
合計 668																																																																																				
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<p>・本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>31</td> <td rowspan="2">78</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>47</td> </tr> </table>		3年	4年	5年	6年	小計	計	A	7	11	4	9	31	78	B	7	3	17	20	47	<p>・本文中にゴシック体等で強調された用語の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>24</td> <td rowspan="2">76</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>51</td> </tr> </table>		3年	4年	5年	6年	小計	計	A	7	8	1	8	24	76	B	12	6	15	19	51																																										
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	7	11	4	9	31	78																																																																														
B	7	3	17	20	47																																																																															
	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	7	8	1	8	24	76																																																																														
B	12	6	15	19	51																																																																															
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<p>・各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見出す</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>9</td> </tr> </table>	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見出す	34	4年	根拠と関係付けて予想する	20	5年	条件を制御して問題を解決する	14	6年	多面的に調べた結果を基に考える	9	<p>・各学年で理科の考え方の視点を示した数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>考え方</th> <th>数</th> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>比較して問題を見出す</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>根拠と関係付けて予想する</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>条件を制御して問題を解決する</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>多面的に調べた結果を基に考える</td> <td>9</td> </tr> </table>	学年	考え方	数	3年	比較して問題を見出す	30	4年	根拠と関係付けて予想する	10	5年	条件を制御して問題を解決する	8	6年	多面的に調べた結果を基に考える	9																																																				
学年	考え方	数																																																																																		
3年	比較して問題を見出す	34																																																																																		
4年	根拠と関係付けて予想する	20																																																																																		
5年	条件を制御して問題を解決する	14																																																																																		
6年	多面的に調べた結果を基に考える	9																																																																																		
学年	考え方	数																																																																																		
3年	比較して問題を見出す	30																																																																																		
4年	根拠と関係付けて予想する	10																																																																																		
5年	条件を制御して問題を解決する	8																																																																																		
6年	多面的に調べた結果を基に考える	9																																																																																		
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<p>・巻頭ページに探究の過程を8段階で提示している。 ・各単元末に、その単元での既習事項から新しく見出した実験や観察を紹介している。 ・各単元開始ページの隅に、関連する既習の単元名、関連写真、調べることを表示している。</p>	<p>・巻頭ページに探究の過程を3段階で提示している。 ・問題解決の過程を示す項目を太い矢印でつなぎ、学びの流れを表示している。 ・各単元末に、既習事項と関連した日常生活での事象を紹介している。 ・各単元開始ページの左側に、探究目標や関連する自然事象を表示している。</p>																																																																																		
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	<p>・教科書体、丸ゴシック体を使用している。 ・各単元開始ページの網掛けを物質、エネルギー、生命、地球区分で4色に分けている。</p> <p>・教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>390</td> <td>440</td> <td>370</td> <td>430</td> </tr> </table>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	390	440	370	430	<p>・UDフォントを使用している。 ・各単元開始ページの背景色をA物質・エネルギーとB生命・地球区分を2色に分けている。</p> <p>・教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>390</td> <td>420</td> <td>400</td> <td>480</td> </tr> </table>	学年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	390	420	400	480																																																													
	学年	3年	4年	5年	6年																																																																															
重さ(g)	390	440	370	430																																																																																
学年	3年	4年	5年	6年																																																																																
重さ(g)	390	420	400	480																																																																																
②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	<p>・参考資料の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>61</td> <td rowspan="2">173</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>27</td> <td>33</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>*1つの2次元コードから多数のカテゴリを選択可能</p>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	19	20	11	11	61	173	B	27	33	27	25	112	2次元コード	1	1	1	1	—	4	<p>・「参考資料の数は次のとおりである。」</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>51</td> <td rowspan="2">130</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>9</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>31</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>2次元コード</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>45</td> <td>39</td> <td>—</td> <td>157</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	17	13	5	16	51	130	B	9	19	20	31	79	2次元コード	37	36	45	39	—	157																												
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	19	20	11	11	61	173																																																																														
B	27	33	27	25	112																																																																															
2次元コード	1	1	1	1	—	4																																																																														
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	17	13	5	16	51	130																																																																														
B	9	19	20	31	79																																																																															
2次元コード	37	36	45	39	—	157																																																																														
挿絵表及び紙造質本	①挿絵・図表・統計等は、どのように示されているか。	<p>・図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>62</td> <td rowspan="2">142</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>16</td> <td>80</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	17	15	13	17	62	142	B	20	20	24	16	80	<p>・図・表・グラフ・写真を用いて実験、観察の結果を示している数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>56</td> <td rowspan="2">111</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>55</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	13	18	11	14	56	111	B	16	17	12	10	55																																									
	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																													
A	17	15	13	17	62	142																																																																														
B	20	20	24	16	80																																																																															
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	13	18	11	14	56	111																																																																														
B	16	17	12	10	55																																																																															
②紙質・造本については、どのように示されているか。	<p>・植物油インクを使用。</p>	<p>・MUD認証有。 ・植物油インクを使用。</p>																																																																																		
教科独自	プログラミング教育	<p>①自分が意図する活動を実現するために、必要な動きの組み合わせを理論的に考えるプログラミング的思考を育成することについて、どのように示されているか。</p>	<p>・プログラミング的思考の内容が示されている学年・区分とページ数は次のとおりである。</p> <p>学年：6年 区分：エネルギー 単元：電気の利用 ページ数：6 課題解決の過程の中で、プログラミング的思考が扱われている。</p>	<p>・プログラミング的思考の内容が示されている学年・区分とページ数は次のとおりである。</p> <p>学年：6年 区分：エネルギー 単元：発電と電気の利用 ページ数：6 終末に、プログラミングの具体的な場面が紹介されている。</p>																																																																																
	自然災害	<p>①天気、川、土地の領域において、自然災害に関する内容との関連について、どのように示されているか。</p>	<p>・自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <td>項目数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	1	2	1	4				<p>・自然災害に関する内容が示されている学年・区分と項目数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>地球</td> <td>地球</td> <td>地球</td> </tr> <tr> <td>項目数</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">5</td> </tr> </table>	学年	4年	5年	6年	区分	地球	地球	地球	項目数	1	3	1	5																																																			
学年	4年	5年	6年																																																																																	
区分	地球	地球	地球																																																																																	
項目数	1	2	1																																																																																	
4																																																																																				
学年	4年	5年	6年																																																																																	
区分	地球	地球	地球																																																																																	
項目数	1	3	1																																																																																	
5																																																																																				
学習過程	<p>①課題を発見し、見通しをもって調べ、その結果を表現し、探究する学習過程をどのように示しているか。</p>	<p>・「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>24</td> <td>29</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>106</td> <td rowspan="2">197</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>91</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	24	29	23	30	106	197	B	20	26	15	30	91	<p>・「実験・観察」を通して課題解決を図る学習過程の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>領域</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>小計</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>55</td> <td rowspan="2">113</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>58</td> </tr> </table>	領域	3年	4年	5年	6年	小計	計	A	14	15	11	15	55	113	B	16	19	12	11	58																																									
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	24	29	23	30	106	197																																																																														
B	20	26	15	30	91																																																																															
領域	3年	4年	5年	6年	小計	計																																																																														
A	14	15	11	15	55	113																																																																														
B	16	19	12	11	58																																																																															

1 学習指導要領に示された目標

【生活科の目標】

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

【各学年の目標】

	第1学年及び第2学年
学校、家庭及び地域の生活に関する内容	(1) 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気づき、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。
身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容	(2) 身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。
自分自身の生活や成長に関する内容	(3) 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 生命の尊さを実感する学習活動や安全教育	① 動植物の継続的な飼育・栽培について、成長の様子や変化に気付くようにするために、どのように示されているか。 ② 健康で安全な生活を営むことについての内容が、どのように示されているか。
(2) 多様な人々との触れ合い	① 幼稚園等の幼児と小学校児童の交流活動の例が、どのように示されているか。 ② 具体的な活動や体験の中で、多様な人々と関わったり触れ合ったりすることが、どのように示されているか。
(3) 情報機器の活用	① 児童の発達の段階や特性、生活科の特質などに応じた情報機器の活用の方法について、どのように示されているか。

【 生活 】

観点		発行者	2 東 書	4 大日本											
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・大単元数は18。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は18。 ・上下巻の総ページ数252、巻末資料30ページ、上巻に別冊資料8ページ。	・大単元数は9。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は9。 ・上下巻の総ページ数266、そのうち巻末資料58ページ。											
		②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・生活上必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、安全な暮らしや健康、衛生、あいさつ、身の回りの人々との関わり方、片付け、動植物の飼育、栽培、観察の仕方、道具の使い方、公共施設の使い方、まちの人との接し方が示されている。	・生活上必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、身の回りの整理整頓、身の回りの人々との関わり方、交通安全、動植物の飼育、栽培の仕方、あいさつ、はさみ等の道具の使い方、等が示されている。また、巻末には、「がくしゅうどうくぼこ」も示されている。											
		③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で184ページ示されている。 ・表現方法は20種類。カード、絵、作文、表、ポスター、動作、電子黒板等の情報機器、地図、すごろく、おりたたみ絵本、巻物、新聞、ランキング、工作、掲示板、手紙、ニュース、パンフレット、計画書、ホワイトボードが示されている。	・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で138ページ示されている。 ・表現方法は17種類。絵、写真、観察等のカード、表、絵日記、工作、作文、ポスター、はがき、パネル、手紙、地図、紙芝居、クイズ、電子黒板等の情報機器、ホームページ、すごろくが示されている。											
		④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。	・めあてや課題が「～したいな」「～できるかな」「～しよう」「～かな」等で示されている。キャラクターが吹き出して活動のめあてを示している。	・めあてや課題が「どうかな」「～しようかな」「～してみよう」「～かな」等で示されている。キャラクターが吹き出して活動のめあてを示している。											
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・文字の大きさ最大48pt。 ・文字の大きさ最小10.5pt。	・文字の大きさ最大40pt。 ・文字の大きさ最小10.5pt。												
	②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・別冊資料8ページ。巻末資料には、実物大の植物、昆虫を絵や写真で示している。	・巻末資料には、動物の生態や普段の生活に役立つ項目、折り紙等の遊具について示している。												
挿図 絵表 及び 紙造 質本	①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。	・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> <tr> <td>576</td> <td>251</td> <td>118</td> </tr> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	576	251	118	・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> <tr> <td>716</td> <td>837</td> <td>77</td> </tr> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	716	837	77
	写真の数	挿絵の数	作品数												
576	251	118													
写真の数	挿絵の数	作品数													
716	837	77													
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・A4 上下各1冊。 ・光沢あり。 ・再生紙 植物油インキ。 ・ユニバーサルデザイン。 ・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> <tr> <td>380g</td> <td>330g</td> </tr> </table>	上巻	下巻	380g	330g	・AB版 上下各1冊。 ・光沢あり、下巻に透明シート1ページ。 ・再生紙 植物油インキ。 ・ユニバーサルデザイン。 ・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> <tr> <td>300g</td> <td>310g</td> </tr> </table>	上巻	下巻	300g	310g					
上巻	下巻														
380g	330g														
上巻	下巻														
300g	310g														
教科 独自	①動植物の継続的な飼育・栽培について、成長の様子や変化に気付くようにするために、どのように示されているか。	・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> <tr> <td>21</td> <td>39</td> </tr> </table> ・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめ17、下巻ではキュウリをはじめ22の植物が示されている。 ・飼育活動については、上巻ではバッタをはじめ12、下巻ではアゲハをはじめ9の動物が示されている。 ・飼育・栽培を扱っているページ数は59。	動物の数	植物の数	21	39	・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> <tr> <td>27</td> <td>18</td> </tr> </table> ・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめ12、下巻ではミニトマトをはじめ6の植物が示されている。 ・飼育活動は、上巻ではオオカマキリをはじめ16、下巻ではおたまじゃくしをはじめ11の動物が示されている。 ・飼育・栽培を扱っているページ数は48。	動物の数	植物の数	27	18				
	動物の数	植物の数													
	21	39													
動物の数	植物の数														
27	18														
②健康で安全な生活を営むことについての内容が、どのように示されているか。	・健康・安全に関わる約束や働きかけは76か所。 巻末資料に健康・安全に関するページ数4。	・健康・安全に関わる約束や働きかけは24か所。 巻末資料に健康・安全に関するページ数4。													
多様な人々との 触れ合い	①幼稚園等の幼児と小学校児童の交流活動の例が、どのように示されているか。	・幼児との交流は上巻「たのしいあきいっぱい」の単元で2ページ。主な活動は遊び広場への招待。「もうすぐ2年生」の単元で5ページ。主な活動は一緒に遊ぶ活動、学校案内。	・幼児との交流は、上巻では「あきとなかよし」で2ページ。主な活動は遊び広場への招待。「もうすぐ2年生」で1ページ。主な活動は学校案内。												
	②具体的な活動や体験の中で、多様な人々と関わりあうことが、どのように示されているか。	・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で109ページ示されている。	・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で97ページ示されている。												
情報機器の活用	①児童の発達の段階や特性、生活科の特質などに応じた情報機器の活用方法について、どのように示されているか。	・上下巻で登場する情報機器は5種類。 ・デジタルカメラ、電子黒板、パソコン、タブレットファックスが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で16。	・上下巻で登場する情報機器は6種類。 ・タブレット、パソコン、電子黒板、ウェブコンテンツ、デジタル教科書、デジタルカメラが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で1つだが、動画等が見られる箇所は15。												

【 生活 】

観点		発行者	11 学 図	17 教 出																				
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・大単元数は17。</p> <p>・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は13。</p> <p>・総ページ244ページ、そのうち巻末資料28ページ。</p> <p>・生活上に必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、あいさつ、身の回りの整理整頓、衛生、気持ちの伝え方、友達との関わり方、学校のきまり、動植物の飼育・栽培の仕方、家の仕事、まちの人との接し方、施設の利用の仕方、生き物の観察の仕方、道具の使い方が示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で183ページ示されている。</p> <p>・表現方法は18種類、カード、表、日記、絵、工作、動作、手紙、図、写真、クイズ、手話、新聞、作文、電子黒板等の情報機器、巻物、俳句、設計図、寄せ書きが示されている。</p> <p>・めあてや課題が、活動の段階に応じて設定された「いきいき」「ふむふむ」「ここにこ」の印とともに、「～しよう」「～したい」「～かな」「～なろう」等で示されている。</p>	<p>・大単元数は16。</p> <p>・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は16。</p> <p>・総ページ272ページ、そのうち巻末資料30ページ。</p> <p>・生活上に必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、ルールやマナー・きまりを守る、言葉遣い、安全への意識、基本的な生活習慣、手洗い、片付け・整理整頓、動植物のお世話、道具の使い方、お店や施設での過ごし方、電話などでの連絡や依頼の仕方などが示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で197ページ示されている。</p> <p>・表現方法は20種類、クイズ、地図、カード、日記、劇、手紙、絵、作文、歌、動作、新聞、紙芝居、ポスター、図鑑、実演、電子黒板等の情報機器、紙芝居、ペープサート、すごろく、本が示されている。</p> <p>・めあてや課題が「～しよう」「～かな」で小単元のあてが示されている。「きづく」「かんがえる」「つたえる」「じぶんでできる」「ちようせんする」「じしんをもつ」という活動の段階に応じてめあてが示されている。</p>																				
	文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・文字の大きさ最大48pt。</p> <p>・文字の大きさ最小10.5pt。</p> <p>・巻末資料には、「見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する」といった活動を具体的に示している。</p>	<p>・文字の大きさ最大48pt。</p> <p>・文字の大きさ最小10.5pt。</p> <p>・巻末資料には、「思考の手立て（考える）、記録の仕方、伝え方」等、思考や表現の仕方や、「道具の使い方」「安全」等、習慣や技能、安全指導について示している。</p>																				
	挿図絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>634</td> <td>443</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table> <p>・AB版、上下巻各1冊。</p> <p>・光沢あり。</p> <p>・環境に配慮した紙、植物油インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザイン。</p> <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>350g</td> <td>320g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	634	443	158	上巻	下巻	350g	320g	<p>・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>891</td> <td>396</td> <td>148</td> </tr> </tbody> </table> <p>・AB版、上下巻各1冊。</p> <p>・光沢あり。</p> <p>・再生紙 植物インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザイン。</p> <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300g</td> <td>300g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	891	396	148	上巻	下巻	300g	300g
	写真の数	挿絵の数	作品数																					
634	443	158																						
上巻	下巻																							
350g	320g																							
写真の数	挿絵の数	作品数																						
891	396	148																						
上巻	下巻																							
300g	300g																							
学習活動や安全教育	<p>①動植物の栽培活動は飼育・栽培について、成長の様子や変化に気付くようにするために、どのように示されているか。</p> <p>②健康で安全な生活を営むことについての内容が、どのように示されているか。</p>	<p>・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめとして10、下巻ではきゅうりをはじめとして16の植物が示されている。</p> <p>・飼育活動については、上巻ではモルモットをはじめとして13、下巻ではダンゴムシをはじめとして6の動物が示されている。</p> <p>・飼育・栽培を扱っているページ数は70。</p> <p>・健康・安全に関わる約束や働きかけは30か所。巻末資料に安全に関するページ数4。</p>	動物の数	植物の数	19	26	<p>・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめとして12、下巻ではミニトマトをはじめとして20の植物が示されている。</p> <p>・飼育活動については、上巻ではモルモットをはじめとして7、下巻ではとやぎをはじめとして8の動物が示されている。</p> <p>・飼育・栽培を扱っているページ数は58。</p> <p>・健康・安全に関わる約束や働きかけは36か所。巻末資料に安全に関するページ数4。</p>	動物の数	植物の数	15	32													
動物の数	植物の数																							
19	26																							
動物の数	植物の数																							
15	32																							
教科独自	<p>①幼稚園等の幼児と小学校児童の交流活動の例が、どのように示されているか。</p> <p>②具体的な活動や体験の中で、多様な人々と関わりあったり触れ合ったりすることが、どのように示されているか。</p>	<p>・幼児との交流は、上巻では「もうすぐ2年生」で1ページ、主な活動は学校紹介やクイズ。</p> <p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で83ページ示されている。</p>	<p>・幼児との交流は、上巻では「きせつとなかよし～あき～」で2ページ、「もうすぐ2年生」で2ページ。主な活動は遊び広場への招待、学校案内。</p> <p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で113ページ示されている。</p>																					
情報機器の活用	<p>①児童の発達段階や特性、生活科の特質などに応じた情報機器の活用方法について、どのように示されているか。</p>	<p>・上下巻で登場する情報機器は2種類。</p> <p>・タブレット、パソコンが示されている。</p> <p>・2次元コードの数は上下巻で11。</p>	<p>・上下巻で登場する情報機器は5種類。</p> <p>・ファクシミリ、パソコン、タブレット、電子黒板、実物投影機が示されている。</p> <p>・2次元コードの数は上下巻で7。</p>																					

【 生活 】

観点		発行者	26 信 教	38 光 村																				
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大単元数は30。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は30。 ・上下巻の総ページ数232。 <p>・生活上に必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、あいさつ、身の回りの整理整頓、トイレの使い方、そうじの仕方、登下校の仕方、道路標識・道路での過ごし方等の交通ルール、廊下の歩き方、生き物に接する時の手洗い、道具の使い方、電話のかけ方、手紙の書き方が示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で76ページ示されている。</p> <p>・表現方法は19種類、発表、絵日記、観察カード、絵、図鑑、粘土、工作、手紙、身体表現（動作）、グラフ、日記、こよみ、思い出BOOK、かるた、巻物、作文、ポスター、手紙、曲づくり（歌）が示されている。</p> <p>・めあてや課題が「～かな」「～したいな」等で示されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大単元数は16。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は14。 ・上下巻の総ページ数256、そのうち巻末資料12ページ。 <p>・生活上に必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、朝のしたく、あいさつ、返事、着替え、トイレの使い方、信号の見方、登下校の仕方、廊下の歩き方、うがい・手洗い、室内での過ごし方、交通ルール、時間を守る、生き物の飼育の仕方、順番を守る、道具の使い方、安全への意識、電話のかけ方、手紙の書き方が示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で132ページ示されている。</p> <p>・表現方法は12種類、絵、カード、グラフ、招待状、粘土、壁画、クイズ、ポスター、パンフレット、すごろく、ランキング、作文が示されている。</p> <p>・めあてや課題が「～かな」「～しよう」「～したいな」「もっと～したい」等で示されている。活動の段階に応じて、ホップ・ステップ・ジャンプのイラストや、「もっとやってみよう」マークが示されている。</p>																				
	文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ最大36pt。 ・文字の大きさ最小11pt。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ最大48 pt。 ・文字の大きさ最小10.5pt。 <p>・巻末資料に学習全体の振り返りや生活習慣、学習方法を身に付ける等の資料を示している。</p>																				
	挿図・絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等ほどどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>487</td> <td>259</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table> <p>・AB版 上下巻各1冊。</p> <p>・光沢あり。</p> <p>・再生紙、植物油インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザイン。</p> <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290g</td> <td>260g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	487	259	69	上巻	下巻	290g	260g	<p>・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>480</td> <td>302</td> <td>141</td> </tr> </tbody> </table> <p>・AB版 上下巻各1冊。</p> <p>・光沢あり。</p> <p>・環境に配慮した紙、植物油インキ。</p> <p>・ユニバーサルデザイン。</p> <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>330g</td> <td>250g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	480	302	141	上巻	下巻	330g	250g
	写真の数	挿絵の数	作品数																					
487	259	69																						
上巻	下巻																							
290g	260g																							
写真の数	挿絵の数	作品数																						
480	302	141																						
上巻	下巻																							
330g	250g																							
学習活動や安全教育	<p>①動植物の継続的な飼育・栽培について、成長の様子や変化に気付くようにするために、どのように示されているか。</p> <p>②健康で安全な生活を営むことについての内容が、どのように示されているか。</p>	<p>・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・栽培活動については、上巻ではあさがお、下巻ではダイズの2つの植物が示されている。</p> <p>・飼育活動については、上巻ではやぎをはじめとして4、下巻ではやぎが示されている。</p> <p>・飼育・栽培を扱っているページ数は44。</p> <p>・健康・安全に関わる約束や働きかけは5か所。</p>	動物の数	植物の数	5	2	<p>・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめとして14、下巻ではミニトマトをはじめとして17の植物が示されている。</p> <p>・飼育活動については、上巻ではハムスターをはじめとして4、下巻ではデントウムシをはじめとして10の動物が示されている。</p> <p>・飼育・栽培を扱っているページ数は60。</p> <p>・健康・安全に関わる約束や働きかけは22か所。巻末資料に「安全に気をつけよう」のページ数4。</p>	動物の数	植物の数	14	31													
動物の数	植物の数																							
5	2																							
動物の数	植物の数																							
14	31																							
教科独自	<p>①幼稚園等の幼児と小学校児童の交流活動の例が、どのように示されているか。</p> <p>②具体的な活動や体験の中で、多様な人々と関わったり触れ合ったりすることが、どのように示されているか。</p>	<p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で124ページ示されている。</p>	<p>・幼児との交流は、上巻では「あたらしい1年生をしようたいしよう」で6ページ。主な活動は計画、プレゼント作り、活動の様子と振り返り、そうじや飾り付けの工夫。</p> <p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で94ページ示されている。</p>																					
情報機器の活用	<p>①児童の発達段階や特性、生活科の特質などに応じた情報機器の活用方法について、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上下巻で登場する情報機器は3種類。 ・デジタルカメラ、電子黒板、タブレットが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で2。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上下巻で登場する情報機器は3種類。 ・実物投影機、デジタルカメラ、パソコンが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で18。 																					

【 生 活 】

観点		発行者	61 啓林館	116 日 文																			
教科 共通	単元・ 題材の 構成及 び内容 の取扱 い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大単元数は18。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は17。 ・上下巻の総ページ数260、下巻巻末資料8ページ。 <p>・生活上必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、あいさつ、片付け、公共施設やお店での過ごし方、安全への意識、交通ルール、順番やきまり、基本的な生活習慣、言葉遣い、電話のかけ方や手紙の書き方などが示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で80ページ示されている。</p> <p>・表現方法は23種類。カード、歌、クイズ、写真、絵日記、動作、手紙、紙芝居、絵本、ペーパースート、新聞、説明文、地図、ポスター、すごろく、カルタ、作文、巻物、実演、パンフレット、俳句、詩、電子黒板等の情報機器が示されている。</p> <p>・めあてや課題が「できるかな」「やってみよう」「～かな」「～たいな」等で示されている。キャラクターが活動のめあてを示している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大単元数は17。 ・「生活や出来事の伝え合い」が位置付いた単元数は17。 ・上下巻の総ページ数235ページ、巻末43ページ。 <p>・生活上必要な習慣や技能を身に付けることを意図して、あいさつ、片付け、掃除、順番やきまりを守る、安全や健康への意識、公共施設やお店での過ごし方、交通ルール、言葉遣い、電話のかけ方や手紙の書き方などが示されている。</p> <p>・「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」学習活動が上下巻の合計で101ページ示されている。</p> <p>・表現方法は19種類。地図、電子黒板等の情報機器、カード、絵、実演、歌、粘土、ポスター、カルタ、ペーパースート、紙芝居、漫画、手紙、絵日記、作文、新聞、クイズ、巻物、本が示されている。</p> <p>・めあてや課題が「～したいな」「できるかな」「いえるかな」「～みよう」等、イラストとともに示されている。</p>																			
	文章表現、 資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ最大40pt。 ・文字の大きさ最小12pt。 <p>・巻末資料に「調べる、記録の仕方、話し合いの工夫、まとめ方」一連の活動の仕方や、「健康・安全」「道具の使い方・昔遊び」を示している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ最大48pt。 ・文字の大きさ最小10.5pt。 <p>・巻末資料に安全・生活習慣、動植物図鑑等を示している。</p>																			
	挿図 絵表 及び 紙造 質本	<p>①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>777</td> <td>457</td> <td>193</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・AB版 上下巻各1冊。 ・光沢あり。 ・再生紙、植物油インキ。 ・ユニバーサルデザイン。 <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>340g</td> <td>290g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	777	457	193	上巻	下巻	340g	290g	<ul style="list-style-type: none"> ・写真、挿絵、児童の作品数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>写真の数</th> <th>挿絵の数</th> <th>作品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>736</td> <td>410</td> <td>179</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・AB版 上下巻各1冊。 ・光沢あり。 ・再生紙、植物油インキ。 ・ユニバーサルデザイン。 ・下巻末に盛り上げ印刷で点字が示されている。 <p>・上下巻の教科書の重さは次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上巻</th> <th>下巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290g</td> <td>270g</td> </tr> </tbody> </table>	写真の数	挿絵の数	作品数	736	410	179	上巻	下巻	290g
写真の数	挿絵の数	作品数																					
777	457	193																					
上巻	下巻																						
340g	290g																						
写真の数	挿絵の数	作品数																					
736	410	179																					
上巻	下巻																						
290g	270g																						
教科 独自	学 習 活 動 や 安 全 教 育	<p>①動植物の継続的な飼育・栽培について、成長の様子や変化に気付くようにするために、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動については、上巻ではあさがおをはじめとして10、下巻ではミニトマトをはじめとして12の植物が示されている。 ・飼育活動については、上巻ではモルモットをはじめとして14、下巻ではチョウをはじめとして12の動物が示されている。 ・飼育・栽培を扱っているページ数は58。 	動物の数	植物の数	26	22	<ul style="list-style-type: none"> ・飼育・栽培の単元で取り上げられた動植物の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>動物の数</th> <th>植物の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動は、上巻ではあさがおをはじめとして13、下巻ではミニトマトをはじめとして13の植物が示されている。 ・飼育活動については、上巻ではモルモットをはじめとして12、下巻ではカタツムリをはじめとして19の動物が示されている。 ・飼育・栽培を扱っているページ数は60。 	動物の数	植物の数	31	26											
	動物の数	植物の数																					
	26	22																					
動物の数	植物の数																						
31	26																						
多 様 な 人 々 と の 触 れ 合 い	<p>②健康で安全な生活を営むことについての内容が、どのように示されているか。</p> <p>①幼稚園等の幼児と小学校児童の交流活動の例が、どのように示されているか。</p> <p>②具体的な活動や体験の中で、多様な人々と関わったり触れ合ったりすることが、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・安全に関わる約束や働きかけは40か所。巻末資料に健康・安全に関するページ数2。 <p>・幼児との交流は上巻「あたらしい1年生をしようしよう」の単元で2ページ。主な活動は計画、遊び、読み聞かせ。</p> <p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で126ページ示されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・安全に関わる約束や働きかけは66か所。巻末資料に健康・安全に関するページ数4。 <p>・幼児との交流は、上巻では「あたらしい1年生をしようしよう」で6ページ。主な活動は計画、プレゼント作り、活動の様子と振り返り、そうじや飾り付けの工夫。</p> <p>・地域の人、障がい者、外国人、幼児、高齢者、畑の先生、職業人等の多様な人々との関わりについては、上下巻の合計で105ページ示されている。</p>																				
情 報 機 器 の 活 用	<p>①児童の発達段階や特性、生活科の特質などに応じた情報機器の活用方法について、どのように示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上下巻で登場する情報機器は6種類。 ・タブレット、電子黒板、TV、パソコン、デジタルカメラ、ビデオカメラが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で33。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上下巻で登場する情報機器は6種類。 ・デジタルカメラ、タブレット、パソコン、電子黒板、実物投影機、レコーダーが示されている。 ・2次元コードの数は上下巻で29。 																				

1 学習指導要領に示された目標

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

【各学年の目標】

	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
力、思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
人間性等 学びに向かう力	楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 表現の能力	<ol style="list-style-type: none"> ① 曲の表現を工夫し、思いや意図をもって歌うことについて、どのように示されているか。 ② 曲の表現を工夫し、思いや意図をもって演奏することについて、どのように示されているか。 ③ 創造性を発揮しながら自分にとって価値のある音や音楽をつくることについて、どのように示されているか。
(2) 鑑賞の能力	<ol style="list-style-type: none"> ① 様々な曲やその演奏のよさなどを見いだし、曲を全体にわたって味わって聴くことについて、どのように示されているか。

【 音 楽 】

観点		発行者	17 教出	27 教芸																																																																														
単元・題材の構成及び内容の取扱い	教科共通	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・題材数・領域別の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>題材数</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>45</td></tr> <tr><td>A表現</td><td>37</td><td>43</td><td>40</td><td>38</td><td>36</td><td>37</td><td>231</td></tr> <tr><td>B鑑賞</td><td>14</td><td>18</td><td>18</td><td>17</td><td>18</td><td>7</td><td>92</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	題材数	7	8	8	8	7	7	45	A表現	37	43	40	38	36	37	231	B鑑賞	14	18	18	17	18	7	92	・題材数・領域別の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>題材数</td><td>10</td><td>10</td><td>9</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>54</td></tr> <tr><td>A表現</td><td>46</td><td>42</td><td>42</td><td>37</td><td>29</td><td>30</td><td>226</td></tr> <tr><td>B鑑賞</td><td>10</td><td>14</td><td>12</td><td>14</td><td>12</td><td>12</td><td>74</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	題材数	10	10	9	9	8	8	54	A表現	46	42	42	37	29	30	226	B鑑賞	10	14	12	14	12	12	74														
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
		題材数	7	8	8	8	7	7	45																																																																									
		A表現	37	43	40	38	36	37	231																																																																									
B鑑賞	14	18	18	17	18	7	92																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
題材数	10	10	9	9	8	8	54																																																																											
A表現	46	42	42	37	29	30	226																																																																											
B鑑賞	10	14	12	14	12	12	74																																																																											
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・目安となる音楽を形づくっている要素を記載した教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>9</td><td>14</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>56</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>2</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>4</td><td>26</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>6</td><td>6</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>26</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>6</td><td>13</td><td>7</td><td>15</td><td>10</td><td>6</td><td>57</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	9	14	9	9	9	6	56	器楽	2	5	5	4	6	4	26	鑑賞	6	6	3	4	4	3	26	鑑賞	6	13	7	15	10	6	57	・目安となる音楽を形づくっている要素を記載した教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>25</td><td>24</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>11</td><td>96</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>14</td><td>11</td><td>17</td><td>9</td><td>5</td><td>5</td><td>61</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td><td>27</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>10</td><td>14</td><td>10</td><td>15</td><td>12</td><td>7</td><td>68</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	25	24	13	12	11	11	96	器楽	14	11	17	9	5	5	61	鑑賞	7	6	5	5	2	2	27	鑑賞	10	14	10	15	12	7	68
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌唱	9	14	9	9	9	6	56																																																																											
器楽	2	5	5	4	6	4	26																																																																											
鑑賞	6	6	3	4	4	3	26																																																																											
鑑賞	6	13	7	15	10	6	57																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌唱	25	24	13	12	11	11	96																																																																											
器楽	14	11	17	9	5	5	61																																																																											
鑑賞	7	6	5	5	2	2	27																																																																											
鑑賞	10	14	10	15	12	7	68																																																																											
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	・表現方法について、写真・イラストを用いて示している教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>7</td><td>5</td><td>6</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>26</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>4</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>27</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>20</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	7	5	6	4	2	2	26	器楽	4	7	8	4	2	2	27	鑑賞	6	3	3	3	3	2	20	・表現方法について、写真・イラストを用いて示している教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>8</td><td>8</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>24</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>8</td><td>6</td><td>11</td><td>3</td><td>2</td><td>4</td><td>34</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>20</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	8	8	3	2	2	1	24	器楽	8	6	11	3	2	4	34	鑑賞	6	3	3	4	2	2	20																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌唱	7	5	6	4	2	2	26																																																																											
器楽	4	7	8	4	2	2	27																																																																											
鑑賞	6	3	3	3	3	2	20																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌唱	8	8	3	2	2	1	24																																																																											
器楽	8	6	11	3	2	4	34																																																																											
鑑賞	6	3	3	4	2	2	20																																																																											
④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。	・聴きとったこと・思いや意図・楽曲の魅力を記入する活動が示された教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>A表現</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>8</td></tr> <tr><td>B鑑賞</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>4</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	A表現	3	2	1	1	1	0	8	B鑑賞	0	1	1	1	1	0	4	・聴きとったこと・思いや意図・楽曲の魅力を記入する活動が示された教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>A表現</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>6</td><td>15</td></tr> <tr><td>B鑑賞</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>3</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	A表現	1	2	2	2	2	6	15	B鑑賞	0	0	1	1	0	1	3																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
A表現	3	2	1	1	1	0	8																																																																											
B鑑賞	0	1	1	1	1	0	4																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
A表現	1	2	2	2	2	6	15																																																																											
B鑑賞	0	0	1	1	0	1	3																																																																											
文章表現、資料等	教科共通	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・「学習のめあて」の文字を拡大し目立たせるとともに、重要な言葉の色を変えている。 ・3番以上ある歌詞は、偶数番のフォントを変えるなどして目立たせている。	・「リコーダーの導入において、指番号が示されている。 ・「学習のめあて」の文字を拡大し、目立たせている。 ・3番以上ある歌詞は、偶数番のフォントを変えるなどして目立たせている。																																																																														
		②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・「資料は巻末に示されている」 ・その学年で扱う「音楽を形づくっている要素」をまとめて示している。 ・高学年は、その学年で学習する内容に関連する音楽、低学年は、様々な楽器の種類や奏法が示されている。 ・2年生以上は、「音楽を表すいろいろな言葉」として、言語活動に生かす言葉の例が示されている。 ・「音楽ランド」などのコーナーで示している曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>19</td><td>12</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>14</td><td>72</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>0</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>17</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>7</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	19	12	9	9	9	14	72	器楽	0	2	4	4	3	4	17	鑑賞	0	1	1	1	3	1	7	・「資料は巻末に示されている」 ・その学年で扱う「音楽を形づくっている要素」をまとめて示している。 ・高学年は、その学年で学習する内容に関連する音楽、4年生以上は、作詞作曲家の紹介、2年生は、様々な楽器の種類や奏法が示されている。 ・「みんなで楽しく」などのコーナーで示している曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌唱</td><td>13</td><td>11</td><td>10</td><td>12</td><td>9</td><td>10</td><td>65</td></tr> <tr><td>器楽</td><td>0</td><td>1</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>13</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌唱	13	11	10	12	9	10	65	器楽	0	1	4	4	2	2	13	鑑賞	0	0	0	0	0	0	0														
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
		歌唱	19	12	9	9	9	14	72																																																																									
器楽	0	2	4	4	3	4	17																																																																											
鑑賞	0	1	1	1	3	1	7																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌唱	13	11	10	12	9	10	65																																																																											
器楽	0	1	4	4	2	2	13																																																																											
鑑賞	0	0	0	0	0	0	0																																																																											
③挿絵・図表・統計等は、どのように示されているか。	・写真及びイラストで掲載している楽器数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>楽器数</td><td>11</td><td>14</td><td>20</td><td>17</td><td>25</td><td>17</td><td>105</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	楽器数	11	14	20	17	25	17	105	・写真及びイラストで掲載している楽器数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>楽器数</td><td>7</td><td>12</td><td>21</td><td>27</td><td>34</td><td>34</td><td>135</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	楽器数	7	12	21	27	34	34	135																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
楽器数	11	14	20	17	25	17	105																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
楽器数	7	12	21	27	34	34	135																																																																											
④紙質・造本については、どのように示されているか。	・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>重さ</td><td>180</td><td>180</td><td>210</td><td>195</td><td>210</td><td>200</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	重さ	180	180	210	195	210	200	・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td>重さ</td><td>180</td><td>180</td><td>185</td><td>185</td><td>185</td><td>185</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	重さ	180	180	185	185	185	185																																																				
学年	1	2	3	4	5	6																																																																												
重さ	180	180	210	195	210	200																																																																												
学年	1	2	3	4	5	6																																																																												
重さ	180	180	185	185	185	185																																																																												
挿絵及び紙造質本	教科共通	①曲の表現を工夫し、思いや意図をもって歌うことについて、どのように示されているか。	・歌唱曲数・表現を工夫する活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>37</td><td>34</td><td>30</td><td>28</td><td>27</td><td>28</td><td>184</td></tr> <tr><td>工夫</td><td>8</td><td>12</td><td>5</td><td>5</td><td>7</td><td>8</td><td>45</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	37	34	30	28	27	28	184	工夫	8	12	5	5	7	8	45	・歌唱曲数・表現を工夫する活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>36</td><td>35</td><td>23</td><td>23</td><td>20</td><td>21</td><td>158</td></tr> <tr><td>工夫</td><td>15</td><td>11</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>50</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	36	35	23	23	20	21	158	工夫	15	11	5	6	6	7	50																														
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
		曲数	37	34	30	28	27	28	184																																																																									
		工夫	8	12	5	5	7	8	45																																																																									
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	36	35	23	23	20	21	158																																																																											
工夫	15	11	5	6	6	7	50																																																																											
②曲の表現を工夫し、思いや意図をもって演奏することについて、どのように示されているか。	・器楽曲数・表現を工夫する活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>9</td><td>18</td><td>11</td><td>12</td><td>10</td><td>67</td></tr> <tr><td>工夫</td><td>1</td><td>5</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>1</td><td>19</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	9	18	11	12	10	67	工夫	1	5	3	4	5	1	19	・器楽曲数・表現を工夫する活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>15</td><td>13</td><td>20</td><td>13</td><td>8</td><td>8</td><td>77</td></tr> <tr><td>工夫</td><td>7</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>21</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	15	13	20	13	8	8	77	工夫	7	2	4	4	2	2	21																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	9	18	11	12	10	67																																																																											
工夫	1	5	3	4	5	1	19																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	15	13	20	13	8	8	77																																																																											
工夫	7	2	4	4	2	2	21																																																																											
③創造性を発揮しながら自分にとって価値のある音や音楽をつくることについて、どのように示されているか。	・創造性を発揮しながら音楽をつくる教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	鑑賞	7	7	8	5	4	4	35	・創造性を発揮しながら音楽をつくる教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>6</td><td>7</td><td>5</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td><td>27</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	鑑賞	6	7	5	5	2	2	27																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
鑑賞	7	7	8	5	4	4	35																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
鑑賞	6	7	5	5	2	2	27																																																																											
表現の能力	教科共通	①様々な曲やその演奏のよさなどを見いだし、曲を全体にわたって味わって聴くことについて、どのように示されているか。	・鑑賞領域の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌曲</td><td>1</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>9</td></tr> <tr><td>器楽曲</td><td>11</td><td>8</td><td>13</td><td>4</td><td>3</td><td>6</td><td>45</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2</td><td>5</td><td>5</td><td>13</td><td>12</td><td>1</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌曲	1	5	0	0	3	0	9	器楽曲	11	8	13	4	3	6	45	その他	2	5	5	13	12	1	38	・鑑賞領域の教材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>歌曲</td><td>4</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>3</td><td>14</td></tr> <tr><td>器楽曲</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>9</td><td>5</td><td>2</td><td>34</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>3</td><td>7</td><td>26</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	歌曲	4	3	0	0	4	3	14	器楽曲	4	6	8	9	5	2	34	その他	2	5	4	5	3	7	26														
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
		歌曲	1	5	0	0	3	0	9																																																																									
		器楽曲	11	8	13	4	3	6	45																																																																									
その他	2	5	5	13	12	1	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
歌曲	4	3	0	0	4	3	14																																																																											
器楽曲	4	6	8	9	5	2	34																																																																											
その他	2	5	4	5	3	7	26																																																																											
②音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																	
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											
③	・「和楽器1」、5年(民謡10・和楽器2)、4年(民謡4・歌劇1・ミュージカル5・舞踊子2・和楽器1)、3年(民謡5)、2年(民謡5)、1年(わらべうた2)	・「民謡6・雅楽1」、5年(民謡2・和楽器1)、4年(民謡3・和楽器1・歌劇1)、3年(舞踊子4)、2年(民謡3・わらべうた2)、1年(わらべうた2)																																																																																
④	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											
鑑賞の能力	教科独自	①	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																														
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
		曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																									
		学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																									
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											
②	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											
③	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											
④	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>10</td><td>8</td><td>3</td><td>38</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	8	5	4	10	8	3	38	・音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取る活動へのアドバイス・ヒント等が示された曲数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>学年</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><th>計</th></tr> <tr><td>曲数</td><td>7</td><td>8</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>35</td></tr> </table>	学年	1	2	3	4	5	6	計	曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	8	5	4	10	8	3	38																																																																											
学年	1	2	3	4	5	6	計																																																																											
曲数	7	8	4	7	6	3	35																																																																											

1 学習指導要領に示された目標

【図画工作科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

【各学年の目標】

	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
知識及び技能	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	(2) 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	(2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	(2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	(3) 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。	(3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	(3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
〔共通事項〕	ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などに気づくこと イ 形や色などを基に、自分のイメージをもつこと。	ア 自分の感覚や行為を通して、形や色の感じが分かること。 イ 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつこと。	ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解すること。 イ 形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 表現領域	① 造形遊び 造形遊びを楽しんだり、材料や場所などの特徴を捉えたりする活動について、どのように示されているか。 ② 絵や立体、工作に表す活動 表したいことに合わせて表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばす活動について、どのように示されているか。
(2) 鑑賞領域	① 高学年の鑑賞の対象に位置づけられた「生活の中の造形」について学習を深める活動について、どのように示されているか。 ② 親しみのある作品などを鑑賞する活動について、どのように示されているか。

【 図画工作 】

観点		発行者	9 開隆堂	116 日 文																																								
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・表現領域の「造形遊び」と「絵や立体・工作」、鑑賞領域の題材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>造形遊び</td><td>8</td><td>4</td><td>4</td><td>16</td></tr> <tr><td>絵や立体工作</td><td>39</td><td>34</td><td>30</td><td>103</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>6</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	造形遊び	8	4	4	16	絵や立体工作	39	34	30	103	鑑賞	2	2	2	6	・表現領域の「造形遊び」と「絵や立体・工作」、鑑賞領域の題材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>造形遊び</td><td>9</td><td>9</td><td>5</td><td>23</td></tr> <tr><td>絵や立体工作</td><td>34</td><td>34</td><td>32</td><td>100</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>11</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	造形遊び	9	9	5	23	絵や立体工作	34	34	32	100	鑑賞	4	3	4	11
			1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																						
		造形遊び	8	4	4	16																																						
絵や立体工作	39	34	30	103																																								
鑑賞	2	2	2	6																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
造形遊び	9	9	5	23																																								
絵や立体工作	34	34	32	100																																								
鑑賞	4	3	4	11																																								
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・用具や材料の扱い方や安全指導に関する図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>材料の扱い</td><td>99</td><td>82</td><td>72</td><td>253</td></tr> <tr><td>安全指導</td><td>17</td><td>13</td><td>14</td><td>44</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	材料の扱い	99	82	72	253	安全指導	17	13	14	44	・用具や材料の扱い方や安全指導に関する図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>材料の扱い</td><td>174</td><td>194</td><td>181</td><td>549</td></tr> <tr><td>安全指導</td><td>41</td><td>43</td><td>37</td><td>121</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	材料の扱い	174	194	181	549	安全指導	41	43	37	121												
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
材料の扱い	99	82	72	253																																								
安全指導	17	13	14	44																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
材料の扱い	174	194	181	549																																								
安全指導	41	43	37	121																																								
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・発想の手がかりとなる思ったことや感じたことを言葉で表現している例示の数は、547。	・発想の手がかりとなる思ったことや感じたことを言葉で表現している例示の数は、764。																																										
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	・活動の見通しを持ったり、振り返りたりすることを促す吹き出しなどの児童への問いかけの数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>見通し</td><td>90</td><td>78</td><td>73</td><td>241</td></tr> <tr><td>振り返り</td><td>17</td><td>8</td><td>4</td><td>29</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	見通し	90	78	73	241	振り返り	17	8	4	29	・活動の見通しを持ったり、振り返りたりすることを促す吹き出しなどの児童への問いかけの数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>見通し</td><td>97</td><td>95</td><td>84</td><td>276</td></tr> <tr><td>振り返り</td><td>47</td><td>46</td><td>41</td><td>134</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	見通し	97	95	84	276	振り返り	47	46	41	134												
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
見通し	90	78	73	241																																								
振り返り	17	8	4	29																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
見通し	97	95	84	276																																								
振り返り	47	46	41	134																																								
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・題材名は太ゴシック体で表記されている。	・題材名は丸ゴシック体で表記されている。																																									
	②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・各題材に3つの学習のめあてが位置づけられており、中心となるめあてには、下線を引いている。 ・各題材に「ふりかえり」のコーナーがある。 ・他教科との関連を示す「あわせて学ぼう」のコーナーがある。 ・動画等で実際の作業が見られたり、学習を深めたりすることができるように2次元コードが示されている。	・各題材に3つの学習のめあてが、黒板を模したコーナーにまとめて示されている。 ・各題材に「活動の後にかんがえてみよう」のコーナーがある。 ・学習を深めるためにパソコンやインターネットで調べることを促すデジタルマークが示されており、表紙裏にホームページアドレスが示されている。																																									
挿図 絵表 及び 紙造 質本	①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。	・掲載している図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>造形遊び</td><td>69</td><td>53</td><td>49</td><td>171</td></tr> <tr><td>絵や立体工作</td><td>39</td><td>34</td><td>30</td><td>103</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>6</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	造形遊び	69	53	49	171	絵や立体工作	39	34	30	103	鑑賞	2	2	2	6	・掲載している図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>造形遊び</td><td>111</td><td>105</td><td>59</td><td>275</td></tr> <tr><td>絵や立体工作</td><td>34</td><td>34</td><td>32</td><td>100</td></tr> <tr><td>鑑賞</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>11</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	造形遊び	111	105	59	275	絵や立体工作	34	34	32	100	鑑賞	4	3	4	11	
		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																							
造形遊び	69	53	49	171																																								
絵や立体工作	39	34	30	103																																								
鑑賞	2	2	2	6																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
造形遊び	111	105	59	275																																								
絵や立体工作	34	34	32	100																																								
鑑賞	4	3	4	11																																								
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・造本はA4サイズ（縦210cm×横297cm） ・カラーユニバーサルデザインに配慮し、環境に配慮した用紙やインキを使用している。 ・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th></tr> <tr><td>上</td><td>200</td><td>213</td><td>220</td></tr> <tr><td>下</td><td>215</td><td>218</td><td>220</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	上	200	213	220	下	215	218	220	・造本はA4サイズ（縦210cm×横297cm） ・カラーユニバーサルデザインに配慮し、植物油インキと再生紙を使用している。 ・各学年の教科書の重さは、次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th></tr> <tr><td>上</td><td>260</td><td>250</td><td>250</td></tr> <tr><td>下</td><td>250</td><td>250</td><td>250</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	上	260	250	250	下	250	250	250																		
	1. 2年	3. 4年	5. 6年																																									
上	200	213	220																																									
下	215	218	220																																									
	1. 2年	3. 4年	5. 6年																																									
上	260	250	250																																									
下	250	250	250																																									
表現領域	①造形遊び 造形遊びを楽しんだり、材料や場所などの特徴を捉えたりする活動について、どのように示されているか。	・造形遊びの材料の数と場所の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>材料</td><td>27</td><td>15</td><td>23</td><td>65</td></tr> <tr><td>場所</td><td>6</td><td>8</td><td>13</td><td>27</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	材料	27	15	23	65	場所	6	8	13	27	・造形遊びの材料の数と場所の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>材料</td><td>53</td><td>32</td><td>29</td><td>114</td></tr> <tr><td>場所</td><td>11</td><td>19</td><td>25</td><td>55</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計	材料	53	32	29	114	場所	11	19	25	55											
		1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																							
材料	27	15	23	65																																								
場所	6	8	13	27																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	合計																																								
材料	53	32	29	114																																								
場所	11	19	25	55																																								
②絵や立体、工作に表す活動 表したいことに合わせて表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばす活動について、どのように示されているか。	・材料の例（空きカン、木の枝、ビニルぶくろ等） ・場所の例（公園、体育館、校舎内等） ・作品作りの過程を表した図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>計</th></tr> <tr><td></td><td>152</td><td>160</td><td>127</td><td>439</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	計		152	160	127	439	・材料の例（せんたくばさみ、新聞紙、だんボール等） ・場所の例（砂場、教室、体育館等） ・作品作りの過程を表した図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>計</th></tr> <tr><td></td><td>145</td><td>140</td><td>156</td><td>441</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	計		145	140	156	441																						
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	計																																								
	152	160	127	439																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	計																																								
	145	140	156	441																																								
教科 独自	①高学年の鑑賞の対象に位置づけられた「生活の中の造形」について学習を深める活動について、どのように示されているか。	・「生活の中の造形」を鑑賞対象としている題材の数は2、図版の数は81。	・「生活の中の造形」を鑑賞対象としている題材の数は3、図版の数は7.5。																																									
	②親しみのある作品などを鑑賞する活動について、どのように示されているか。	・児童作品、国内の美術作品、海外の美術作品の図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>児童作品</td><td>304</td><td>308</td><td>326</td><td>938</td></tr> <tr><td>国内作品</td><td>9</td><td>11</td><td>60</td><td>80</td></tr> <tr><td>海外作品</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>16</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	計	児童作品	304	308	326	938	国内作品	9	11	60	80	海外作品	5	4	7	16	・児童作品、国内の美術作品、海外の美術作品の図版の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>1. 2年</th><th>3. 4年</th><th>5. 6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>児童作品</td><td>309</td><td>256</td><td>294</td><td>859</td></tr> <tr><td>国内作品</td><td>3</td><td>25</td><td>80</td><td>108</td></tr> <tr><td>海外作品</td><td>3</td><td>4</td><td>10</td><td>17</td></tr> </table>		1. 2年	3. 4年	5. 6年	計	児童作品	309	256	294	859	国内作品	3	25	80	108	海外作品	3	4	10	17	
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	計																																								
児童作品	304	308	326	938																																								
国内作品	9	11	60	80																																								
海外作品	5	4	7	16																																								
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	計																																								
児童作品	309	256	294	859																																								
国内作品	3	25	80	108																																								
海外作品	3	4	10	17																																								
鑑賞領域		・鑑賞の仕方には、次のような例が示されている。 「素材に触れてそのよさを感じ取る活動」 「互いの作品を鑑賞し、感じたことを伝え合う活動」 「絵を見て音を感じ取り、感じた音を形や色で表す活動」 「複数の作品を比較鑑賞する活動」 「身近なものの形や色からよさや美しさを感じ取る活動」	・鑑賞の仕方には、次のような例が示されている。 「自分たちの作品の展示の仕方を考える活動」 「アートカードなどを使って感じ取ったことを伝え合う活動」 「作品の登場人物のポーズをとり、人物の気持ちを感じ取る活動」 「技法に挑戦して感じ取る活動」 「実際に使って感じ取る活動」																																									

1 学習指導要領に示された目標

【家庭科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

<p>(1) 家族・家庭生活</p>	<p>① 家庭生活における実践を通して、自分の成長を自覚することや家族や家庭生活、地域の人々との関わり大切さについて理解を深めることについて、どのように示されているか。</p> <p>② 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けて実践することについて、どのように示されているか。</p>
<p>(2) 衣食住の生活</p>	<p>① 食事の役割がわかり、食事の大切さと食事の仕方について理解できるよう、栄養及び献立について、どのように示されているか。</p> <p>② 衣服の主な働きがわかり、日常着の快適な着方と手入れに関する知識及び技能について、どのように示されているか。</p> <p>③ 快適な住まい方の工夫について、どのように示されているか。</p>
<p>(3) 消費生活・環境</p>	<p>① 物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解できるように、購入のための情報活用や物の選び方買い方について、どのように示されているか。</p> <p>② 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方の工夫について、どのように示されているか。</p>

【 家 庭 】

観 点		発 行 者	2 東 書	9 開 隆 堂																																														
教 科 共 通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・総ページは145で、題材数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>家族・家庭生活</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>衣食住の生活</td><td>4</td><td>3</td><td>7</td></tr> <tr><td>消費生活・環境</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr> </table>		5年	6年	計	家族・家庭生活	2	2	4	衣食住の生活	4	3	7	消費生活・環境	2	2	4	・総ページは137で、題材数は次の通りである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>家族・家庭生活</td><td>3</td><td>2</td><td>5</td></tr> <tr><td>衣食住の生活</td><td>6</td><td>5</td><td>11</td></tr> <tr><td>消費生活・環境</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr> </table>		5年	6年	計	家族・家庭生活	3	2	5	衣食住の生活	6	5	11	消費生活・環境	2	2	4														
			5年	6年	計																																													
		家族・家庭生活	2	2	4																																													
		衣食住の生活	4	3	7																																													
消費生活・環境	2	2	4																																															
	5年	6年	計																																															
家族・家庭生活	3	2	5																																															
衣食住の生活	6	5	11																																															
消費生活・環境	2	2	4																																															
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・身につけたい基礎的・基本的な知識・技能を「家庭科の基礎」として一覧表で目次に示し、本文・巻末では「いつも確かめよう」と示されている。 ・学習のステップごとに「めあて」が示されている。 ・重要語句数は129で、字体はゴシック黒字。	・身につけたい基礎的・基本的な知識・技能を資料として巻末・裏表紙に示し、本文では「できたかな」と示されている。 ・学習のステップごとに「めあて」が示されている。 ・重要語句数は97で、字体はゴシック黒字。																																																
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・活動数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>話し合う</td><td>7</td><td>8</td><td>15</td></tr> <tr><td>調べる</td><td>6</td><td>4</td><td>10</td></tr> <tr><td>考える</td><td>4</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>実習・実践する</td><td>12</td><td>9</td><td>21</td></tr> <tr><td>活用する</td><td>7</td><td>7</td><td>14</td></tr> </table>		5年	6年	計	話し合う	7	8	15	調べる	6	4	10	考える	4	4	8	実習・実践する	12	9	21	活用する	7	7	14	・活動数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th></th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>話し合う</td><td>5</td><td>4</td><td>9</td></tr> <tr><td>調べる</td><td>7</td><td>3</td><td>10</td></tr> <tr><td>考える</td><td>9</td><td>5</td><td>14</td></tr> <tr><td>実習・実践する</td><td>21</td><td>18</td><td>39</td></tr> <tr><td>活用する</td><td>10</td><td>12</td><td>22</td></tr> </table>		5年	6年	計	話し合う	5	4	9	調べる	7	3	10	考える	9	5	14	実習・実践する	21	18	39	活用する	10	12	22
	5年	6年	計																																															
話し合う	7	8	15																																															
調べる	6	4	10																																															
考える	4	4	8																																															
実習・実践する	12	9	21																																															
活用する	7	7	14																																															
	5年	6年	計																																															
話し合う	5	4	9																																															
調べる	7	3	10																																															
考える	9	5	14																																															
実習・実践する	21	18	39																																															
活用する	10	12	22																																															
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	・題材ごとに「めあて」「活動」「活動のふり返し」といった学習展開が示されている。	・題材ごとに「学習のめあて」「ふり返し」「生活に生かそう」といった学習展開が示されている。																																																
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・実習の手順が基本的に見開きにわたって左から右へ横書きで示されている。 ・見通しを示すため完成した写真が示されている。	・実習の手順が見開きにわたって左から右へ横書きで示されている。 ・見通しを示すため完成した写真が示されている。																																															
	②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・関連資料は「プロに聞く」「資料」「日本の伝統」「日々の備え」「図」「リンク」として示されている。 ・資料数は174。 ・関連する他教科の学習項目はリングマークで示され、項目数は17。 ・動画コンテンツの2次元コード数は13。	・関連資料は「安全」「環境」「消費」「かわる人」「参考」「防災」「伝統」「課題例」「ひとロメモ」として示されている。 ・資料数は178。 ・関連する他教科の学習項目は「関連」として示され、項目数は39。 ・動画コンテンツの2次元コード数は29。																																															
挿絵表及び紙造質本	①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。	・各題材の冒頭に日常生活の場面や学習内容に関する写真や挿絵、図表が掲載されている。	・各題材の冒頭に日常生活の場面や学習内容に関する写真や挿絵、図表が掲載されている。																																															
	②紙質・造本については、どのように示されているか。	・表裏表紙は水に強い加工が施され、再生紙・植物油インキが使用されている。 ・5、6年生合本で、重さは350g。 ・サイズはA4判。	・表裏表紙は水に強い加工が施され、環境に配慮した用紙とインキが使用されている。 ・5、6年生合本で、重さは310g。 ・サイズはA4判。																																															
教 科 独 自	家族・家庭生活	①家庭生活における実践を通して、自分の成長を自覚することや家族や家庭生活、地域の人々との関わりの大切さについて理解を深めることについて、どのように示されているか。	・巻頭に「家庭科はあなたの生活をよりよく変えていく教科です」として2年間の学習の見通しが示され、題材は「課題発見」「課題解決・実践活動」「評価・改善」の3ステップで構成されている。 ・異なる世代や、地域の人々との交流の例として「地域を笑顔に～福島県の小学校6年生の取り組み～」が示されている。	・巻頭に「これまでの学習を家庭科につなげよう」として2年間の学習の見通しが示され、題材は「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」の3ステップで構成されている。 ・異なる世代や、地域の人々との交流の例として「やってみよう地域の関わりプロジェクト」が示されている。																																														
	衣食住の生活	②日常生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決に向けて実践することについてどのように示されているか。	・日常生活の中から問題を見出す視点として各単元の冒頭に「家庭科の窓」が示されている。	・日常生活の中から問題を見出す視点として各単元の冒頭に「生活の見方・考え方の4つの視点」が示されている。																																														
	消費生活・環境	①食事の役割がわかり、食事の大切さと食事の仕方について理解できるよう、栄養及び献立について、どのように示されているか。	・「食べて元気！ご飯とみそ汁」として五大栄養素と3つの食品の働きを関連付けている。 ・「まかせてね今日の食事」として栄養のバランスがよい1食分の献立について考えるよう示されている。 ・調理実習例数は11。	・「食べて元気に」「こんだてを工夫して」として五大栄養素と3つの食品の働きを関連付けている。 ・「1食分のこんだてを立てよう」として栄養のバランスがよい1食分の献立について考えるよう示されている。 ・調理実習例数は14。																																														
	②衣服の主な働きがわかり、日常着の快適な着方と手入れに関する知識及び技能について、どのように示されているか。	・季節や活動に応じた快適な着方と手入れについて示されている。 ・袋物の製作として「トートバッグ」「巾着」が示されている。 ・製作計画について「計画・準備」「製作」「仕上げ」「片づける」「ふり返る」という5ステップで示されており、製作過程が写真や絵で示されている。 ・製作実習例数は8。	・季節や活動に応じた快適な着方と手入れについて示されている。 ・袋物の製作として「トートバッグ」「巾着」が示されている。 ・製作計画について「計画」「製作」「ふり返り」という3ステップで示されており、製作過程が写真や絵で示されている。 ・製作実習例数は9。																																															
	③快適な住まい方の工夫について、どのように示されているか。	・6年で「すずしくさわやかな住まい方や着方をしよう」「温かい着方や住まい方をしよう」として快適な住まい方と衣服の着方を関連付けている。 ・快適な住まい方と音について、本文では「ここちよい音をみつけてみましょう」と示されている。 ・住居の役割について中学校技術・家庭との関連が示されている。	・5年で「暖かく快適に過ごす着方」、6年で「すずしく快適に過ごす着方と手入れ」として快適な住まい方と衣服の着方を関連付けている。 ・快適な住まい方と音について、本文では「すずしさを感じさせる音を聞こう」と示されている。 ・住居の役割について「暖かく快適に過ごす住まい方」の中に示されている。																																															
	①物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解できるように、購入のための情報活用や物の選び方買入方について、どのように示されているか。	・買い物の手順として「目的・計画、情報収集、比較検討、購入、使用、ふり返り」の視点が記述されている。 ・売買契約の基礎の身近な例として「買い物の方法と種類」「いろいろな支払い方法」が示されている。	・買い物の手順として「計画、選択、支払い、使用、ふり返り」の視点が記述されている。 ・売買契約の基礎として、身近な例として「買い物の仕組み」「いろいろな買い物の仕方」が示されている。																																															
	②自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方の工夫について、どのように示されているか。	・環境に気配りして生活するための物の使い方の実践例が6例示されている。 ・他分野の学習と関連して、環境に配慮した工夫が示されている。	・環境に気配りして生活するための物の使い方の実践例が9例示されている。 ・他分野の学習と関連して、環境に配慮した工夫が示されている。																																															

1 学習指導要領に示標

【体育科の目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身につけるようにする。
- (2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

【各学年の目標】 保健領域

	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
知識及び技能	健康で安全な生活や体の発育・発達について理解する。	心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。	自己やグループの身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性	健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。	健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 知識及び技能の理解	① 身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容を実践的に理解することについて、どのように示されているか。
(2) 知識及び技能の活用	① 知識及び技能を活用する学習を行うことについて、どのように示されているか。

【 体育 (保健領域) 】

観点		発行者	2 東 書	4 大日本																																										
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材を、どのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・3～6年の題材数とページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>題材数</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な生活</td> <td>4</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>体の発育・発達</td> <td>3</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>心の健康</td> <td>3</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>5</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>7</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22</td> <td>114</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各題材の導入場面で、児童の興味関心を高めるために、身近な生活場面の写真が大きく示され、問いかけ・ふき出し・グラフ等の資料を使い、話し合う内容が1～2ページで示されている。</p> <p>・知識及び技能の習得を図り、理解を深めるための説明や情報提供等が掲載されている数は184。</p> <p>・思考力、判断力を育む学習活動や事例数は41、表現力を育む学習活動や事例数は10。</p> <p>・児童の興味関心を課題意識へと導く導入や問いが掲載されている数は25。</p>	学習内容	題材数	ページ数	健康な生活	4	20	体の発育・発達	3	18	心の健康	3	16	けがの防止	5	28	病気の予防	7	32	計	22	114	<p>・3～6年の題材数とページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>題材数</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な生活</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>体の発育・発達</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>心の健康</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>5</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各題材の導入場面で、児童の興味関心を高めるために、関連する大きなイラスト、問いかけ・図表・グラフ等の資料を使い話し合う内容になっており、1/2～1ページで示されている。</p> <p>・知識及び技能の習得を図り、理解を深めるための説明や情報提供等が掲載されている数は215。</p> <p>・思考力、判断力を育む学習活動や事例数は31、表現力を育む学習活動や事例数は7。</p> <p>・児童の興味関心を課題意識へと導く導入や問いが掲載されている数は28。</p>	学習内容	題材数	ページ数	健康な生活	4	16	体の発育・発達	4	16	心の健康	3	12	けがの防止	5	16	病気の予防	8	24	計	24	84
	学習内容	題材数	ページ数																																											
	健康な生活	4	20																																											
体の発育・発達	3	18																																												
心の健康	3	16																																												
けがの防止	5	28																																												
病気の予防	7	32																																												
計	22	114																																												
学習内容	題材数	ページ数																																												
健康な生活	4	16																																												
体の発育・発達	4	16																																												
心の健康	3	12																																												
けがの防止	5	16																																												
病気の予防	8	24																																												
計	24	84																																												
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等が、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・本文は、通常の教科書体より太いUD教科書体が使われている。</p> <p>・改行は、文節が意識されている。</p> <p>・単元の学習の中で、「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「やってみよう」「話し合おう」「まとめる・生かす」のマークを用いて、学習活動を構成している。</p> <p>・補充資料として、「資料」が設けられている。</p> <p>・学習の参考となる情報サイトにリンクする二次元コードの数は2。</p>	<p>・本文は、通常の教科書体より太いUD教科書体が使われている。</p> <p>・改行は、文節が意識されている。</p> <p>・単元の学習の中で「話し合ってみよう」「やってみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」のマークを用いて、学習活動を構成している。</p> <p>・補充資料として「もっと知りたい！」発展的な学習内容として「はってん」が設けられている。</p> <p>・学習の参考となる情報サイトにリンクする二次元コードの数は2。</p>																																											
挿図絵表及び紙造質本	<p>①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・思考の手助けとなる図表、写真、統計の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図表</th> <th>写真</th> <th>統計</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>108</td> <td>58</td> <td>8</td> <td>174</td> </tr> </tbody> </table> <p>・紙質：再生紙 ・サイズ：A4判 ・インク：植物油インキ ・造本：あじろ綴じ、カラーユニバーサルデザイン</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>	図表	写真	統計	計	108	58	8	174	3・4年	5・6年	150	240	<p>・思考の手助けとなる図表、写真、統計の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図表</th> <th>写真</th> <th>統計</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>74</td> <td>35</td> <td>9</td> <td>118</td> </tr> </tbody> </table> <p>・紙質：再生紙 ・サイズ：AB判 ・インク：植物油インキ ・造本：あじろ綴じ、カラーユニバーサルデザイン</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>115</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>	図表	写真	統計	計	74	35	9	118	3・4年	5・6年	115	150																			
図表	写真	統計	計																																											
108	58	8	174																																											
3・4年	5・6年																																													
150	240																																													
図表	写真	統計	計																																											
74	35	9	118																																											
3・4年	5・6年																																													
115	150																																													
教科独自	保健領域	<p>①身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容を実践的に理解することについて、どのように示されているか。</p> <p>②知識を活用する学習を行うことについて、どのように示されているか。</p>	<p>・学習展開の中で、児童の生活行動や身近な生活環境について示した事例数は80。</p> <p>・基礎的な内容を実践的に理解するためのチェック項目、吹き出し、記述の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック項目</th> <th>吹き出し</th> <th>記述欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29</td> <td>200</td> <td>116</td> </tr> </tbody> </table> <p>・話し合い、ブレインストーミング、実習、実験などに発展できる課題数は105。</p>	チェック項目	吹き出し	記述欄	29	200	116	<p>・学習展開の中で、児童の生活行動や身近な生活環境について示した事例数は86。</p> <p>・基礎的な内容を実践的に理解するためのチェック項目、吹き出し、記述の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック項目</th> <th>吹き出し</th> <th>記述欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>78</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>・話し合い、ブレインストーミング、実習、実験などに発展できる課題数は70。</p>	チェック項目	吹き出し	記述欄	24	78	53																														
チェック項目	吹き出し	記述欄																																												
29	200	116																																												
チェック項目	吹き出し	記述欄																																												
24	78	53																																												

【 体育 (保健領域) 】

観点		発行者	207 文教社	208 光文																																									
単元・ 題材の 構成及 び内容 の取扱 い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材を、どのように構成して、単元や題材が設定されているか。 ②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。 ③思考力、判断力、表現力等をはぐむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。 ④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・3～6年の題材数とページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>題材数</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な生活</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>体の発育・発達</td> <td>4</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>心の健康</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>8</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材の導入場面で、児童の興味関心を高めるために、生活をふり返ってチェックしたりグラフや表に書き込んだりして話し合う内容になっており、1～2ページで示されている。 ・知識及び技能の習得を図り、理解を深めるための説明や情報提供等が掲載されている数は232。 ・思考力、判断力を育む学習活動や事例数は20、表現力を育む学習活動や事例数は7。 ・児童の興味関心を課題意識へと導く導入や問いが掲載されている数は25。 	学習内容	題材数	ページ数	健康な生活	4	16	体の発育・発達	4	15	心の健康	4	12	けがの防止	4	16	病気の予防	8	23	計	24	82	<ul style="list-style-type: none"> ・3～6年の題材数とページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>題材数</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な生活</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>体の発育・発達</td> <td>4</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>心の健康</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>5</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>8</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材の導入場面において、児童の興味関心を高めるために、主にイラストを使って自分の生活をふり返る内容になっており、1/3ページで示されている。 ・知識及び技能の習得を図り、理解を深めるための説明や情報提供等が掲載されている数は305。 ・思考力、判断力を育む学習活動や事例数は34、表現力を育む学習活動や事例数は4。 ・児童の興味関心を課題意識へと導く導入や問いが掲載されている数は26。 	学習内容	題材数	ページ数	健康な生活	4	16	体の発育・発達	4	18	心の健康	3	14	けがの防止	5	18	病気の予防	8	26	計	24	92
		学習内容	題材数	ページ数																																									
健康な生活	4	16																																											
体の発育・発達	4	15																																											
心の健康	4	12																																											
けがの防止	4	16																																											
病気の予防	8	23																																											
計	24	82																																											
学習内容	題材数	ページ数																																											
健康な生活	4	16																																											
体の発育・発達	4	18																																											
心の健康	3	14																																											
けがの防止	5	18																																											
病気の予防	8	26																																											
計	24	92																																											
教科 共通	文章表現、 資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・本文は、明朝体が使われている。 ・学習のポイントが、登場人物の会話で表現されている。 ・単元の学習の中で「ふり返ってみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」「考えてみよう」「新しい自分にレベルアップ」マークを用いて、学習活動を構成している。 ・補充資料として「もっと知りたい!」「もっとくわしく!」「情報コーナー」が、発展的な学習内容として「発展」が設けられている。 ・まとめの部分が、黄色塗りの枠の中に記載されている。 ・学習の参考となる情報サイトにリンクする二次元コードの数は14。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文は、教科書体が使われている。 ・各章の導入が、漫画形式により児童の視点で表現されている。 ・単元の学習の中で「はじめに」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」「話し合おう」のマークを用いて、学習活動を構成している。 ・補充資料として「さらに広げよう・深めよう」、発展的な内容として「発展」が設けられている。 ・学習のポイントとなる新出の熟語は、解説で説明している。 ・学習の参考となる情報サイトにリンクする二次元コードの数は14。 																																										
		<ul style="list-style-type: none"> ①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。 ②紙質・造本については、どのようにされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考の手助けとなる図表、写真、統計の数は、次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>図表</th> <th>写真</th> <th>統計</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>79</td> <td>40</td> <td>19</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・紙質：再生紙 ・サイズ：A4判 ・インク：植物油インキ ・造本：あじろ綴じ、カラーユニバーサルデザイン ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <thead> <tr> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>145</td> <td>210</td> </tr> </tbody> </table>	図表	写真	統計	計	79	40	19	138	3・4年	5・6年	145	210	<ul style="list-style-type: none"> ・思考の手助けとなる図表、写真、統計の数は、次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>図表</th> <th>写真</th> <th>統計</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>124</td> <td>47</td> <td>19</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・紙質：再生紙 ・サイズ：A4判 ・インク：植物油インキ ・造本：あじろ綴じ、カラーユニバーサルデザイン ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <thead> <tr> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>130</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table>	図表	写真	統計	計	124	47	19	190	3・4年	5・6年	130	190																	
図表	写真	統計	計																																										
79	40	19	138																																										
3・4年	5・6年																																												
145	210																																												
図表	写真	統計	計																																										
124	47	19	190																																										
3・4年	5・6年																																												
130	190																																												
教科 独自	保健領域	<ul style="list-style-type: none"> ①身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容を実践的に理解することについて、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習展開の中で、児童の生活行動や身近な生活環境について示した事例数は63。 ・基礎的な内容を実践的に理解するためのチェック項目、吹き出し、記述の数は、次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック項目</th> <th>吹き出し</th> <th>記述欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>192</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>	チェック項目	吹き出し	記述欄	10	192	42	<ul style="list-style-type: none"> ・学習展開の中で、児童の生活行動や身近な生活環境について示した事例数は122。 ・基礎的な内容を実践的に理解するためのチェック項目、吹き出し、記述の数は、次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック項目</th> <th>吹き出し</th> <th>記述欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15</td> <td>166</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	チェック項目	吹き出し	記述欄	15	166	65																													
		チェック項目	吹き出し	記述欄																																									
10	192	42																																											
チェック項目	吹き出し	記述欄																																											
15	166	65																																											
	<ul style="list-style-type: none"> ②知識を活用する学習を行うことについて、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い、ブレインストーミング、実習、実験などに発展できる課題数は80。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い、ブレインストーミング、実習、実験などに発展できる課題数は113。 																																										

【 体育 (保健領域) 】

観点		発行者	224 学 研																					
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材を、どのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・3～6年の題材数とページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>題材数</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な生活</td> <td>4</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>体の発育・発達</td> <td>4</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>心の健康</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>4</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各題材の導入場面で、児童の興味関心を高めるために、イラスト・図表・グラフ等の資料を使い話し合い、文章で理解を深める内容になっており、1/3～1ページで示されている。</p> <p>・知識及び技能の習得を図り、理解を深めるための説明や情報提供等が掲載されている数は262。</p> <p>・思考力、判断力を育む学習活動や事例数は37、表現力を育む学習活動や事例数は2。</p> <p>・児童の興味関心を課題意識へと導く導入や問いが掲載されている数は36。</p>	学習内容	題材数	ページ数	健康な生活	4	14	体の発育・発達	4	18	心の健康	3	14	けがの防止	4	14	病気の予防	8	24	計	23	84
	学習内容	題材数	ページ数																					
	健康な生活	4	14																					
体の発育・発達	4	18																						
心の健康	3	14																						
けがの防止	4	14																						
病気の予防	8	24																						
計	23	84																						
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等が、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・本文は、教科書体が使われている。</p> <p>・改行は、文節が意識されている。</p> <p>・単元の学習の中で「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」「話し合おう」のマークを用いて、学習活動を構成している。</p> <p>・補充資料として「もっと知りたい・調べたい」、発展的な学習として「発展」が設けられている。</p> <p>・学習の参考となる情報サイトにリンクする二次元コードの数は2。</p>																						
挿図 絵表 及び 紙造 質本	<p>①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのようにされているか。</p>	<p>・思考の手助けとなる図表、写真、統計の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図表</th> <th>写真</th> <th>統計</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>118</td> <td>50</td> <td>7</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table> <p>・紙質：環境に配慮した紙</p> <p>・サイズ：A4判</p> <p>・インク：環境に配慮したインキ</p> <p>・造本：あじろ綴じ、カラーユニバーサルデザイン</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3・4年</th> <th>5・6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>140</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	図表	写真	統計	計	118	50	7	175	3・4年	5・6年	140	200										
図表	写真	統計	計																					
118	50	7	175																					
3・4年	5・6年																							
140	200																							
教科 独自	保健領域	<p>①身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容を実践的に理解することについて、どのように示されているか。</p>	<p>・学習展開の中で、児童の生活行動や身近な生活環境について示した事例数は90。</p> <p>・基礎的な内容を実践的に理解するためのチェック項目、吹き出し、記述の数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>チェック項目</th> <th>吹き出し</th> <th>記述欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>160</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>	チェック項目	吹き出し	記述欄	17	160	59															
	チェック項目	吹き出し	記述欄																					
17	160	59																						
	<p>②知識を活用する学習を行うことについて、どのように示されているか。</p>	<p>・話し合い、ブレインストーミング、実習、実験などに発展できる課題数は105。</p>																						

1 学習指導要領に示された目標

【道徳科の目標】

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

- 道徳的価値についての理解
道徳的価値が大切であると理解したり、道徳的価値を実現する難しさを理解したりすること
- 自己を見つめる
これまでの自分の経験やその時の考え方、感じ方を振り返る等
- 多面的・多角的に考える
物事を一面的に捉えるのではなく、様々な視点から物事を理解し、学習に取り組む等
- 自己の生き方についての考えを深める
これからの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として実現していこうとする思いや願い等

【道徳科に用いられる教材の具備する要件】

- ① 児童の発達段階に即し、ねらいを達成するのにふさわしいものであること。
- ② 人間尊重の精神にかなうものであって、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、児童が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるものであること。
- ③ 多様な見方や考え方のできる事柄を取り扱う場合には、特定の見方や考え方に偏った取扱いがなされていないものであること。

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 人間尊重の精神	① 生命の尊さ等を題材とした教材は、どのように示されているか。
(2) 悩みや葛藤、人間関係等の課題	① 道徳的価値の意義や大切さを考えることができるよう、体験活動や日常生活の振り返りについて、どのように示されているか。 ② 学級や学校生活における具体的事柄や葛藤などの課題に関わる教材は、どのように示されているか。
(3) 生きる喜びや勇気	① 先人の多様な生き方が織り込まれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。

【 道 徳 】

観点		発行者	2 東 書	11 学 図																																																																																							
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。</p>	<p>・読み物教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table> <p>・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。</p> <p>教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題がある。低学年は教材文の最初に、中学年以上は教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</p> <p>・書き込みのページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>32</td></tr> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。</p> <p>「気づく、考える・話し合う、振り返る・見つめる、生かす」という道徳の学び方を示している。また、学習活動の例をイラストで示している。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	4	5	6	6	5	6	32	<p>・読み物教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table> <p>・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。</p> <p>別冊ワークの題名の前に、道徳的価値を示す副題とその理解を促す問いかけがある。</p> <p>・書き込みのページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>27</td><td>26</td><td>23</td><td>26</td><td>27</td><td>26</td><td>155</td></tr> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。</p> <p>「気づく、考えよう、見つめよう」という道徳の学び方を示している。また、学級づくりに関わるゲームを紹介している。</p>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	27	26	23	26	27	26	155																															
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																			
34	35	35	35	35	35	209																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
4	5	6	6	5	6	32																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
34	35	35	35	35	35	209																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
27	26	23	26	27	26	155																																																																																					
挿図 絵表 及び 紙造 資本	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>AB判</td><td>125</td><td>143</td><td>165</td><td>169</td><td>181</td><td>197</td><td>980</td></tr> </table> <p>・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁下段に表記している。</p> <p>・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>30</td></tr> </table> <p>・2次元コードから見られる資料数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>24</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	AB判	125	143	165	169	181	197	980	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	3	3	6	6	6	6	30	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	4	4	4	4	4	4	24	<p>・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>AB判</td><td>116</td><td>112</td><td>132</td><td>136</td><td>148</td><td>148</td><td>792</td></tr> </table> <p>・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁左側に表記している。</p> <p>・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>18</td></tr> </table> <p>・2次元コードから見られる資料数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>36</td><td>210</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	AB判	116	112	132	136	148	148	792	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	3	3	3	3	3	3	18	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	36	210
	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																			
AB判	125	143	165	169	181	197	980																																																																																				
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
3	3	6	6	6	6	30																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
4	4	4	4	4	4	24																																																																																					
サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																				
AB判	116	112	132	136	148	148	792																																																																																				
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
3	3	3	3	3	3	18																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
34	35	35	35	35	36	210																																																																																					
教科 独自	<p>①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>5.5</td><td>4.6</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.3</td><td>5.2</td><td>4.6</td></tr> </table> <p>・再生紙。</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>220</td><td>300</td><td>340</td><td>345</td><td>370</td><td>400</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	5.5	4.6	3.9	4.2	4.3	5.2	4.6	1年	2年	3年	4年	5年	6年	220	300	340	345	370	400	<p>・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>5.3</td><td>4.5</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>4.5</td><td>4.5</td></tr> </table> <p>・別冊あり(資料兼ノート)。環境に配慮した紙。</p> <p>・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g)</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>375</td><td>350</td><td>400</td><td>390</td><td>420</td><td>420</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	5.3	4.5	3.8	4.3	4.7	4.5	4.5	1年	2年	3年	4年	5年	6年	375	350	400	390	420	420																																				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																																																				
5.5	4.6	3.9	4.2	4.3	5.2	4.6																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																						
220	300	340	345	370	400																																																																																						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																																																					
5.3	4.5	3.8	4.3	4.7	4.5	4.5																																																																																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																																						
375	350	400	390	420	420																																																																																						
人間 尊重 の 精神	<p>①生命の尊さ等を題材とした教材は、どのように示されているか。</p>	<p>・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>動物(ハムスター・うさぎ・ひょう)の赤ちゃんの成長を取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>同年代の子どもが病と闘う様子とそれを支える家族の様子を取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>重い病気や怪我から立ち直ろうとする人物やその人物を周囲が支える様子を取り上げている教材がある。</td></tr> </table>	低	動物(ハムスター・うさぎ・ひょう)の赤ちゃんの成長を取り上げている教材がある。	中	同年代の子どもが病と闘う様子とそれを支える家族の様子を取り上げている教材がある。	高	重い病気や怪我から立ち直ろうとする人物やその人物を周囲が支える様子を取り上げている教材がある。	<p>・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>ハムスターや人間の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>命のつながりや大切さを題材とした絵本「いのちのまつり」を取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>ドクターヘリが出勤して一人の命を救うまでをドキュメンタリーとして取り上げている教材がある。</td></tr> </table>	低	ハムスターや人間の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。	中	命のつながりや大切さを題材とした絵本「いのちのまつり」を取り上げている教材がある。	高	ドクターヘリが出勤して一人の命を救うまでをドキュメンタリーとして取り上げている教材がある。																																																																												
低	動物(ハムスター・うさぎ・ひょう)の赤ちゃんの成長を取り上げている教材がある。																																																																																										
中	同年代の子どもが病と闘う様子とそれを支える家族の様子を取り上げている教材がある。																																																																																										
高	重い病気や怪我から立ち直ろうとする人物やその人物を周囲が支える様子を取り上げている教材がある。																																																																																										
低	ハムスターや人間の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。																																																																																										
中	命のつながりや大切さを題材とした絵本「いのちのまつり」を取り上げている教材がある。																																																																																										
高	ドクターヘリが出勤して一人の命を救うまでをドキュメンタリーとして取り上げている教材がある。																																																																																										
悩み や 葛藤 人間 関係 等 の 課題	<p>①道徳的価値の意義や大切さを考えることができるよう、体験活動や日常生活の振り返りについて、どのように示されているか。</p> <p>②学級や学校生活における具体的事柄や葛藤などの課題に関わる教材は、どのように示されているか。</p>	<p>・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>24</td></tr> </table> <p>・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>自分の失敗を他の人に押し付けている友だちに立ち向かうとする内容の教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>からかいやいじめではないと思っていた主人公が間違いに気づいていく内容の教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>転入生の言動をきっかけに、傍観者がいじめに向き合っていく内容の教材がある。</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	4	4	4	4	4	4	24	低	自分の失敗を他の人に押し付けている友だちに立ち向かうとする内容の教材がある。	中	からかいやいじめではないと思っていた主人公が間違いに気づいていく内容の教材がある。	高	転入生の言動をきっかけに、傍観者がいじめに向き合っていく内容の教材がある。	<p>・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>7</td><td>6</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>28</td></tr> </table> <p>・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>誰にでも同じように接することの大切さに気づいていく内容の教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>運動が苦手な友だちも同じ仲間としてがんばることの大切さを扱った教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>病気や障害について正しく理解する大切さを取り扱った教材がある。</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	7	6	3	4	4	4	28	低	誰にでも同じように接することの大切さに気づいていく内容の教材がある。	中	運動が苦手な友だちも同じ仲間としてがんばることの大切さを扱った教材がある。	高	病気や障害について正しく理解する大切さを取り扱った教材がある。																																																
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																				
4	4	4	4	4	4	24																																																																																					
低	自分の失敗を他の人に押し付けている友だちに立ち向かうとする内容の教材がある。																																																																																										
中	からかいやいじめではないと思っていた主人公が間違いに気づいていく内容の教材がある。																																																																																										
高	転入生の言動をきっかけに、傍観者がいじめに向き合っていく内容の教材がある。																																																																																										
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
7	6	3	4	4	4	28																																																																																					
低	誰にでも同じように接することの大切さに気づいていく内容の教材がある。																																																																																										
中	運動が苦手な友だちも同じ仲間としてがんばることの大切さを扱った教材がある。																																																																																										
高	病気や障害について正しく理解する大切さを取り扱った教材がある。																																																																																										
生き る 喜 び や 勇 気	<p>①先人の多様な生き方が織り込まれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。</p>	<p>・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>5</td><td>7</td><td>15</td></tr> </table> <p>・取り上げられている先人の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>藤子・F・不二雄</td></tr> <tr><th>中</th><td>エイブラハム・リンカーン、木村安兵衛</td></tr> <tr><th>高</th><td>田中正造、了海、坂本龍馬、手塚治虫、宮沢賢治、ベートーベン 他</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	1	2	0	5	7	15	低	藤子・F・不二雄	中	エイブラハム・リンカーン、木村安兵衛	高	田中正造、了海、坂本龍馬、手塚治虫、宮沢賢治、ベートーベン 他	<p>・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>9</td><td>8</td><td>21</td></tr> </table> <p>・取り上げられている先人の例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>低</th><td>シートン</td></tr> <tr><th>中</th><td>山下清、高橋達之助 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>正岡子規、二宮金次郎、加藤明、了海、マザー・テレサ、小林虎三郎 他</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	1	1	2	9	8	21	低	シートン	中	山下清、高橋達之助 他	高	正岡子規、二宮金次郎、加藤明、了海、マザー・テレサ、小林虎三郎 他																																																
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
0	1	2	0	5	7	15																																																																																					
低	藤子・F・不二雄																																																																																										
中	エイブラハム・リンカーン、木村安兵衛																																																																																										
高	田中正造、了海、坂本龍馬、手塚治虫、宮沢賢治、ベートーベン 他																																																																																										
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																																																					
0	1	1	2	9	8	21																																																																																					
低	シートン																																																																																										
中	山下清、高橋達之助 他																																																																																										
高	正岡子規、二宮金次郎、加藤明、了海、マザー・テレサ、小林虎三郎 他																																																																																										

【 道 徳 】

観点		発行者	17 教 出	38 光 村																															
教 科 共 通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																											
	34	35	35	35	35	35	209																												
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																												
34	35	35	35	35	35	209																													
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題とその理解を促すリード文がある。また、教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</div>	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題とその理解を促すリード文がある。また、教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</div>																																	
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>10</td><td>14</td><td>8</td><td>6</td><td>7</td><td>6</td><td>51</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	10	14	8	6	7	6	51	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>7</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>22</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	7	3	5	4	2	1	22					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
10	14	8	6	7	6	51																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
7	3	5	4	2	1	22																													
④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「気づく、考える、深める、つなげる」という道徳の学び方を示している。また、学習活動の例をイラストで示している。</div>	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">道徳科の授業の目的を示している。また、学習活動の例をイラストや吹き出しで示している。</div>																																	
文書表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>AB判</td><td>128</td><td>136</td><td>148</td><td>160</td><td>164</td><td>168</td><td>904</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	AB判	128	136	148	160	164	168	904	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>B判</td><td>144</td><td>168</td><td>184</td><td>192</td><td>204</td><td>220</td><td>1112</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	B判	144	168	184	192	204	220	1112
	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																											
AB判	128	136	148	160	164	168	904																												
サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																												
B判	144	168	184	192	204	220	1112																												
②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁下段に表記している。 ・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>15</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	2	3	3	2	3	15	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁左側に表記している。 ・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>6</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>46</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	6	8	8	9	9	46					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
2	2	3	3	2	3	15																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
6	6	8	8	9	9	46																													
挿絵 表 及 び 紙 造 質 本	①挿絵・図表・統計等はどのように示されているか。	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>5.0</td><td>3.9</td><td>3.3</td><td>3.2</td><td>3.1</td><td>3.3</td><td>3.6</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	5.0	3.9	3.3	3.2	3.1	3.3	3.6	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>4.9</td><td>3.9</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>4.8</td><td>5.1</td><td>4.7</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	4.9	3.9	4.6	5.1	4.8	5.1	4.7				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																												
5.0	3.9	3.3	3.2	3.1	3.3	3.6																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																													
4.9	3.9	4.6	5.1	4.8	5.1	4.7																													
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・再生紙。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>220</td><td>240</td><td>305</td><td>320</td><td>340</td><td>350</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	220	240	305	320	340	350	・環境に配慮した紙。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>220</td><td>305</td><td>330</td><td>340</td><td>365</td><td>390</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	220	305	330	340	365	390									
1年	2年	3年	4年	5年	6年																														
220	240	305	320	340	350																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年																														
220	305	330	340	365	390																														
人間 尊 重 の 精 神	①生命の尊さ等を題材とした教材は、どのように示されているか。	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>自分やハムスターの誕生について取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>命の大切さについての童話や病と闘った子どもや家族の死を取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>「生かされている」という詩や旭山動物園長の「動物たちの命を死ぬまで辨かしたい」という思いについて取り上げている教材がある。</td></tr> </table>	低	自分やハムスターの誕生について取り上げている教材がある。	中	命の大切さについての童話や病と闘った子どもや家族の死を取り上げている教材がある。	高	「生かされている」という詩や旭山動物園長の「動物たちの命を死ぬまで辨かしたい」という思いについて取り上げている教材がある。	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>人間や象の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>野菜を育てる体験を通して、人間と生き物との生命のつながりを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>川を上るマスやサケが森に棲む生き物の食料になっていることや38億年命がつながってきていることについて取り上げている教材がある。</td></tr> </table>	低	人間や象の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。	中	野菜を育てる体験を通して、人間と生き物との生命のつながりを考える教材がある。	高	川を上るマスやサケが森に棲む生き物の食料になっていることや38億年命がつながってきていることについて取り上げている教材がある。																				
	低	自分やハムスターの誕生について取り上げている教材がある。																																	
中	命の大切さについての童話や病と闘った子どもや家族の死を取り上げている教材がある。																																		
高	「生かされている」という詩や旭山動物園長の「動物たちの命を死ぬまで辨かしたい」という思いについて取り上げている教材がある。																																		
低	人間や象の赤ちゃんの誕生について取り上げている教材がある。																																		
中	野菜を育てる体験を通して、人間と生き物との生命のつながりを考える教材がある。																																		
高	川を上るマスやサケが森に棲む生き物の食料になっていることや38億年命がつながってきていることについて取り上げている教材がある。																																		
悩 み や 葛 藤 人 間 関 係 等 の 課 題	①道徳的価値の意義や大切さを考えることができるよう、体験活動や日常生活の振り返りに関して、どのように示されているか。	・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>5</td><td>13</td><td>13</td><td>12</td><td>8</td><td>5</td><td>56</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	5	13	13	12	8	5	56	・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>4</td><td>3</td><td>8</td><td>7</td><td>3</td><td>3</td><td>28</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	4	3	8	7	3	3	28				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																												
5	13	13	12	8	5	56																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
4	3	8	7	3	3	28																													
②学級や学校生活における具体的な事柄や葛藤などの課題に関わる教材は、どのように示されているか。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>仲間外れをされた子の気持ちを考え、仲良くすることの大切さを扱った教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>いじめが起こる理由といじめをなくすためにできることを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>ネットいじめの恐ろしさとそれを防ぐためにはどうすればよいかを考える教材がある。</td></tr> </table>	低	仲間外れをされた子の気持ちを考え、仲良くすることの大切さを扱った教材がある。	中	いじめが起こる理由といじめをなくすためにできることを考える教材がある。	高	ネットいじめの恐ろしさとそれを防ぐためにはどうすればよいかを考える教材がある。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>相手も自分も気持ちよく過ごすために大切なことを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>いじめを見つけた時に、自分にできることを考え、行動する大切さを扱った教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>高橋みなみのメッセージを通して、いじめにどう向き合うかを考える教材がある。</td></tr> </table>	低	相手も自分も気持ちよく過ごすために大切なことを考える教材がある。	中	いじめを見つけた時に、自分にできることを考え、行動する大切さを扱った教材がある。	高	高橋みなみのメッセージを通して、いじめにどう向き合うかを考える教材がある。																					
低	仲間外れをされた子の気持ちを考え、仲良くすることの大切さを扱った教材がある。																																		
中	いじめが起こる理由といじめをなくすためにできることを考える教材がある。																																		
高	ネットいじめの恐ろしさとそれを防ぐためにはどうすればよいかを考える教材がある。																																		
低	相手も自分も気持ちよく過ごすために大切なことを考える教材がある。																																		
中	いじめを見つけた時に、自分にできることを考え、行動する大切さを扱った教材がある。																																		
高	高橋みなみのメッセージを通して、いじめにどう向き合うかを考える教材がある。																																		
生 き る 喜 び や 勇 気	①先人の多様な生き方が織り込まれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td><td>6</td><td>15</td><td>28</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	1	1	5	6	15	28	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>5</td><td>6</td><td>14</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	0	0	3	5	6	14				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																												
0	1	1	5	6	15	28																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
0	0	0	3	5	6	14																													
		・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>アンリ・ファーブル</td></tr> <tr><th>中</th><td>西郷隆盛、二宮金次郎 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>松下幸之助、杉原千畝、野口英世、宗像忠功、新渡戸稲造、徳川家康 他</td></tr> </table>	低	アンリ・ファーブル	中	西郷隆盛、二宮金次郎 他	高	松下幸之助、杉原千畝、野口英世、宗像忠功、新渡戸稲造、徳川家康 他	・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>該当なし</td></tr> <tr><th>中</th><td>アンリ・ファーブル、金子みすゞ 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>ナイチンゲール、マザー・テレサ、杉原千畝、牧野富太郎、小川笠船、キング牧師 他</td></tr> </table>	低	該当なし	中	アンリ・ファーブル、金子みすゞ 他	高	ナイチンゲール、マザー・テレサ、杉原千畝、牧野富太郎、小川笠船、キング牧師 他																				
低	アンリ・ファーブル																																		
中	西郷隆盛、二宮金次郎 他																																		
高	松下幸之助、杉原千畝、野口英世、宗像忠功、新渡戸稲造、徳川家康 他																																		
低	該当なし																																		
中	アンリ・ファーブル、金子みすゞ 他																																		
高	ナイチンゲール、マザー・テレサ、杉原千畝、牧野富太郎、小川笠船、キング牧師 他																																		

【 道 徳 】

観点		発行者	116 日 文	208 光 文																																
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>40</td><td>40</td><td>40</td><td>40</td><td>40</td><td>40</td><td>240</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	40	40	40	40	40	40	240				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																												
		34	35	35	35	35	35	209																												
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																												
40	40	40	40	40	40	240																														
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題とその理解を促すリード文がある。また、教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</div>	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題とその理解を促すリード文がある。また、教材文の中途及び最後に理解を促す問いかけがある。</div>																																		
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>51</td><td>48</td><td>47</td><td>48</td><td>48</td><td>46</td><td>288</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	51	48	47	48	48	46	288	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>10</td><td>13</td><td>4</td><td>7</td><td>4</td><td>1</td><td>39</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	10	13	4	7	4	1	39						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
51	48	47	48	48	46	288																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
10	13	4	7	4	1	39																														
④主体的に学びに向かう力を育てるために、どのような工夫がなされているか。	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「気づく、考える・深める、見つめる・生かす」という道徳の学び方を示している。また、学習活動の例を写真や吹き出しで示している。</div>	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「問いをもつ、考える、まとめる」という道徳の学び方を示している。また、学習活動の例をイラストや吹き出しで示している。</div>																																		
教科 共通	文書表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>AB判</td><td>148</td><td>164</td><td>176</td><td>184</td><td>184</td><td>184</td><td>1040</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	AB判	148	164	176	184	184	184	1040	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>A4判</td><td>152</td><td>160</td><td>176</td><td>180</td><td>184</td><td>188</td><td>1040</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	A4判	152	160	176	180	184	188	1040
		サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																											
		AB判	148	164	176	184	184	184	1040																											
		サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																											
A4判	152	160	176	180	184	188	1040																													
②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁上段に表記している。	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁下段に表記している。																																		
	・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>54</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	9	9	9	9	9	9	54	・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>9</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>49</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	9	6	8	8	9	9	49						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
9	9	9	9	9	9	54																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
9	6	8	8	9	9	49																														
	・インターネットで見られる資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>48</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	8	8	8	8	8	8	48																					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
8	8	8	8	8	8	48																														
教科 共通	挿絵 及び 紙造 質本	①挿絵・図表・統計等がどのように示されているか。	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>4.7</td><td>3.6</td><td>4.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.6</td><td>4.6</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	4.7	3.6	4.8	4.3	4.8	5.6	4.6	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>4.8</td><td>6.1</td><td>4.7</td><td>4.5</td><td>4.6</td><td>4.3</td><td>4.8</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	4.8	6.1	4.7	4.5	4.6	4.3	4.8				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																												
		4.7	3.6	4.8	4.3	4.8	5.6	4.6																												
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																												
4.8	6.1	4.7	4.5	4.6	4.3	4.8																														
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・別冊あり（ノート）、再生紙 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。（g） <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>410</td><td>430</td><td>465</td><td>475</td><td>480</td><td>480</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	410	430	465	475	480	480	・環境に配慮した紙 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。（g） <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>370</td><td>390</td><td>420</td><td>430</td><td>440</td><td>450</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	370	390	420	430	440	450										
1年	2年	3年	4年	5年	6年																															
410	430	465	475	480	480																															
1年	2年	3年	4年	5年	6年																															
370	390	420	430	440	450																															
	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>事故にあった話から、周りの人とつながっていることを取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>実際に起こった大震災について取り上げ、命の大切さを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>命をなくしていった子どもの話や多くの人に支えられ生きていくことができた話を取り上げた教材がある。</td></tr> </table>	低	事故にあった話から、周りの人とつながっていることを取り上げている教材がある。	中	実際に起こった大震災について取り上げ、命の大切さを考える教材がある。	高	命をなくしていった子どもの話や多くの人に支えられ生きていくことができた話を取り上げた教材がある。	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>高崎山自然動物公園にいる両手が不自由なサルの子の生き姿を取り上げている教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>沖縄の平和祈念公園にある「平和の礎」を取り上げ、命の大切さについて考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>遭難者の命を救う山岳警備隊の仕事から命の支え合いについて考える教材がある。</td></tr> </table>	低	高崎山自然動物公園にいる両手が不自由なサルの子の生き姿を取り上げている教材がある。	中	沖縄の平和祈念公園にある「平和の礎」を取り上げ、命の大切さについて考える教材がある。	高	遭難者の命を救う山岳警備隊の仕事から命の支え合いについて考える教材がある。																						
低	事故にあった話から、周りの人とつながっていることを取り上げている教材がある。																																			
中	実際に起こった大震災について取り上げ、命の大切さを考える教材がある。																																			
高	命をなくしていった子どもの話や多くの人に支えられ生きていくことができた話を取り上げた教材がある。																																			
低	高崎山自然動物公園にいる両手が不自由なサルの子の生き姿を取り上げている教材がある。																																			
中	沖縄の平和祈念公園にある「平和の礎」を取り上げ、命の大切さについて考える教材がある。																																			
高	遭難者の命を救う山岳警備隊の仕事から命の支え合いについて考える教材がある。																																			
	・役割演技、動作化等の体験的活動を取上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>7</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>23</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	7	4	4	2	4	2	23	・役割演技、動作化等の体験的活動を取上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>12</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	2	2	2	2	2	12						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
7	4	4	2	4	2	23																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
2	2	2	2	2	2	12																														
教科 独自	悩みや葛藤 人間関係等の課題	①道徳的価値の意義や大切さを考えることができるよう、体験活動や日常生活の振り返りについて、どのように示されているか。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>仲間外しをしないで生活するよさや正しいと思うことをする大切さを扱った教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>いじめを見た時どうするかを、正しい判断をしていこうとする教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>いじめを断ち切る正義や法律を通していじめについて考える教材がある。</td></tr> </table>	低	仲間外しをしないで生活するよさや正しいと思うことをする大切さを扱った教材がある。	中	いじめを見た時どうするかを、正しい判断をしていこうとする教材がある。	高	いじめを断ち切る正義や法律を通していじめについて考える教材がある。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>いじめはなぜいけないのかを、相手の立場を思いやることを通して考える教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>誰にでも分け隔てなく接することの大切さを扱った教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>SNSでのグループ外しを題材にして、いじめについて考える教材がある。</td></tr> </table>	低	いじめはなぜいけないのかを、相手の立場を思いやることを通して考える教材がある。	中	誰にでも分け隔てなく接することの大切さを扱った教材がある。	高	SNSでのグループ外しを題材にして、いじめについて考える教材がある。																				
		低	仲間外しをしないで生活するよさや正しいと思うことをする大切さを扱った教材がある。																																	
		中	いじめを見た時どうするかを、正しい判断をしていこうとする教材がある。																																	
		高	いじめを断ち切る正義や法律を通していじめについて考える教材がある。																																	
低	いじめはなぜいけないのかを、相手の立場を思いやることを通して考える教材がある。																																			
中	誰にでも分け隔てなく接することの大切さを扱った教材がある。																																			
高	SNSでのグループ外しを題材にして、いじめについて考える教材がある。																																			
②学級や学校生活における具体的な事柄や葛藤などの課題に関する教材は、どのように示されているか。	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>8</td><td>20</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	1	2	3	6	8	20	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>13</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1	0	1	2	3	6	13						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
0	1	2	3	6	8	20																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																														
1	0	1	2	3	6	13																														
	・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>アンリ・フープル</td></tr> <tr><th>中</th><td>葛飾北斎、歌川広重 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>アニー・サラバン、伊能忠敬、了海、杉原千敏、正岡子規、豊田三郎 他</td></tr> </table>	低	アンリ・フープル	中	葛飾北斎、歌川広重 他	高	アニー・サラバン、伊能忠敬、了海、杉原千敏、正岡子規、豊田三郎 他	・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>ウォルト・ディズニー</td></tr> <tr><th>中</th><td>アルフレッド・ノーベル、野口英世 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>ガンジー、鑑真、杉原千敏、マザー・テレサ、吉田松陰、了海 他</td></tr> </table>	低	ウォルト・ディズニー	中	アルフレッド・ノーベル、野口英世 他	高	ガンジー、鑑真、杉原千敏、マザー・テレサ、吉田松陰、了海 他																						
低	アンリ・フープル																																			
中	葛飾北斎、歌川広重 他																																			
高	アニー・サラバン、伊能忠敬、了海、杉原千敏、正岡子規、豊田三郎 他																																			
低	ウォルト・ディズニー																																			
中	アルフレッド・ノーベル、野口英世 他																																			
高	ガンジー、鑑真、杉原千敏、マザー・テレサ、吉田松陰、了海 他																																			
	①先人の多様な生き方が織り込まれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。																																			

【 道 徳 】

観点		発行者	224 学 研	232 廣あかつき																															
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209	・読み物教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>34</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>35</td><td>209</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	34	35	35	35	35	35	209			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																											
		34	35	35	35	35	35	209																											
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																											
34	35	35	35	35	35	209																													
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教材の題名の前に、道徳的価値を示す副題がある。また、教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</div>	・読み物教材の道徳的価値の示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">道徳的価値を示す副題が、低学年では教材文の前、中学年以上では教材文の後にある。また、全学年で教材文の最後に理解を促す問いかけがある。</div>																																	
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習（言語活動等）が促されるよう、どのように示されているか。	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>15</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>16</td><td>16</td><td>84</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	15	12	13	12	16	16	84	・書き込みのページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>36</td><td>44</td><td>45</td><td>42</td><td>48</td><td>48</td><td>263</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	36	44	45	42	48	48	263					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
15	12	13	12	16	16	84																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
36	44	45	42	48	48	263																													
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「気づく、考える、見つめる」という道徳の学び方を示している。また、学習活動の例をイラストで示している。</div>	・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は次のとおりである。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「問題点を見つけ、考える」、「みんなで考え、話し合う」、「自分を見つめ、考える」という道徳の学び方を示している。</div>																																	
文書表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>A4判</td><td>136</td><td>140</td><td>152</td><td>156</td><td>164</td><td>168</td><td>916</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	A4判	136	140	152	156	164	168	916	・教科書のサイズと総ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>サイズ</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> <tr><td>AB判</td><td>112</td><td>112</td><td>120</td><td>132</td><td>156</td><td>164</td><td>796</td></tr> </table>	サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	AB判	112	112	120	132	156	164	796
		サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																										
		A4判	136	140	152	156	164	168	916																										
		サイズ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																										
AB判	112	112	120	132	156	164	796																												
②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁下段に表記している。	・難解な言葉についての注釈は、児童の発達段階を考慮した端的な表現で、頁下段に表記している。																																	
	・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>22</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>21</td><td>17</td><td>108</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	22	14	16	18	21	17	108	・読み物教材以外の教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>4</td><td>7</td><td>9</td><td>26</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1	1	4	4	7	9	26					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
22	14	16	18	21	17	108																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
1	1	4	4	7	9	26																													
	・2次元コードから見られる資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>6</td><td>10</td><td>4</td><td>4</td><td>9</td><td>6</td><td>39</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	6	10	4	4	9	6	39	・インターネットで見られる資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>15</td><td>40</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	0	9	8	8	15	40					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
6	10	4	4	9	6	39																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
0	0	9	8	8	15	40																													
挿絵 及び 紙造 質本	①挿絵・図表・統計等ほどどのように示されているか。	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>5.0</td><td>4.6</td><td>4.9</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>5.0</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	5.0	4.6	4.9	5.0	5.0	5.6	5.0	・読み物教材一つ当たりの挿絵・写真の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>平均</th></tr> <tr><td>4.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>5.1</td><td>4.1</td><td>3.5</td><td>4.1</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	4.6	4.1	3.2	5.1	4.1	3.5	4.1				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																											
		5.0	4.6	4.9	5.0	5.0	5.6	5.0																											
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																											
4.6	4.1	3.2	5.1	4.1	3.5	4.1																													
②紙質・造本については、どのように示されているか。	・環境に配慮した紙。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>330</td><td>340</td><td>365</td><td>375</td><td>395</td><td>400</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	330	340	365	375	395	400	・別冊あり（ノート）。再生紙。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである。(g) <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th></tr> <tr><td>355</td><td>370</td><td>390</td><td>400</td><td>460</td><td>460</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	355	370	390	400	460	460									
1年	2年	3年	4年	5年	6年																														
330	340	365	375	395	400																														
1年	2年	3年	4年	5年	6年																														
355	370	390	400	460	460																														
	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>ハムスターの赤ちゃんの成長の様子を取り上げた教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>小児がんの病氣と闘い続けてきた実話を題材にした教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>東日本大震災の時、列車の乗客が全員無事に避難することができた実話を題材にした教材がある。</td></tr> </table>	低	ハムスターの赤ちゃんの成長の様子を取り上げた教材がある。	中	小児がんの病氣と闘い続けてきた実話を題材にした教材がある。	高	東日本大震災の時、列車の乗客が全員無事に避難することができた実話を題材にした教材がある。	・「生命の尊さ」を題材とした教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>赤ちゃんの心音や行動を題材にした教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>勝負に勝つよりも人命救助を選んだ人を題材にした教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>殺処分される猫や人間の身勝手な行動で死んでしまうメジロなどを取り上げた教材がある。</td></tr> </table>	低	赤ちゃんの心音や行動を題材にした教材がある。	中	勝負に勝つよりも人命救助を選んだ人を題材にした教材がある。	高	殺処分される猫や人間の身勝手な行動で死んでしまうメジロなどを取り上げた教材がある。																					
低	ハムスターの赤ちゃんの成長の様子を取り上げた教材がある。																																		
中	小児がんの病氣と闘い続けてきた実話を題材にした教材がある。																																		
高	東日本大震災の時、列車の乗客が全員無事に避難することができた実話を題材にした教材がある。																																		
低	赤ちゃんの心音や行動を題材にした教材がある。																																		
中	勝負に勝つよりも人命救助を選んだ人を題材にした教材がある。																																		
高	殺処分される猫や人間の身勝手な行動で死んでしまうメジロなどを取り上げた教材がある。																																		
	・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>13</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	3	2	3	3	1	1	13	・役割演技、動作化等の体験的活動を取り上げたページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	0	0	2	1	1	1	5					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
3	2	3	3	1	1	13																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
0	0	2	1	1	1	5																													
教科 独自	①道徳的価値の意義や大切さを考えることができるよう、体験活動や日常生活の振り返りについて、どのように示されているか。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>仲間外しをされた方とした方の思いを考え、仲良くすることの大切さを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>いじめに関わるそれぞれの立場を演じることを通して、いじめについて考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>宮本亜門、増田明美のメッセージを通していじめについて考える教材がある。</td></tr> </table>	低	仲間外しをされた方とした方の思いを考え、仲良くすることの大切さを考える教材がある。	中	いじめに関わるそれぞれの立場を演じることを通して、いじめについて考える教材がある。	高	宮本亜門、増田明美のメッセージを通していじめについて考える教材がある。	・「いじめ問題」に関わる教材の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>勇気を出していじめを注意することの大切さを考える教材がある。</td></tr> <tr><th>中</th><td>いじめを注意できなかった人たちの思いを知り、正しい判断について考える教材がある。</td></tr> <tr><th>高</th><td>いじめをしてしまったことに罪の意識をもつ筆者の心情を題材とした教材がある。</td></tr> </table>	低	勇気を出していじめを注意することの大切さを考える教材がある。	中	いじめを注意できなかった人たちの思いを知り、正しい判断について考える教材がある。	高	いじめをしてしまったことに罪の意識をもつ筆者の心情を題材とした教材がある。																				
		低	仲間外しをされた方とした方の思いを考え、仲良くすることの大切さを考える教材がある。																																
		中	いじめに関わるそれぞれの立場を演じることを通して、いじめについて考える教材がある。																																
		高	宮本亜門、増田明美のメッセージを通していじめについて考える教材がある。																																
低	勇気を出していじめを注意することの大切さを考える教材がある。																																		
中	いじめを注意できなかった人たちの思いを知り、正しい判断について考える教材がある。																																		
高	いじめをしてしまったことに罪の意識をもつ筆者の心情を題材とした教材がある。																																		
②学年や学校生活における具体的な事柄や葛藤などの課題に関わる教材は、どのように示されているか。	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td>4</td><td>6</td><td>9</td><td>27</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1	2	5	4	6	9	27	・先人の生き方を扱った教材の数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>合計</th></tr> <tr><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td>4</td><td>5</td><td>17</td></tr> </table>	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	2	1	3	2	4	5	17					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
1	2	5	4	6	9	27																													
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																													
2	1	3	2	4	5	17																													
	・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>野口英世、アンリ・ファーブル 他</td></tr> <tr><th>中</th><td>宮沢賢治、ヘレン・ケラー 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>新渡戸稲造、小川笙船、マザー・テレサ、上村松園、ネルソン・マンデラ、了海 他</td></tr> </table>	低	野口英世、アンリ・ファーブル 他	中	宮沢賢治、ヘレン・ケラー 他	高	新渡戸稲造、小川笙船、マザー・テレサ、上村松園、ネルソン・マンデラ、了海 他	・取り上げられている先人の例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr><th>低</th><td>アンリ・ファーブル、ナイチンゲール 他</td></tr> <tr><th>中</th><td>北里柴三郎、渋沢栄一 他</td></tr> <tr><th>高</th><td>西岡常一、前野良沢、新渡戸稲造、了海、ステイブ・ジョブズ、アニー・サリバン 他</td></tr> </table>	低	アンリ・ファーブル、ナイチンゲール 他	中	北里柴三郎、渋沢栄一 他	高	西岡常一、前野良沢、新渡戸稲造、了海、ステイブ・ジョブズ、アニー・サリバン 他																					
低	野口英世、アンリ・ファーブル 他																																		
中	宮沢賢治、ヘレン・ケラー 他																																		
高	新渡戸稲造、小川笙船、マザー・テレサ、上村松園、ネルソン・マンデラ、了海 他																																		
低	アンリ・ファーブル、ナイチンゲール 他																																		
中	北里柴三郎、渋沢栄一 他																																		
高	西岡常一、前野良沢、新渡戸稲造、了海、ステイブ・ジョブズ、アニー・サリバン 他																																		
	①先人の多様な生き方が織り込まれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。																																		

1 学習指導要領に示された目標

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【英語の目標】

聞くこと	<p>ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や表現を聞き取ることができるようにする。</p> <p>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、話の概要を捉えることができるようにする。</p>
読むこと	<p>ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。</p> <p>イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかるようにする。</p>
話すこと 〔やり取り〕	<p>ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。</p> <p>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。</p> <p>ウ 自分や相手のこと及び身の回りの者に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p>
書くこと	<p>ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>

2 教科独自の調査研究の観点

(1) 効果的な補助 (音声や映像)	① 身近で簡単な事柄について、イラストや写真等を参考にしながら、読んだり聞いたりして必要な情報や具体的な情報を得るための補助がどのように示されているか。
(2) 文字の指導	① 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかったり、書き写したりすることができるようになるための題材や活動がどのように示されているか。

【 外国語 (英語) 】

観点		発行者	2 東 書	9 開隆堂																																														
教科 共通	単元・ 題材の 構成及 び内容 の取扱 い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>84</td> <td>96</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>16</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は8つのコーナーを中心として構成されている。 学期ごとの学習内容を紹介する頁がある。 単元名は英語、単元目標は日本語で示されている。 絵や写真等を見ながら英語を聞く活動から、単元の学習がスタートする構成になっている。 多くの単元で、Starting Out ⇒ Let's Listen ⇒ Let's Try ⇒ Enjoy Communication のような順で配列されており、「聞くこと」「話すこと」から「書くこと」「読むこと」へ段階的に学べる構成になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	84	96	180	単元数	8	8	16	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>80</td> <td>101</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>22</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は8つのコーナーで構成されている。 単元名は英語、単元目標は日本語で示されている。 絵や写真等を見ながら英語を聞く活動から、単元の学習がスタートする構成になっている。 多くの単元で、Let's Listen ⇒ Let's Play ⇒ Let's Try / Let's Read and Write のような順に配列されており、「聞くこと」「話すこと」から「書くこと」「読むこと」へ段階的に学べる構成になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	80	101	181	単元数	11	11	22																						
			5年	6年	合計																																													
		総頁数	84	96	180																																													
		単元数	8	8	16																																													
	5年	6年	合計																																															
総頁数	80	101	181																																															
単元数	11	11	22																																															
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動継続のための頁は、1頁。 好きなものや欲しいものの紹介など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。 <p>・技能統合的な学習を行うコーナー例は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Let's Read and Write</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Sounds and Letters</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Step</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Let's Read and Write	○	○			○	Sounds and Letters	○				○	Step			○		○	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動継続のための頁は、2頁。 好きなものや欲しいものの紹介など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。 <p>・技能統合的な学習を行うコーナー例は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Let's Read and Write</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Let's Play</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Let's Try</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Let's Read and Write	○	○			○	Let's Play	○		○			Let's Try	○		○	○	
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																													
Let's Read and Write	○	○			○																																													
Sounds and Letters	○				○																																													
Step			○		○																																													
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																													
Let's Read and Write	○	○			○																																													
Let's Play	○		○																																															
Let's Try	○		○	○																																														
③思考力、判断力、表現力等をはくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(9種類)</td> <td>6年(10種類)</td> </tr> <tr> <td>なりた職業 夢に近づく時間割 「日本のすてき」を紹介</td> <td>宝物を伝え合う 世界と自分のつながり 夢宣言カードでスピーチ</td> </tr> </table> <p>・国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>19</td> </tr> </table>	5年(9種類)	6年(10種類)	なりた職業 夢に近づく時間割 「日本のすてき」を紹介	宝物を伝え合う 世界と自分のつながり 夢宣言カードでスピーチ		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	1	5	7	13	6年	1	8	10	19	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(7種類)</td> <td>6年(12種類)</td> </tr> <tr> <td>ある職業になるための時間割 宝物と宝物のある場所 自分にとってのヒーロー紹介</td> <td>ツアーをプランする 短冊に願い事を書く 感謝の気持ちを伝える</td> </tr> </table> <p>・国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>14</td> </tr> </table>	5年(7種類)	6年(12種類)	ある職業になるための時間割 宝物と宝物のある場所 自分にとってのヒーロー紹介	ツアーをプランする 短冊に願い事を書く 感謝の気持ちを伝える		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	1	4	7	12	6年	1	2	11	14										
5年(9種類)	6年(10種類)																																																	
なりた職業 夢に近づく時間割 「日本のすてき」を紹介	宝物を伝え合う 世界と自分のつながり 夢宣言カードでスピーチ																																																	
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																														
5年	1	5	7	13																																														
6年	1	8	10	19																																														
5年(7種類)	6年(12種類)																																																	
ある職業になるための時間割 宝物と宝物のある場所 自分にとってのヒーロー紹介	ツアーをプランする 短冊に願い事を書く 感謝の気持ちを伝える																																																	
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																														
5年	1	4	7	12																																														
6年	1	2	11	14																																														
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロ ッパ</td> <td>オセア ニア</td> <td>アフリ カ</td> <td>北アメ リカ</td> <td>南アメ リカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>64</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しを持つためのコーナーが設定されている。 まとめ・振り返りをするための記述欄が、学期ごとに設けられている。 児童本人が使用するための Can-do リストがある。 	アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計	27	18	6	6	3	4	64	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロ ッパ</td> <td>オセア ニア</td> <td>アフリ カ</td> <td>北アメ リカ</td> <td>南アメ リカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>37</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 音声を通して、学習の見通しを持つためのコーナーが設定されている。 まとめ・振り返りをするための記述欄が設けられている。 児童本人が使用するための Can-do リストがある。 	アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計	13	10	3	4	4	3	37																				
アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計																																												
27	18	6	6	3	4	64																																												
アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計																																												
13	10	3	4	4	3	37																																												
文章表現、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。 ②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語はユニバーサルデザイン書体、タイトル名以外の英語は、新ユニバーサルデザイン書体が使用されている。 付録に、絵カード1頁、歌1頁、アルファベットカード1頁、コミュニケーションカード2～3頁、ジングル、文字や英文の練習欄、アルファベット表、ローマ字表、絵本紹介がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語はユニバーサルデザイン書体、英語は手書きの文字に近い独自の書体が使用されている。 付録に、絵カード7～9頁、単語リスト6～10頁、アルファベットカード、アルファベット表、ローマ字表、発音クリニック、学んだことリストがある。 																																															
挿絵・図表及び紙造本	<ul style="list-style-type: none"> ①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。 ②紙質・造本については、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁は、5年は70頁、6年は75頁。 再生紙、植物油インキを使用している。 A4判 重さは、5年が280g、6年が280g。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁は、5年は71頁、6年は91頁。 環境に配慮した紙とインキを使用している。 AB判 重さは、5年が365g、6年が380g。 																																															
教科 独自	効果的な補助 (音声や映像)	<ul style="list-style-type: none"> ①身近で簡単な事柄について、イラストや写真等を参考にしながら、読んだり聞いたりして必要な情報や具体的な情報を得るための補助が、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しを持つためのコーナーや読み物のコーナー、文字と音のつながりを学習するコーナー等に二次元コードがある。(5・6年ともに60個) 	<ul style="list-style-type: none"> はじめの目次、「聞くこと」のコーナー、文字と音のつながりを学習する頁等に二次元コードがある。(5年は34個、6年は35個) 																																														
文字の指導	<ul style="list-style-type: none"> ①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかったり、書き写したりすることができるようになるための題材や活動が、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5年は1頁、6年は2頁。 物語の題材には、教訓話や友情についての話が取り入れられている。 物語は、児童が絵や音声を助けにして読むつくりになっている。 音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5年は2頁、6年は8頁。 文章の題材には、食べ物や夏休みの思い出など、生活の中の話題が取り入れられている。 文章は、絵や写真を助けにして読むつくりになっている。 「十二支の物語」が聞くことの頁で扱われている。 音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがある。 																																															

【 外国語 (英語) 】

観点		発行者	11 学 園	15 三省堂																																																																
教科 共通	単元・ 題材の 構成及 び内容 の取扱 い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>138</td> <td>134</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は7つのコーナーを中心に構成され、コーナー名の表記は、文字の代わりに数字とアイコンを使用している。 単元の扉として、単元目標と学習の進め方を示す頁がある。 単元は見開き2頁の絵で始まり、その絵の場面について日本語で紹介されている。 各単元は、歌 ⇒ Scene ⇒ Let's Listen ⇒ Let's Chant ⇒ Small Talk へと学習が進み、「聞くこと」「話すこと」から学習が始まる構成になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	138	134	272	単元数	10	10	20	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>103</td> <td>128</td> <td>231</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>26</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は10のコーナーを中心に構成されている。 単元は見開き2頁の絵で始まり、単元名は英語と日本語が併記され、単元目標が示されている。 3つの大単元があり、ひとつの大単元の中に2～3の単元が含まれている。 大単元は、HOPのコーナー(学びの見通し) ⇒ STEPのコーナー(表現練習、コミュニケーション活動) ⇒ JUMPのコーナー(発表活動)という配列になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	103	128	231	単元数	13	13	26																																								
			5年	6年	合計																																																															
		総頁数	138	134	272																																																															
		単元数	10	10	20																																																															
	5年	6年	合計																																																																	
総頁数	103	128	231																																																																	
単元数	13	13	26																																																																	
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動接続のための頁数は、4頁。 好きな色やほしい果物など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動接続のための頁は、4頁。 数や曜日、食べ物などの名前を言うなど、外国語活動で学んだ語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。 																																																																		
③思考力、判断力、表現力等をはぐむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 技能統合的な学習を行うコーナー例は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Sounds and Letters</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Activity</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Use and Check</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Sounds and Letters	○	○			○	Activity	○	○				Use and Check	○		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 技能統合的な学習を行うコーナー例は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Listen and Talk</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Listen and Write</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Talk to friends</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Listen and Talk	○		○			Listen and Write	○				○	Talk to friends	○		○	○																			
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																																															
Sounds and Letters	○	○			○																																																															
Activity	○	○																																																																		
Use and Check	○		○	○	○																																																															
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																																															
Listen and Talk	○		○																																																																	
Listen and Write	○				○																																																															
Talk to friends	○		○	○																																																																
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(13種類)</td> <td>6年(9種類)</td> </tr> <tr> <td>将来のための時間割 行きたい国や都道府県 自分にとってのヒーロー</td> <td>将来の夢 小学校の思い出 中学校でしたいこと</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロ ッパ</td> <td>オセア ニア</td> <td>アフリ カ</td> <td>北アメ リカ</td> <td>南アメ リカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>31</td> </tr> </table>	5年(13種類)	6年(9種類)	将来のための時間割 行きたい国や都道府県 自分にとってのヒーロー	将来の夢 小学校の思い出 中学校でしたいこと		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	1	3	7	11	6年	2	1	9	12	アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計	9	12	3	1	3	3	31	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(10種類)</td> <td>6年(7種類)</td> </tr> <tr> <td>できること・得意なこと よくすることや習慣 おすすめの場所(もの・こと)</td> <td>最高の思い出 今、この瞬間 20年後のわたし</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>12</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロ ッパ</td> <td>オセア ニア</td> <td>アフリ カ</td> <td>北アメ リカ</td> <td>南アメ リカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>45</td> </tr> </table>	5年(10種類)	6年(7種類)	できること・得意なこと よくすることや習慣 おすすめの場所(もの・こと)	最高の思い出 今、この瞬間 20年後のわたし		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	1	4	5	10	6年	2	3	7	12	アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計	12	14	4	6	4	5	45
5年(13種類)	6年(9種類)																																																																			
将来のための時間割 行きたい国や都道府県 自分にとってのヒーロー	将来の夢 小学校の思い出 中学校でしたいこと																																																																			
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																																																
5年	1	3	7	11																																																																
6年	2	1	9	12																																																																
アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計																																																														
9	12	3	1	3	3	31																																																														
5年(10種類)	6年(7種類)																																																																			
できること・得意なこと よくすることや習慣 おすすめの場所(もの・こと)	最高の思い出 今、この瞬間 20年後のわたし																																																																			
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																																																
5年	1	4	5	10																																																																
6年	2	3	7	12																																																																
アジア	ヨーロ ッパ	オセア ニア	アフリ カ	北アメ リカ	南アメ リカ	合計																																																														
12	14	4	6	4	5	45																																																														
文章表現、 資料等	<ul style="list-style-type: none"> ①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。 ②資料・手引等は、児童の自主的・自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語はユニバーサルデザイン書体、英語は単元名がブロック体、それ以外はすべてユニバーサルデザイン書体で使用されている。 付録に、数字カード1頁、絵カード6～8頁、歌5頁、単元内のコーナーの解答2頁、文字練習帳2頁、アルファベット表、がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語はユニバーサルデザイン書体、英語は主に century gothic が使用され、文字や文章を書くときのモデルとなる部分には専用の手書き文字書体で使用されている。 付録に、絵辞書16頁、文字カード4頁、活動カード3頁、アルファベット表、ローマ字表、時差時計、前学年での既習表現、世界の国々や言葉についての資料がある。 																																																																	
挿絵 絵表 及び 紙造 質本	<ul style="list-style-type: none"> ①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。 ②紙質・造本については、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁数は、5年が83頁、6年が76頁。 環境に配慮した紙、植物性インキを使用。 A4判 重さは、5年が440g、6年が430g。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁数は、5年が48頁、6年が51頁。 再生紙、植物性インキを使用。 AB判 重さは、5年が310g、6年が280g 																																																																	
教科 独自	効果的な 補助 (音声や 映像)	<ul style="list-style-type: none"> ①身近で簡単な事柄について、イラストや写真等を参考にしながら、読んだり聞いたりして必要な情報や具体的な情報を得るための補助が、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の初めの頁や「聞くこと」のコーナー、クラスルームイングリッシュの頁等に、二次元コードがある。(5・6年ともに27個) 	<ul style="list-style-type: none"> 目次や単元の初めて学習の見通しを持たせるコーナー、また音と文字の気づきをうながすコーナー等に、二次元コードがある。(5年生では74個、6年生では81個) 																																																																
	文字の 指導	<ul style="list-style-type: none"> ①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味がわかったり、書き写したりすることができるようになるための題材や活動が、どのように示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5・6年ともに10頁。 文章の題材として、2年間を通して一匹の犬と周囲の人々の日常生活が取り入れられている。 文章を扱う頁は、5・6年ともに絵や音声を助けにして読むつくりになっている。 単元ごとに、音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがある。 5・6年ともに、学年はじめにアルファベットを学習するコーナーがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5年は5頁、6年は7頁。 文章は、英文の持つリズムや音を意識している。 文章を扱う頁は、絵や音声を助けにして読むつくりになっている。 「北風と太陽」「幸せな王子」「青い鳥」等の物語が、「聞くこと」の頁で取り扱われている。 単元ごとに、音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがあり、文字の形状認識やなぞり書きする欄がある。 																																																																

【 外国語 (英語) 】

観点		発行者	17 教 出	38 光 村																																														
教科共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>111</td> <td>112</td> <td>223</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>18</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は基本となる8つのコーナーを中心として構成されている。 単元名は英語、単元目標は日本語で示されている。 各単元は、映像や絵を見ながら英語を聞く Watch のコーナーから始まる。 多くの単元で、Watch ⇒ Say It Together ⇒ Listen ⇒ Activity ⇒ Sounds and Letters のような順に配列されており、音から文字へ段階的に学べる構成になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	111	112	223	単元数	9	9	18	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>総頁数</td> <td>117</td> <td>117</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>19</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各単元は8つのコーナーを中心として構成されている。 単元名は、英語と日本語が併記され、単元目標も示されている。 一つの単元に、学習の見通しを持つための Hop、話したり聞いたりする活動から書く活動へと進む Step、単元のゴールとなる活動や振り返りを行う Jump の流れで構成されている。 多くの単元で、Story⇒Let's Watch ⇒ Let's Listen ⇒ Let's Try ⇒ Let's write のような順に配列されており、音から文字へ段階的に学べる構成になっている。 		5年	6年	合計	総頁数	117	117	234	単元数	9	10	19																						
			5年	6年	合計																																													
		総頁数	111	112	223																																													
		単元数	9	9	18																																													
	5年	6年	合計																																															
総頁数	117	117	234																																															
単元数	9	10	19																																															
②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動接続のための頁数は、8頁。 自己紹介や好きなものの紹介など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、複数の技能を使って、学習内容の習得を目指すつくりになっている。 技能統合的な学習を行うコーナー例は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Say It Together</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Sounds and Letters</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Activity</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Say It Together	○	○				Sounds and Letters	○	○			○	Activity			○	○		<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動接続のための頁数は、9頁。 教室や様々な場面で使用する英語など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。 技能統合的な学習を行うコーナー例は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>やり取り</td> <td>発表</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td>Let's listen and Write</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Let's try</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Let's Listen and Read</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Let's listen and Write	○				○	Let's try	○		○	○	○	Let's Listen and Read	○	○			
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																													
Say It Together	○	○																																																
Sounds and Letters	○	○			○																																													
Activity			○	○																																														
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																													
Let's listen and Write	○				○																																													
Let's try	○		○	○	○																																													
Let's Listen and Read	○	○																																																
③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(10種類)</td> <td>6年(5種類)</td> </tr> <tr> <td>夢の教育番組や時間割行ってみよう 都道府県友だちになりたい人</td> <td>町のおすすめ場所好きな日本の文化 中学校でしたいこと</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> </table>	5年(10種類)	6年(5種類)	夢の教育番組や時間割行ってみよう 都道府県友だちになりたい人	町のおすすめ場所好きな日本の文化 中学校でしたいこと		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	1	3	7	11	6年	2	1	9	12	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>5年(8種類)</td> <td>6年(9種類)</td> </tr> <tr> <td>誕生日にほしいもの 放課後や休日の過ごし方 行きたい国とその魅力</td> <td>夏休みの思い出 最高の思い出 中学校生活について</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>日本理解</td> <td>国際理解</td> <td>相互理解</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> </table>	5年(8種類)	6年(9種類)	誕生日にほしいもの 放課後や休日の過ごし方 行きたい国とその魅力	夏休みの思い出 最高の思い出 中学校生活について		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	0	7	6	13	6年	2	4	9	15										
5年(10種類)	6年(5種類)																																																	
夢の教育番組や時間割行ってみよう 都道府県友だちになりたい人	町のおすすめ場所好きな日本の文化 中学校でしたいこと																																																	
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																														
5年	1	3	7	11																																														
6年	2	1	9	12																																														
5年(8種類)	6年(9種類)																																																	
誕生日にほしいもの 放課後や休日の過ごし方 行きたい国とその魅力	夏休みの思い出 最高の思い出 中学校生活について																																																	
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																														
5年	0	7	6	13																																														
6年	2	4	9	15																																														
④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロッパ</td> <td>オセアニア</td> <td>アフリカ</td> <td>北アメリカ</td> <td>南アメリカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>13</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>40</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> まとめ・振り返りをするための記述欄が設けられている。 学習内容を示すイラストやアイコンを多く挿入している。 	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計	13	13	3	3	5	3	40	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。 <table border="1"> <tr> <td>アジア</td> <td>ヨーロッパ</td> <td>オセアニア</td> <td>アフリカ</td> <td>北アメリカ</td> <td>南アメリカ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>15</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>49</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 児童が学習の見通しを持つためのコーナーや、まとめ・振り返りをするための記述欄が設けられている。 児童本人がチェックするための Can-do リストがある。 	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計	19	15	2	5	4	4	49																				
アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計																																												
13	13	3	3	5	3	40																																												
アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計																																												
19	15	2	5	4	4	49																																												
文章表現、資料等	①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。 ②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 日本語・英語ともに、すべてはユニバーサルデザイン書体で使用されている。 付録に、絵辞書6頁、歌1頁、絵カード3～4頁、アルファベット表、ローマ字表、ジングル、シール、レッスンごとのワークシート、辞書指導の頁がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語はユニバーサルデザイン書体、英語は独自のユニバーサルデザイン書体で使用されている。 付録に、絵カード6～8頁、絵辞書14～18頁、アルファベット表、ローマ字表、すごろく、ジングル、ペンマンシップシート、シール、既習表現がある。 																																															
挿絵、図表及び紙造質本	①挿絵・図表・統計等ほどのように示されているか。 ②紙質・造本については、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁数は、5年が57頁、6年が77頁。 再生紙、植物油インキを使用。 A B判 重さは、5年が340g、6年が340g。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接記入できる表等のある頁数は、5年が68頁、6年が63頁。 環境に配慮した紙、植物油インキを使用。 A B判 重さは、5年が360g、6年が370g。 																																															
教科独自	効果的な補助 音声や映像	①身近で簡単な事例について、イラストや写真等を参考にしながら、読んだり聞いたりして必要な情報や具体的な情報を得るための補助が、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> はじめの目次の頁に二次元コードがある。(1つの二次元コードの中に、5年は80個、6年は92個のコンテンツがある) 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動との接続の頁、アルファベットを学習する頁、当該学年で学習した表現を振り返る頁等に二次元コードがある。(5年54個、6年55個) 																																														
	文字の指導	①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかったり、書き写したりすることができるようになるための題材や活動が、どのように示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5年は1頁、6年は5頁。 文章の題材には、「橋の上のおおかみ」や「お手紙」等が取り入れられている。 文章を扱う頁は、読んだ後に物語を演じたり、大切な人に手紙を書いたりする学習活動が設定されている。 文章を扱う頁は、5・6年ともにイラストや音声を助けにして読むつくりになっている。 単元ごとに、音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を扱う頁(読むこと)は、5年は1頁、6年は2頁。 文章の題材には、「おむすびころりん」や「Gingerbread Man」等の物語が取り入れられている。 文章を扱う頁は、台詞や文章を目で追いつながりながら、絵や音声を助けにして読むつくりになっている。 単元ごとに、音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがあり、筆順についての記述やなぞり書きの欄がある。 																																														

【 外国語 (英語) 】

観点		発行者																																																																															
教科 共通	単元・題材の構成及び内容の取扱い	<p>61 啓林館</p> <p>①学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材をどのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、どのような工夫がなされているか。</p> <p>③思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習(言語活動等)が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>④主体的に学びに向かう力を育むために、どのような工夫がなされているか。</p>																																																																															
		<p>・各学年の総頁数及び単元数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総頁数</td> <td>99</td> <td>99</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>単元数</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各単元は8つのコーナーを中心に構成されている。</p> <p>・単元名は英語、単元目標は日本語で示されている。</p> <p>・絵を見ながら英語を聞くことから、単元の学習内容がスタートする構成になっている。</p> <p>・多くの単元で、Listen and Guess ⇒ Listen and Say ⇒ Activity ⇒ Let's Read and Write のような順に配列されており、「聞くこと」「話すこと」から「読むこと」「書くこと」へ段階的に学べる構成になっている。</p> <p>・外国語活動接続のための頁数は、4頁。</p> <p>・自己紹介や好きなものの紹介など、外国語活動で学んだ表現や語彙を使いながら、技能を統合させて習得を目指すつくりになっている。</p> <p>・技能統合的な学習を行うコーナー例は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>やり取り</th> <th>発表</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Listen and Say</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Activity</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Let's read and Write</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>・自己表現活動で扱われているテーマの例と合計数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5年(7種類)</th> <th>6年(8種類)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夢の時間割</td> <td></td> <td>小学校の思い出</td> </tr> <tr> <td>行きたい国に友だちを誘う</td> <td></td> <td>将来の夢</td> </tr> <tr> <td>オリジナルランチを紹介</td> <td></td> <td>中学校生活について</td> </tr> </tbody> </table> <p>・国内外の文化や他者との相互理解についての題材数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本理解</th> <th>国際理解</th> <th>相互理解</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>・登場人物や題材に関する国の延べ数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>アジア</th> <th>ヨーロッパ</th> <th>オセアニア</th> <th>アフリカ</th> <th>北アメリカ</th> <th>南アメリカ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>・まとめ・振り返りをするための記述欄が設けられている。</p> <p>・児童本人がチェックするための Can-do リストがある。</p>		5年	6年	合計	総頁数	99	99	198	単元数	9	9	18		聞く	読む	やり取り	発表	書く	Listen and Say	○			○		Activity			○	○		Let's read and Write	○		○		○		5年(7種類)	6年(8種類)	夢の時間割		小学校の思い出	行きたい国に友だちを誘う		将来の夢	オリジナルランチを紹介		中学校生活について		日本理解	国際理解	相互理解	合計	5年	0	4	6	10	6年	1	8	8	17		アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計		9	12	3	1	3	3	32
			5年	6年	合計																																																																												
		総頁数	99	99	198																																																																												
単元数	9	9	18																																																																														
	聞く	読む	やり取り	発表	書く																																																																												
Listen and Say	○			○																																																																													
Activity			○	○																																																																													
Let's read and Write	○		○		○																																																																												
	5年(7種類)	6年(8種類)																																																																															
夢の時間割		小学校の思い出																																																																															
行きたい国に友だちを誘う		将来の夢																																																																															
オリジナルランチを紹介		中学校生活について																																																																															
	日本理解	国際理解	相互理解	合計																																																																													
5年	0	4	6	10																																																																													
6年	1	8	8	17																																																																													
	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	合計																																																																										
	9	12	3	1	3	3	32																																																																										
文章表現、資料等	<p>①文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>②資料・手引等は、児童の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p>	<p>・日本語・英語ともにユニバーサルデザイン書体が使用されている。単元名やコーナー名には、別書体を使用。</p> <p>・付録に、絵カード6～8頁、アルファベットカード3頁、絵辞書19頁、歌、アルファベット表、ローマ字表がある。</p>																																																																															
挿図 絵表 及び 紙造 質本	<p>①挿絵・図表・統計等などのように示されているか。</p> <p>②紙質・造本については、どのように示されているか。</p>	<p>・直接記入できる表等のある頁数は、5年は62頁、6年は68頁。</p> <p>・再生紙、植物油インキを使用。</p> <p>・A B判</p> <p>・重さは、5年が310g、6年が305g。</p>																																																																															
教科 独自	効果的な補助 (音声や映像)	<p>①身近で簡単な事柄について、イラストや写真などを参考にしながら、読んだり聞いたりして必要な情報や具体的な情報を得るための補助が、どのように示されているか。</p>	<p>・単語の頁、ジングル、音と文字の気づきをうながすコーナー等に二次元コードがある。(5年は47個、6年は44個)</p>																																																																														
	文字の指導	<p>①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかったり、書き写したりすることができるようになるための題材や活動が、どのように示されているか。</p>	<p>・文章を扱う頁(読むこと)は、5・6年ともに4頁。</p> <p>・物語の題材には、「おおきなぐさ」や「うしろにいるのだから」が取り入れられている。</p> <p>・文章を扱う頁では、絵や音声を助けにして読めるつくりになっている。</p> <p>・単元ごとに、音と文字の結びつきに対する気づきを促すためのコーナーがある。</p>																																																																														